

令和6年度 一般会計決算附属資料

農林水産部 主要な施策の成果

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	01 農業費	8,069千円		17,082千円	9,013千円	47.2 %			
	目	02 農業総務費					(参考)当初予算額	課	農業振興課	
	事業	04 農業関連施設管理運営事業					7,571千円			
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	使用料	貸付農家住宅使用料				231千円	
目的		農業関連施設の適切な維持管理を行うことにより、農業振興を図る。		使用料	市民農園使用料				3,571千円	
			使用料	農林水産業活性化推進滞在施設使用料				190千円		
主要な事務・事業の概要	○久美浜総合交流販売施設（SANKAIKAN）維持管理経費 ・ 指定管理委託料 ・ 駐車場用地借上料（2,724㎡） ・ 修繕料（自動ドア、エアコン） ・ 負担金（全国道の駅連絡会、近畿道の駅連絡会） ○蒲井シーサイドクラインガルテン運営・維持管理経費 ・ 管理運営委託料（施設管理、草刈り・除雪等） ・ 水質検査、浄化槽維持管理、浄化槽法定検査等 ・ 施設清掃委託料 ・ 施設ごみ運搬委託料 ・ 施設用地借上料（3,475㎡）、郵便代 ・ 光熱費等（電気、除雪機燃料、消耗品） ・ 修繕料（浄化槽、給湯器、エアコン等） ○弥栄農家用貸付住宅 維持管理経費 ・ 光熱水費等（電気代、水道開閉栓手数料） ・ 施設清掃委託料		3,547千円	○農林水産業活性化推進滞在施設 維持管理経費						687千円
			2,356千円	・ 修繕料（IHクッキングヒーター）						337千円
			379千円	・ 雑木伐採委託料						165千円
			765千円	・ 光熱水費等（電気代、上下水道代、消耗品ほか）						185千円
			47千円	○その他農業関連施設 維持管理経費						33千円
			3,571千円	（弥栄都市農村交流実践施設、旧神野保育所、ガラシャ荘ほか）						
			931千円	・ 除草作業委託料（弥栄都市農村交流販売施設）						33千円
			318千円	参考	繰越明許費を除いた最終予算額		8,082千円			
			54千円		実質的な予算執行率		99.8%			
			1,085千円	■令和7年度への繰越事業						9,000千円
			154千円	・ ガラシャ荘解体撤去工事						令和7年11月完了予定
			302千円	成果・課題	各農業関連施設の修繕及び設備の更新を行うことにより、利用者に安全で快適な施設を提供することができた。					
			727千円							
			231千円							
			2千円							
229千円										

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	55,450千円		534,452千円	479,002千円	10.3 %		
	目	02 農業総務費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事業	05 丹後王国「食のみやこ」支援事業					28,894千円		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	繰入金 10,000千円				
					市債 24,200千円	ふるさと応援基金繰入金 農業関連施設整備事業債（合併特例債）			
目的		丹後王国「食のみやこ」を支援することにより、都市と農村の交流や農商工間連携の取組を進め、地域農業の振興を図る。							
主要な事務・事業の概要	○運営支援及び市有施設管理		28,894千円		＜丹後王国「食のみやこ」来園者数＞				
	・丹後王国「食のみやこ」運営費負担金		28,640千円						
	内訳		金額						
	運営経費等負担分		2,291千円		平成27年度 525,566人 令和2年度 162,129人				
	施設管理負担分		15,243千円		平成28年度 474,308人 令和3年度 123,311人				
	広報・集客業務負担分		11,106千円		平成29年度 398,960人 令和4年度 193,775人				
	・土地借上料（臨時駐車場：弥栄町鳥取地内）		254千円		平成30年度 368,991人 令和5年度 200,316人				
	○丹後王国展望台跡地整備		26,556千円		令和元年度 367,912人 令和6年度 207,982人				
	・王国展望台跡地整備工事実施設計業務		19,239千円						
	・丹後王国「昆虫館」改修工事実施設計業務		6,272千円						
・植生調査業務		1,045千円							
参考	繰越明許費を除いた最終予算額		55,452千円		成果・課題	○丹後王国「食のみやこ」の運営を支援することにより、本市の活性化に寄与することができた。			
	実質的な予算執行率		99.9%			○「道－1グランプリ」をはじめ、様々なイベントを開催し、集客活動を図ることで来園者数も増加しつつある。			
	■令和7年度への繰越事業		479,000千円			○丹後王国展望台等の跡地活用について、遅滞なく事業を実施していく必要がある。			
		・王国展望台跡地等整備		令和8年3月完了予定					

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	10,222千円		10,455千円	233千円	97.7 %		
	目	02 農業総務費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事業	50 農業総務一般経費					7,537千円		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府負 農地利用最適化交付金 1,116千円				
目的		農業行政を推進するための業務に必要な経費及び各種農業関連団体への負担金を支出し、農業振興を図る。							
主要な事務・事業の概要	○事務費 6,602千円				○各種農業関連団体への負担金 245千円				
	・会計年度任用職員任用経費（2人・産休育休代替等） 6,540千円				・京のふるさと産品価格流通安定協会負担金 72千円				
	・消耗品費 33千円				・丹後米改良協会負担金 51千円				
	・旅費 29千円				・野菜等経営安定対策事業負担金 122千円				
	○農業総合地図情報システム運用経費 2,270千円				対象品目（みず菜）				
	・システム保守管理委託料 2,123千円								
	・写真データ更新業務 147千円								
	○統合型GIS地図情報データ更新業務 55千円								
	○公用車管理経費 1,050千円				成果・課題	各種団体と連携し、農業行政の推進を図ることができた。			
	・燃料費（3台） 416千円								
・修繕料（法定点検等） 463千円									
・保険料等 171千円									

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	2,546千円		2,546千円	0千円	100.0 %		
	目	03 農業生産基盤整備支援費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事業	01 京野菜生産加速化事業					0千円		
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補 ほんまもん京ブランド産地支援事業費補助金（10/10） 2,546千円					
目的	京野菜及び丹後地域統一重点推進品目の生産性の向上及び更なるブランド化を図るため、京野菜等の生産を支援する。								
主要な事務・事業の概要	○生産・流通改善条件整備事業 2,546千円 京野菜等の省力・低コスト生産に必要な機械・施設の導入に対し、補助金を交付。								
	(単位：千円)								
	実施主体	事業内容	事業費	補助金額					
	久美浜町施設園芸組合	遮光ネット23枚	2,871	1,174					
	JA京都花き部会弥栄支部	菊乾燥機4台	3,355	1,372					
	合 計		6,226	2,546					
	※補助率：府45%								
	※課税事業者は、対象事業費から消費税分を抜いた額を対象事業費とする。								
	成果・課題	丹後地域統一重点推進品目の推進と農業団体の負担軽減を図り、生産の省力・低コスト化及び品質の向上に寄与することができた。							

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																								
	項	01 農業費	13,445千円		13,445千円	0千円	100.0 %																										
	目	03 農業生産基盤整備支援費					(参考)当初予算額	課	農業振興課																								
	事業	02 「京の米」生産イノベーション事業					37,615千円																										
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補 京の米生産イノベーション事業補助金（10/10）13,445千円																													
目的	特別栽培米等の生産に必要な農業用機械等を導入する農業者で組織する団体や農業法人等を支援し、京丹後産米の安定供給を図る。																																
主要な事務・事業の概要	<div>○「京の米」生産イノベーション事業補助金13,445千円</div> <div>特別栽培米の作付面積の拡大を図るため、生産に必要な農業用機械の導入に対して補助金を交付。</div> <div>(単位：千円)</div> <table><thead><tr><th>実施主体</th><th>事業内容</th><th>事業費</th><th>補助率</th><th>補助金額</th></tr></thead><tbody><tr><td>久美浜商事 有限会社</td><td>コンバイン1台 (食味収量センサー付)</td><td>16,830</td><td>50%</td><td>7,650</td></tr><tr><td>新庄米穀組合</td><td>コンバイン1台 (食味収量センサー付)</td><td>12,750</td><td>50%</td><td>5,795</td></tr><tr><td>合 計</td><td></td><td>29,580</td><td></td><td>13,445</td></tr></tbody></table>			実施主体	事業内容	事業費	補助率	補助金額	久美浜商事 有限会社	コンバイン1台 (食味収量センサー付)	16,830	50%	7,650	新庄米穀組合	コンバイン1台 (食味収量センサー付)	12,750	50%	5,795	合 計		29,580		13,445	<table><thead><tr><th>補助率</th><th>特記事項</th></tr></thead><tbody><tr><td>40%以内</td><td>通常適用</td></tr><tr><td>50%以内</td><td>事業実施主体が集落の8割を担う事業主、または対象事業がスマート機能付き機械</td></tr></tbody></table> <div>※課税事業者は、対象事業費から消費税分を抜いた額を対象事業費とする。</div>					補助率	特記事項	40%以内	通常適用	50%以内
			実施主体	事業内容	事業費	補助率	補助金額																										
			久美浜商事 有限会社	コンバイン1台 (食味収量センサー付)	16,830	50%	7,650																										
			新庄米穀組合	コンバイン1台 (食味収量センサー付)	12,750	50%	5,795																										
			合 計		29,580		13,445																										
補助率	特記事項																																
40%以内	通常適用																																
50%以内	事業実施主体が集落の8割を担う事業主、または対象事業がスマート機能付き機械																																
成果・課題	特別栽培米の生産拡大に必要となる機械導入を支援することにより、農作業の効率化を図ることができた。																																

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	7,090千円		7,090千円	0千円	100.0 %		
	目	03 農業生産基盤整備支援費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事業	04 スマート農業実装チャレンジ 事業					23,058千円		
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補 スマート農業実装チャレンジ 事業補助金（10/10） 7,090千円					
目的	AI・ICT等先端技術（スマート技術）を有する機械の導入を支援し、作業性と品質及び生産性の向上を図る。								
主要な事務・事業の概要	○スマート農林水産業実装チャレンジ事業 7,090千円								
	AI・ICT等の先端技術を有する機械を購入する団体や個人に対して補助金を交付。								
	(単位：千円)								
	実施主体	事業内容	事業費	補助率	補助金額				
	株式会社シーズ金太郎	コンバイン1台（食味収量センサー付）	10,300	50%	4,681				
	宇川アグリ株式会社	田植機1台（直進アシスト機能付）	5,300	50%	2,409				
	合 計		15,600		7,090				
	※事業主体及び補助率の区分：認定農業者（個人）30%、団体50%								
※課税事業者は、対象事業費から消費税分を抜いた額を対象事業費とする。									
成果・課題	スマート農業機械の導入を支援することにより、労働負担を軽減し、農作業の効率化と品質の向上を図ることができた。								

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	01 農業費	2,192千円		2,192千円	0千円	100.0 %			
	目	03 農業生産基盤整備支援費					(参考)当初予算額	課	農業振興課	
	事業	06 農業者等営農継続緊急支援事業					0千円			
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補 農業者等営農継続緊急支援事業補助金（10/10） 2,192千円						
目的	パイプハウスの雪害や果樹カメムシ類による虫害により、経営圧迫を受けている農業者の負担軽減を行うことで事業の継続を支援する。									
主要な事務・事業の概要	○パイプハウス復旧支援事業補助金 1,731千円 補助対象：パイプハウスの復旧等に要する経費 復旧棟数：1棟		○果樹農家営農継続緊急支援事業補助金 461千円 補助対象：追加の防除用農薬及び草勢回復用肥料に係る費用 ※令和6年5月からの果樹カメムシ類による虫害に対して、掛かり増し施用の農薬及び肥料代を補助するもの							
			事業実施主体		事業内容	補助対象経費	補助金額			
			一分HC	復旧	3,351千円	1,675千円				
				撤去	117千円	56千円				
合計		3,468千円	1,731千円							
				事業実施主体		事業内容	補助対象経費	補助金額		
				京たんご梨生産協議会		追加施肥	735千円	345千円		
						追加防除	190千円	92千円		
				三分営農組合		追加施肥	69千円	24千円		
				合計			994千円	461千円		
				成果・課題	雪によるパイプハウス被害や果樹カメムシ類による虫害により、厳しい経営環境におかれている農業者を支援し、農業経営の継続につながった。					

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	15,221千円		15,221千円	0千円	100.0 %		
	目	03 農業生産基盤整備支援費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事業	09 高温対策支援事業					21,700千円		
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補 高温対策支援事業補助金（10/10）15,221千円					
目的	農産物の高温被害の影響により、農家の経営状況が悪化する中、猛暑に備えるため、産地において効果が期待できる高温対策を図る機器等の導入に対して支援する。								
主要な事業・事業の概要	○高温対策支援事業補助金			15,221千円 (単位：千円)		※補助上限は、1事業実施主体当たり1,000千円 3戸以上の販売農家で組織する団体の構成員当たり600千円 (井戸の設置メニューのみ 1事業実施主体当たり200千円) ※課税事業者は、対象事業費から消費税分を抜いた額を対象事業費とする。			
	実施主体		事業費	補助金額					
	個人47人（認定農業者40人、認定新規就農者7人）		32,943	14,248					
	団体の構成員5人		2,360	973					
	合 計		35,303	15,221					
	【実施事業内容】								
	①機器類（スプリンクラー、細霧冷房 等） ②資材類（灌水資材、遮光・遮熱資材 等） ③循環扇・換気扇（循環扇、空動扇 等） ④水源整備（井戸掘削、汲み上げ用ポンプの設置 等）								
成果・課題	高温対策を図る機器等の導入を支援し、農作物への高温被害の影響緩和を図ることができた。								

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	11,220千円		11,221千円	1千円	99.9 %		
	目	04 農業振興費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事業	01 生物多様性を育む農業推進事業					12,148千円		
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補 環境保全型農業直接支払交付金（3/4・10/10）8,458千円					
目的	地球温暖化防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動等に取り組む農業者を支援し、環境保全型農業の普及推進を図る。								
主要な事務・事業の概要	化学肥料・化学合成農薬の使用を地域の慣行レベルから5割以上低減する活動と合わせて、地球温暖化防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動の取組に対し、取組内容に応じて補助金を交付。								
	○環境保全型農業直接支払交付金 11,044千円								
	取組内容	件数	面積	補助金額					
	5割低減＋カバークロップ	5件	1,443a	866千円					
	5割低減＋冬期湛水	15件	6,805a	4,208千円					
	5割低減＋長期中干し	6件	3,036a	243千円					
	5割低減＋秋耕	3件	2,344a	188千円					
	有機農業	8件	4,340a	5,504千円					
	炭の投入	1件	70a	35千円					
	合 計	38件	18,038a	11,044千円					
※取組団体数：20団体									
○環境保全型農業直接支払交付金事業推進事務費 176千円									
・消耗品費（事務用品） 162千円									
・通信運搬費（郵送料） 14千円									
成果・課題	化学肥料・農薬の使用を低減し、地球温暖化防止や生物多様性の保全につながる農業生産活動を支援することにより、農業者における環境保全と環境意識の向上に資することができた。								

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																									
	項	01 農業費	640千円		640千円	0千円	100.0 %																											
	目	04 農業振興費					(参考)当初予算額	課	農業振興課																									
	事業	03 償還金助成事業					640千円																											
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補 農業者経営復興特別支援資金等助成事業補助金（10/10） 640千円																														
目的	農業者の営農継続を支援するため、農業者経営復興特別支援金及び農業経営継続資金の償還に対する助成を行う。																																	
主要な事務・事業の概要	○農業者経営復興特別支援資金等助成事業補助金 640千円																																	
	復興資金貸付一覧表 (単位：千円)																																	
	<table><tr><td>年度</td><td>人数</td><td>貸付金額</td><td>R6償還額</td><td>助成額</td></tr><tr><td>平成25年度</td><td>2人</td><td>1,000</td><td>200</td><td>133</td></tr><tr><td>平成26年度</td><td>2人</td><td>2,400</td><td>480</td><td>320</td></tr><tr><td>平成27年度</td><td>2人</td><td>1,400</td><td>280</td><td>187</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>4,800</td><td>960</td><td>640</td></tr></table>				年度	人数	貸付金額	R6償還額	助成額	平成25年度	2人	1,000	200	133	平成26年度	2人	2,400	480	320	平成27年度	2人	1,400	280	187	合 計		4,800	960	640					
	年度	人数	貸付金額	R6償還額	助成額																													
平成25年度	2人	1,000	200	133																														
平成26年度	2人	2,400	480	320																														
平成27年度	2人	1,400	280	187																														
合 計		4,800	960	640																														
※貸付先：2件（償還据置期間：最後の貸付実行から5年間）																																		
事業対象者：復興・継続支援資金を借り受けた者で、貸付決定通知書等に基づく償還開始まで継続して農業経営を行っており、かつ、助成事業実施年度も継続して農業経営を行っているもの。																																		
助成対象額：復興・継続支援資金の償還年額の2/3以内																																		
助成期間：復興・継続支援資金の償還開始後5年間																																		
				成果・課題	営農者の災害復興後の営農継続に対し助成することにより、経済的負担の軽減を図ることができた。																													

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	2,727千円	2,773千円	46千円	98.3 %		
	目	04 農業振興費				(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事業	04 農業技術者協議会活動促進事業				2,583千円		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源					
目的	農業経営基盤強化促進法に基づき設置された京丹後市農業技術者協議会の活動を支援することにより、本市の農業振興を図る。							
主要な事務・事業の概要	農業経営基盤強化促進法に基づく認定農業者の認定に係る審査機関である農業技術者協議会において、個別具体的な経営基盤強化の推進について検討を行った。 また、認定農業者・集落営農等の担い手育成のため、農業経営改善支援センターを中心に経営相談や経営改善計画の作成指導など、経営基盤強化の促進に資する活動を行った。			【活動実績】 ・認定農業者育成数 ： 29経営体（新規10、更新19） ・農業法人育成数 ： 6法人 ・経営改善相談活動 相談活動日数 ： 延べ100日 対象人数 ： 延べ194人 ※認定農業者数：194経営体（令和7年3月末）				
	○農業技術者協議会活動経費							

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																																		
	項	01 農業費	12,244千円		12,271千円	27千円	99.7 %																																				
	目	04 農業振興費					(参考)当初予算額	課	農業振興課																																		
	事業	05 地域農業ブランド推進事業					13,605千円																																				
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補助金	担い手養成実践農場整備支援事業補助金（5/10）155千円																																						
				寄附金	ふるさと応援寄附金100千円																																						
目的		農業者の所得向上を図るため、市内農産物の生産強化・産地の維持拡大及び流通販売の取組を支援し、市内農産物の需要拡大・販路拡大を進めるとともに、市内の多様な農業者を支援し、市内農業の裾野を広げ地域農業の振興を図る。																																									
主要な事務・事業の概要	○農産物のブランド化に係る経費		49千円		○地域農業振興事業補助金8,955千円																																						
	・報償費（1次産品活用アドバイザー謝金、1人×1回）		6千円		<table><tr><td>目的</td><td>事業名</td><td>件数</td><td>補助金</td></tr><tr><td rowspan="5">生産強化</td><td>認定農業者支援事業</td><td>4件</td><td>1,497千円</td></tr><tr><td>共同利用機械等導入支援事業</td><td>5件</td><td>1,999千円</td></tr><tr><td>小規模農業者支援事業</td><td>11件</td><td>2,396千円</td></tr><tr><td>果樹農家営農推進支援事業</td><td>2件</td><td>1,500千円</td></tr><tr><td>果樹研修チャレンジ支援事業</td><td>1件</td><td>310千円</td></tr><tr><td rowspan="2">流通販売</td><td>農産物販路拡大・加工品開発支援事業</td><td>6件</td><td>663千円</td></tr><tr><td>和牛振興支援事業</td><td>2件</td><td>590千円</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td colspan="2"></td><td>31件</td><td colspan="2">8,955千円</td></tr></table>					目的	事業名	件数	補助金	生産強化	認定農業者支援事業	4件	1,497千円	共同利用機械等導入支援事業	5件	1,999千円	小規模農業者支援事業	11件	2,396千円	果樹農家営農推進支援事業	2件	1,500千円	果樹研修チャレンジ支援事業	1件	310千円	流通販売	農産物販路拡大・加工品開発支援事業	6件	663千円	和牛振興支援事業	2件	590千円	合計				31件	8,955千円	
	目的	事業名	件数	補助金																																							
	生産強化	認定農業者支援事業	4件	1,497千円																																							
		共同利用機械等導入支援事業	5件	1,999千円																																							
		小規模農業者支援事業	11件	2,396千円																																							
		果樹農家営農推進支援事業	2件	1,500千円																																							
		果樹研修チャレンジ支援事業	1件	310千円																																							
	流通販売	農産物販路拡大・加工品開発支援事業	6件	663千円																																							
		和牛振興支援事業	2件	590千円																																							
合計				31件	8,955千円																																						
・旅費（摂津市農業祭ほか）		12千円																																									
・有料道路通行料（PR、イベント開催に係るもの）		31千円																																									
○果樹振興に係る経費		3,240千円																																									
・ローカルプロジェクトプロデューサー業務委託料		3,240千円																																									
委託事業者：京丹後フルーツオーガナイゼーション																																											
※共創型地域おこし協力隊（1人、R6.4.1～R7.3.31）																																											
				成果・課題																																							
				○地域農業振興事業補助金により、市内農業者の機械等導入を支援し、生産拡大や販路拡大等の経営規模の拡大を図ることができた。 ○地域おこし協力隊制度を活用して、果樹の新たな担い手を育成することができた。 ○引き続き果樹の新たな担い手の育成を図る必要がある。																																							

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	01 農業費	9,553千円		9,669千円	116千円	98.8 %			
	目	04 農業振興費					(参考)当初予算額	課	農業振興課	
	事業	06 水田農業振興推進事業					8,831千円			
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		府補 経営所得安定対策推進事業費補助金（10/10） 7,791千円						
目的	経営所得安定対策等を円滑に実施し、農家の経営安定を図ることにより、農業の振興を推進する。		主な財源							
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（2人・事務補助）		7,314千円							
	○報償金		1,589千円							
	・経営所得安定対策推進謝金（181集落）		1,467千円							
	・転作現地確認謝金（30集落）		122千円							
	○旅費（地域農業再生協議会担当者会議等）		3千円							
	○事務費		350千円							
	・消耗品費（農会長会議用資料用紙等）		94千円							
	・燃料費（ガソリン代）		108千円							
	・印刷製本費（転作現地確認札用紙等）		43千円							
	・通信運搬費（会議開催案内送付郵便等）		97千円							
	・駐車場使用料		3千円							
	・有料道路通行料		5千円							
	○地域農業再生支援システム利用料		297千円		成果・課題	○経営所得安定対策等制度への加入促進や交付金の受領等、各種事務を適切に行うことで、多くの農業者が安心できる農業経営に寄与することができた。 ○国の米づくりに関する今後の方向性を注視するとともに、本市が推進する有機農業の取組ともあわせて米づくりを支援していく必要がある。				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	310千円	370千円	60千円	83.7 %		
	目	04 農業振興費				(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事業	07 京丹後食のふるさとづくり事業				0千円		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源					
目的	本市産食材を活用している都市部での飲食店の更なる掘り起こしを行い、魅力発信拠点として店舗リストをホームページ・SNS等で発信して本市産食材の知名度向上を図るとともに、生産者の販路開拓と店舗来客者の購買誘導を図る。							
主要な事務・事業の概要	○「食のふるさと」魅力発信経費 310千円 都市部における京丹後産食材の魅力発信拠点として、本市産食材を活用している飲食店リストを作成し、ホームページ等で周知した。 【リスト掲載】9店舗（京都6、兵庫3） 京丹後産食材活用のステッカー及びスタンドポップ（ふるさと納税サイトQRコード入り）を作成し、京丹後産食材を活用する市外飲食店に設置した。 【作成内容】ステッカー（屋内用、屋外用）、スタンドポップ 各150枚 ・旅費 123千円 ・消耗品費 21千円 ・印刷製本費 144千円 ・駐車場使用料 1千円 ・有料道路通行料 21千円			(参考) リーガロイヤルホテル京都で京丹後フェアが開催され、京丹後産食材を使用した特別フレンチコースが提供された。 【提供期間】令和7年3月1日（土）～4月30日（水） 【内 容】特別コース2種				
				成果・課題	○飲食店リストの作成や京丹後産食材ブランド化推進会との連携、京丹後産食材活用のステッカー及びスタンドポップの作成などにより、本市産食材の知名度向上と販路拡大に繋げることができた。 ○「美食都市アワード2024」の受賞を活かしながら、“食の魅力”で観光客を惹きつける継続した取組が必要である。			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部		
	項	01 農業費	3,613千円		3,664千円	51千円	98.6 %				
	目	04 農業振興費					(参考)当初予算額	課	農業振興課		
	事業	09 有機農業拡大推進事業					600千円				
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補 有機農業産地づくり推進事業交付金（10/10）				1,631千円		
目的	国において「みどりの食料システム戦略」が策定され、全国的に持続可能な食料システムの構築が図られている中、有機農業を拡大する取組を通じて、本市の持続可能なまちづくりと消費者から選ばれる産地づくりを目指す。										
主要な事務・事業の概要	○京丹後市みどりの農産物認定委員会に係る経費 ・委員謝金、費用弁償（延べ8人、2回） ○京丹後市有機農業実施計画策定検討会に係る経費 ・委員謝金、費用弁償（延べ7人、4回） ※令和7年3月に京丹後市有機農業実施計画を策定 ○消耗品費 ・有機米栽培試験用農業資材（有機質肥料） ※丹後緑風高校久美浜学舎で有機米栽培の実証実験に使用 ・みどりの農産物PR用有機米 ○オーガニックライフスタイルEXPO出展に係る経費 ・アドバイザー謝金、費用弁償（1人、5回） ・職員旅費、出展料、駐車場使用料、有料道路通行料 ※6月28日・29日出展（京都市） ○学校給食提供用有機米の購入費用 市内小中学校全22校で学校給食に有機米を提供（5日間）			95千円 124千円 72千円 359千円 950千円	○有機農業実施計画策定に係る先進地視察経費 ・職員旅費、駐車場使用料、有料道路通行料 ※千葉県木更津市（8月9日）、山形県鶴岡市（10月24日）、兵庫県淡路市（7月24日） ○有機農業拡大支援事業補助金 補助件数：8件 事業内容：機械導入（自動抑草ロボット6台、肥料散布機1台など） 資機材導入（育苗用シルバーポリ270m×25m×2枚） 						

予算科目	款	06 農林水産業費		本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	農林水産部						
	項	01 農業費		30,952千円		40,434千円		9,482千円		76.5 %									
	目	05 新規就農者確保対策費								(参考)当初予算額									
	事業	01 新規就農者育成事業								59,055千円		課	農業振興課						
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補	就農研修資金償還金助成事業費補助金（1/2）					1,040千円								
目的	経営の不安定な就農初期の所得確保を支援するため、青年就農者に交付金を交付し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図る。				府補	農業次世代人材投資事業費補助金（10/10）					16,957千円								
					府補	新規就農者育成総合対策事業費補助金（3/4・10/10）					10,427千円								
主要な事務・事業の概要	○農業次世代人材投資資金交付金（経営開始型）			14,686千円		○新規就農研修資金償還金助成								2,080千円					
	全期交付（満額）			1,500千円／年 × 6人	=	9,000千円	・償還条件：償還期間は就農後10年（うち据置5年）、5年均等償還												
	全期交付			1,200千円／年 × 1人	=	1,200千円	・支給要件：償還期間中は就農（雇用による就農は除く）していること												
	全期交付			1,048千円／年 × 1人	=	1,048千円	・助成対象者：5人												
	半期交付（満額）			750千円／年 × 3人	=	2,250千円	<table><tr><td rowspan="2">参考</td><td>繰越明許費を除いた最終予算額</td><td>31,038千円</td></tr><tr><td>実質的な予算執行率</td><td>99.7%</td></tr></table>								参考	繰越明許費を除いた最終予算額	31,038千円	実質的な予算執行率	99.7%
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	31,038千円																
		実質的な予算執行率	99.7%																
	半期交付			470千円／年 × 1人	=	470千円													
	半期交付			467千円／年 × 1人	=	467千円													
	半期交付			251千円／年 × 1人	=	251千円													
○農業経営開始資金交付金			9,000千円		■令和7年度への繰越事業								9,396千円						
全期交付（満額）			1,500千円／年 × 6人	=	9,000千円	・農業経営発展支援事業補助金								令和8年1月完了予定					
○農業次世代人材投資事業推進事務経費			5,186千円		成果・課題	○青年就農者に対して交付金を交付し、経営の不安定な就農初期の所得確保を支援することで、経済的な不安を解消し経営に専念できる環境づくりができた。 ○関係機関と連携して営農指導・支援を行い、経営の安定化や、年間所得500万円以上を目指す認定農業者への経営発展を図る必要がある。													
・事務用品・通信運搬費			71千円																
・会計年度任用職員任用経費			5,115千円																
農業次世代人材投資事業推進員（2人） （報酬、期末手当、共済費、費用弁償）																			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	34千円		38千円	4千円	89.4 %		
	目	06 畜産業費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事業	50 畜産振興一般経費					38千円		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源					
目的		円滑な畜産行政事務及び畜産振興の推進を図る。							
主要な事務・事業の概要	飼育状況調査の実施や家畜防疫等、畜産振興に必要な事務を実施した。								
	○消耗品								
	○京都府畜産振興協会会費								
				成果・課題	円滑な畜産行政事務及び畜産振興の推進を図ることができた。				

予算科目目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部													
	項	01 農業費	5,242千円		5,242千円	0千円	100.0 %															
	目	07 農地費					(参考) 当初予算額	課	農林整備課													
	事業	01 小規模農業基盤整備事業					8,300千円															
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	分担金	小規模農業基盤整備事業分担金			1,554千円														
目的	農業用水路等の老朽化が進む中、地域の維持管理の効率的な取組を支援し、農地、農業用施設等の改良、維持、保全及び復旧を図る。			市債	小規模基盤整備事業債（緊急自然災害防止対策事業債）			3,600千円														
主要な事務・事業の概要	○工事請負費		5,181千円		各地区及び農業団体が実施した小規模な農業用施設の維持管理に対して、機械借上代、原材料費を対象に補助金交付した。																	
	<table><tr><td>地区</td><td>事業内容</td><td>事業費（千円）</td></tr><tr><td>網野町掛津</td><td>用排水路改修 L=37m</td><td>3,729</td></tr><tr><td>久美浜町栃谷</td><td>用水路改修 L=6m</td><td>1,452</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>5,181</td></tr></table>		地区	事業内容	事業費（千円）	網野町掛津	用排水路改修 L=37m	3,729	久美浜町栃谷	用水路改修 L=6m	1,452	合計		5,181			○小規模土地改良事業補助金 61千円					
	地区	事業内容	事業費（千円）																			
	網野町掛津	用排水路改修 L=37m	3,729																			
	久美浜町栃谷	用水路改修 L=6m	1,452																			
	合計		5,181																			
				補助率： 補助対象事業費の2/3																		
				上限額： 補助対象事業費が原材料費又は機械経費 200千円																		
				補助対象事業費が原材料費と機械経費 300千円																		
				<table><tr><td>町 域</td><td>箇所</td><td>金額（千円）</td></tr><tr><td>網野町</td><td>1</td><td>61</td></tr></table>						町 域	箇所	金額（千円）	網野町	1	61							
町 域	箇所	金額（千円）																				
網野町	1	61																				
成果・課題	○網野町掛津及び久美浜町栃谷地内の農業用施設を整備し、施設の保全に資することができた。 ○補助金交付により、農業用施設等の復旧を支援することができた。																					

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部						
	項	01 農業費	39,741千円		43,742千円	4,001千円	90.8 %								
	目	07 農地費					(参考)当初予算額	課	農林整備課						
	事業	02 農業競争力強化農地整備事業					33,275千円								
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	分担金	農業競争力強化農地整備事業分担金				12,179千円						
目的		ほ場の大区画化と用水路等の改修を実施し、営農労力の節減と収益性の高い農業経営の実現を図る。		府委	換地業務委託金				4,590千円						
				市債	農業競争力強化農地整備負担金事業債（合併特例債）				15,400千円						
主要な事務・事業の概要	府営農業競争力強化基盤整備事業に対し、負担金を支出した。また、京都府からの委託により、換地業務を行った。			【事業地区の状況】											
	○換地処理事務に係る経費			4,590千円		上宇川地区	事業期間	平成29年度～令和9年度	整備面積	45.9ha					
	・上宇川地区 委員謝金（10人）			331千円		平田地区	事業期間	令和2年度～令和8年度	整備面積	39.7ha					
	換地業務委託料			1,078千円		徳光地区	令和7年度事業採択（予定）	整備面積	34.7ha						
	・平田地区 委員謝金（14人）			937千円		関地区	令和8年度事業採択（予定）	整備面積	27.9ha						
	換地業務委託料			2,244千円		吉澤地区	令和10年度事業採択（予定）	整備面積	40.0ha						
	○測量委託料			6,677千円		<table><tr><td rowspan="2">参考</td><td>繰越明許費を除いた最終予算額</td><td>39,742千円</td></tr><tr><td>実質的な予算執行率</td><td>99.9%</td></tr></table>					参考	繰越明許費を除いた最終予算額	39,742千円	実質的な予算執行率	99.9%
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	39,742千円												
		実質的な予算執行率	99.9%												
	・吉澤地区地形図作成業務			6,677千円		■令和7年度への繰越事業					4,000千円				
					・関地区換地等調整業務（令和8年3月完了予定）					4,000千円					
○府営農業競争力強化基盤整備事業負担金			28,474千円		<table><tr><td rowspan="5">成果・課題</td><td colspan="4" rowspan="5">○丹後町上宇川、久美浜町平田地区において、令和6年度に予定していたほ場整備工事等を実施することができた。 ○弥栄町吉澤地区のほ場整備事業採択申請に向け、地形図を作成した。</td></tr><tr></tr><tr></tr><tr></tr><tr></tr></table>					成果・課題	○丹後町上宇川、久美浜町平田地区において、令和6年度に予定していたほ場整備工事等を実施することができた。 ○弥栄町吉澤地区のほ場整備事業採択申請に向け、地形図を作成した。				
成果・課題	○丹後町上宇川、久美浜町平田地区において、令和6年度に予定していたほ場整備工事等を実施することができた。 ○弥栄町吉澤地区のほ場整備事業採択申請に向け、地形図を作成した。														
地区名	府事業費（千円）	負担金（千円）													
		市(10%)	市(22.5%)	地元(7.5%)	減免額	計									
上宇川	82,950	8,295	-	6,221		14,516									
平田	80,000	8,000	-	6,000	△ 42	13,958									
計	162,950	16,295	-	12,221	△ 42	28,474									

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	36,146千円		36,350千円	204千円	99.4 %		
	目	07 農地費					(参考) 繰越予算額	課	農林整備課
	事業	02 農業競争力強化農地整備事業（繰越）					36,350千円		
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補	換地等調整補助金（10/10）				3,740千円
				府委	調査設計業務委託金				32,406千円
目的	ほ場の大区画化と用水路等の改修を実施し、営農労力の節減と収益性の高い農業経営の実現を図る。								
主要な事務・事業の概要	京都府からの委託により、関地区の実施計画等策定業務を行った。また、徳光地区のほ場整備事業実施に向けた換地等調整業務を行った。								
	○委託料			36,146千円					
	・ 関地区実施計画等策定業務			32,406千円					
	・ 徳光地区換地等調整業務			3,740千円					
				成果・課題	○関地区の実施計画等策定（基本設計）を完了した。 ○徳光地区の換地等調整を完了した。				

予算科目	款	06 農林水産業費		本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	農林水産部	
	項	01 農業費		11,011千円		11,012千円		1千円		99.9 %				
	目	07 農地費								(参考)当初予算額				
	事業	03 土地改良施設維持管理適正化事業								4,357千円		課	農林整備課	
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	分担金	土地改良施設維持管理適正化事業分担金					2,721千円			
					諸収入	土地改良施設維持管理適正化事業費補助金					4,500千円			
目的		造成した事業資金を基に計画的に施設を整備し、老朽化した土地改良施設の適切な維持管理と農業経営の安定を図る。												
主要な事務・事業の概要	○工事請負費		5,005千円		・土地改良施設の適切な維持管理により、施設の長期有効利用と持続的な農業経営の安定を図るため、施設の診断指導を実施した。									
	・国営三津団地畑地かんがい施設緊急整備補修		5,005千円											
	○土地改良施設維持管理適正化事業賦課金（8施設）		6,006千円											
	地区名	施設名	支払年度	工事実施年度	拠出額（千円）	【土地改良施設診断指導（7か所）】 ・峰山町 荒山（サイノキ井堰）、丹波（ハノ丸頭首工） ・大宮町 善王寺（上河原井堰）、三坂（三坂団地排水路）、三重（家の奥池） ・弥栄町 芋野（芋野揚水機場） ・久美浜町 丸山（野中丸山揚水ポンプ）								
	大宮町河辺	松田排水路	R4～R8	R4	660									
	大宮町周枳	井溝大井堰	R6～R10	R7（予定）	396									
	網野町俵野	俵野畑かん施設(1)	R2～R6	R3	231									
	網野町俵野	俵野畑かん施設(2)	R5～R10	R8（予定）	957									
	弥栄町小田	小南谷池1号2号	R2～R6	R5	693									
	久美浜町三分	三分井堰	R3～R7	R5	363									
	久美浜町畑	畑貯水池	R6～R10	R9（予定）	1,056									
	網野町三津	国営三津団地（緊急）	R6	R6	1,650									
					計	6,006								
	※緊急事業は、5年間分の賦課金を一括で支払う必要がある。					成果・課題	○土地改良施設維持管理適正化事業加入地区の事業実現に向け、必要な資金を賦課金として京都府土地改良事業団体連合会に拠出した。 ○急遽破損した国営三津団地の畑地かんがい施設の修繕を行い、農業用水の安定確保を図ることができた。 ○適正な維持管理を目的に、5年以内に整備補修を行う事業であり、計画的な施設整備のため、今後も適正化事業への加入に向けた取組を検討していく必要がある。							

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部												
	項	01 農業費	12,210千円		73,000千円	60,790千円	16.7 %														
	目	07 農地費					(参考)当初予算額	課	農林整備課												
	事業	04 農地耕作条件改善事業					50,500千円														
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	分担金 農地耕作条件改善事業分担金 1,603千円																
					府補 農地耕作条件改善事業補助金（6/10） 6,000千円																
					市債 農地耕作条件改善事業債（合併特例債） 4,300千円																
目的		集落等で、地域計画（旧京力農場プラン）を作成し、中間管理事業に取り組み、効率的・持続可能な農業経営、地域保全を図る活動を支援するため、農業用施設等の整備を行う。																			
主要な事務・事業の概要	○委託料		1,947千円		○令和7年度への繰越事業（令和8年3月完了予定） 60,790千円																
	<table><tr><td>地区名</td><td>事業内容</td><td>金 額</td></tr><tr><td>峰山町二箇</td><td>用地測量 1 式</td><td>1,947千円</td></tr></table>		地区名	事業内容						金 額	峰山町二箇	用地測量 1 式	1,947千円								
	地区名	事業内容	金 額																		
	峰山町二箇	用地測量 1 式	1,947千円																		
	○工事請負費		10,263千円																		
	<table><tr><td>地区名</td><td>事業内容</td><td>金 額</td></tr><tr><td>峰山町二箇</td><td>用水路改修 L=7.0m</td><td>8,063千円</td></tr><tr><td>峰山町新治</td><td>井堰修繕 1 式</td><td>2,200千円</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>10,263千円</td></tr></table>		地区名	事業内容						金 額	峰山町二箇	用水路改修 L=7.0m	8,063千円	峰山町新治	井堰修繕 1 式	2,200千円	計		10,263千円		
	地区名	事業内容	金 額																		
	峰山町二箇	用水路改修 L=7.0m	8,063千円																		
	峰山町新治	井堰修繕 1 式	2,200千円																		
	計		10,263千円																		
成果・課題	○峰山町二箇地区の用水路工事の完了により、泥上げ等、水路維持管理の負担を軽減できた。 ○峰山町新治地区の井堰修繕を行い、安定的な用水確保を図ることができた。																				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部		
	項	01 農業費	39,470千円		204,680千円	165,210千円	19.2 %				
	目	07 農地費					(参考)当初予算額	課	農林整備課		
	事業	05 農業水路等長寿命化事業					145,000千円				
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補	農業水路等長寿命化・防災減災事業補助金（10/10）			9,680千円			
				市債	農業水路等長寿命化・防災減災事業債（合併特例債）			28,300千円			
目的	農業水路等の長寿命化を図り、持続可能な農業生産・農業経営のための基盤整備を行う。										
主要な事務・事業の概要	○委託料		9,680千円		■令和7年度への繰越事業（令和8年3月完了予定）					165,210千円	
	・久美浜町神崎地区実施設計業務		9,680千円								
	○工事請負費		29,790千円								
	地区名	事業内容	金額	備考	地区名	事業内容	金額	備考			
	弥栄町黒部	揚水機場 A=20.6㎡、吸水槽 1か所	18,200千円	前払金	網野町俵野	揚水機場建屋設計	3,000千円	委託料			
		用水管・用水路 L=437m	11,590千円	前払金		揚水機 1式	62,000千円	工事請負費			
	計		29,790千円			揚水機場改築 1式					
	弥栄町黒部	揚水機場 A=20.6㎡、吸水槽 1か所	100,210千円	工事請負費							
		用水管・用水路 L=437m									
		揚水機 1式									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額		39,470千円								
	実質的な予算執行率		100.0%								
成果・課題	○久美浜町神崎地区の揚水及び用水路改修を実施するための設計業務を完了した。 ○老朽化した黒部揚水機・用水路及び俵野揚水機の改修工事を発注した。										

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	7,638千円		7,650千円	12千円	99.8 %		
	目	07 農地費					(参考)当初予算額	課	農林整備課
	事業	50 農地一般経費					6,362千円		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	諸収入 市有自動車損害賠償金 296千円				
目的		農業農村整備事業を円滑に推進するための施設管理・研修・支援及び京都府土地改良事業団体連合会への負担金等の一般経費							
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（事務補助1人）		2,300千円		○負担金、補助及び交付金 2,752千円				
	○職員旅費		110千円		・尾和用水路設備管理費負担金（丹後町） 579千円				
	○消耗品費（参考図書、コピー代）		504千円		・防潮樋門電気代負担金（久美浜町川崎川、村前川） 130千円				
	○公用車維持管理費（燃料費、修繕料等）		192千円		・各種大会等参加負担金 53千円				
	○役務費（通信運搬費等）		20千円		・京都府土地改良事業団体連合会賦課金 1,832千円				
	○使用料及び賃借料		772千円		・丹後土地改良区賦課金 83千円				
	・ソフトウェア使用料（CADソフト）		330千円		・農道台帳管理負担金 75千円				
・土木積算システム借上料		372千円		成果・課題	施設管理・支援事業を行うことで、農業農村整備事業を円滑に推進することができた。				
・有料道路通行料、駐車場使用料		70千円							

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	農林水産部
	項	01 農業費	68,533千円		68,548千円		15千円		99.9 %			
	目	08 農地利用推進費							(参考)当初予算額		課	農業振興課
	事業	01 中山間地域等直接支払制度事業							68,654千円			
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		府補 中山間地域等直接支払制度事業費補助金（3/4・10/10） 51,432千円								
目的		中山間地域等において、農業生産活動等の維持を通して耕作放棄地の発生を防止し、農業・農地の多面的機能を確保する取組を支援する。		主な財源								
主要な事務・事業の概要	耕作放棄地の増加等に伴う農業・農地の多面的機能の低下が特に懸念される中山間地域等において、農振農用地区域内の1ha以上の農地を対象とした5か年（令和2年度～令和6年度）の協定を基に、中山間地域等に直接交付金を交付した。				○中山間地域等直接支払制度事業補助金（本体＋加算金） 68,403千円							
	○中山間地域等直接支払制度推進事業事務経費 130千円				集落協定数/面積 個別協定数/面積 交付額（本体+加算）							
	・旅費 3千円				峰山町 5 40.6ha — — 6,050千円							
	・消耗品費 77千円				大宮町 7 49.9ha — — 9,664千円							
	・燃料費 45千円				網野町 3 10.2ha 1 3.9ha 2,964千円							
	・通信運搬費 2千円				丹後町 8 59.7ha — — 8,988千円							
	・駐車場使用料 3千円				弥栄町 3 37.0ha — — 5,870千円							
					久美浜町 22 190.4ha — — 34,867千円							
					合計 48 387.8ha 1 3.9ha 68,403千円							
					成果・課題							
				○農業生産条件の不利地域である中山間地域等において、協定農用地を設定することにより、将来に向けた耕作放棄地の発生防止等に取り組む体制づくりを進めることができた。 ○令和7年度から新たな協定が始まるが、各集落において農業者の高齢化が進行しているため、若手の担い手農家育成や営農の広域化支援を進めながら、協定農用地の更なる拡充に取り組む必要がある。								

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	01 農業費	70,944千円		71,093千円	149千円	99.7 %			
	目	08 農地利用推進費					(参考)当初予算額	課	農業振興課	
	事業	02 地域計画推進事業					24,035千円			
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補	機構集積協力金交付事業費補助金（10/10）				66,846千円	
目的		地域農業の将来の方向性等を集落や地域（国営団地等）で話し合い、担い手農家（認定農業者、集落営農組織等）への農地集積を促進し、地域農業の体質強化を図ることを目的とした「地域計画」の実現に向けた取組を推進する。		府補	地域計画策定推進緊急対策事業費補助金（10/10）				200千円	
				諸収入	農地中間管理機構事業等業務委託金				2,994千円	
主要な事務・事業の概要	○農地中間管理事業受託事務経費 ・会計年度任用職員任用経費（1人・事務補助） ・旅費、駐車場使用料 ※受託事務：借入予定農地の調査、借受希望農地リストの作成、農用地利用集積計画案の作成等 ○機構集積協力金交付事業 ・地域集積協力金交付事業交付金 自ら定めた「地域計画」に基づき、農地中間管理機構に農地を貸し付けた地域に、貸付割合に応じて協力金を交付。 ※協力金交付地域・面積：6地域、220.6ha		3,877千円							
			3,870千円							
			7千円							
			66,846千円							
	○地域計画策定に係る事務経費 ・消耗品費（事務用品等）		221千円		成果・課題	○地域集積協力金の活用及び地域との土地利用調整を適正に行い、農地中間管理機構への農地貸し出しを推進することにより、担い手への農地集積を図ることができた。 ○農地集積を円滑に推進するため、「農地中間管理機構」と連携した土地利用調整を効率的に進めていく必要がある。				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部															
	項	01 農業費	210,145千円		210,252千円	107千円	99.9 %																	
	目	08 農地利用推進費					(参考)当初予算額	課	農林整備課															
	事業	03 多面的機能支払交付金事業					207,997千円																	
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補	多面的機能支払交付金（3/4）				157,041千円															
目的		農地、水路等の資源を含む農村環境の保全活動、施設の長寿命化のための活動を行う農業者団体等を支援し、地域主体の保全管理等の取組の強化・拡大を図る。		諸収入	過年度多面的機能支払交付金返還金				1,533千円															
主要な事務・事業の概要	○多面的機能支払交付金事業活動推進費		4,488千円		○過年度府支出金返還金					1,533千円														
	事業の推進及び実施状況確認事務				・協定農用地面積の減少に伴い発生した交付金の返還（該当：10組織）																			
	・会計年度任用職員任用経費（2人）		3,301千円		〈参考〉令和6年度の取組状況																			
	・旅費、需用費（消耗品費、リース車燃料代）		608千円		<table><tr><td>峰山町</td><td>大宮町</td><td>網野町</td><td>丹後町</td><td>弥栄町</td><td>久美浜町</td><td>合計</td></tr><tr><td>11組織</td><td>7組織</td><td>11組織</td><td>9組織</td><td>10組織</td><td>43組織</td><td>91組織</td></tr></table>					峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	11組織	7組織	11組織	9組織	10組織	43組織	91組織	
	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																	
	11組織	7組織	11組織	9組織	10組織	43組織	91組織																	
	・役務費（通信運搬費）		27千円		※広域活動組織 4組織（大宮町広域協定、久美浜二区広域協定、																			
	・使用料及び賃借料（自動車借上料）		552千円		弥栄町鳥取校区広域協定、黒部校区活動組織）																			
	○多面的機能支払交付金（負担率：国1/2、府1/4、市1/4）		204,124千円		成果・課題	○活動組織が、農業用施設の維持、整備や環境保全の強化等の活動を行うことにより、多面的機能の保全に寄与した。 ○高齢化や人材不足により、共同活動や各種事務書類作成が困難な組織も増加傾向にあることから、地域間連携を進める「組織の広域化」の推進等により、農業関係人口を拡大する取組が必要である。																		
	・農地維持支払 91組織		82,080千円																					
・資源向上支払（共同活動） 86組織		45,834千円																						
・資源向上支払（施設の長寿命化） 85組織		76,170千円																						
・広域化加算 1組織（久美浜二区広域協定）		40千円																						

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	9,963千円		9,963千円	0千円	100.0 %		
	目	08 農地利用推進費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事業	04 集落連携100ha農場づくり事業					650千円		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補 集落連携100ha農場づくり事業補助金（10/10）					9,963千円
目的	単一集落の範囲を越えた大規模で効率的な共同活動によって営農体制及び農地管理体制を強化し、持続可能な集落営農を実現するための取組を支援する。								
主要な事務・事業の概要	○集落連携100ha農場づくり事業補助金 9,963千円 【収益力強化整備事業】 9,884千円 ・対象者：海部地域農業連携協議会 ・補助対象経費：農産物生産用機械 ・総事業費：19,942千円 ・補助額：9,884千円（補助対象経費1/2以内 上限10,000千円） ・主な取組内容 集落間連携による広域営農体制の構築による持続可能な地域農業の実現を目指した革新計画書に基づき、農産物生産機械の整備を行った。								
	【新規作物導入推進事業】 79千円 ・対象者：海部地域農業連携協議会 ・補助対象経費：新規導入作物の試験栽培に要する経費（先進地視察）※滋賀県東近江市（11月18日） ・補助額：79千円（補助対象経費1/2以内 上限650千円）				成果・課題	○収益力強化に資する農産物生産用機械の整備を支援することにより、持続可能な営農体制を推進することができた。 ○集落間連携による広域的営農体制の構築による持続可能な地域農業の実現と、新規作物の導入に向けて検討を進めることができた。			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部				
	項	01 農業費	3,706千円		28,706千円	25,000千円	12.9 %						
	目	09 農村防災・減災対策費					(参考)当初予算額	課	農林整備課				
	事業	01 ため池等整備事業					9,000千円						
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補	農村地域防災減災事業補助金				3,652千円				
				諸収入	府営土地改良事業市町村負担金返還金				54千円				
目的	地震豪雨耐性評価、ため池劣化状況評価により決壊の可能性が高い防災重点ため池等の改修工事を行い、ため池下流域の住民の安全・安心を確保する。												
主要な事務・事業の概要	○委託料		3,652千円		＜京丹後市内の農業用ため池数（令和6年末）＞ <table border="1"><tr><td>農業用ため池</td><td>175 池</td></tr><tr><td>うち防災重点ため池</td><td>58 池</td></tr></table> ・防災重点ため池改修予定 徳良大池、徳良三津池、福井谷池 3池					農業用ため池	175 池	うち防災重点ため池	58 池
	農業用ため池	175 池											
	うち防災重点ため池	58 池											
	・徳良地区ため池基本設計業務（繰越予算との合算契約）		3,652千円										
○返還金		54千円											
・府営土地改良事業分担金返還金（峰山町管区）（上すべ内池、下すべ内池）		54千円											
参考	繰越明許費を除いた最終予算額		3,706千円										
	実質的な予算執行率		100.0%										
■令和7年度への繰越事業（令和8年3月完了予定）		25,000千円											
・福井谷池基本設計業務委託		25,000千円											
成果・課題	徳良地区（徳良大池、徳良三津池）の改修に向けた基本設計業務を完了した。												

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	30,008千円		31,000千円	992千円	96.8 %		
	目	09 農村防災・減災対策費					(参考)繰越予算額	課	農林整備課
	事業	01 ため池等整備事業（繰越）					31,000千円		
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補 農村地域防災減災事業補助金 30,000千円					
目的	地震豪雨耐性評価、ため池劣化状況評価により決壊の可能性が高い防災重点ため池等の改修工事を行い、ため池下流域の住民の安全・安心を確保する。								
主要な事務・事業の概要	○委託料 30,008千円 ・徳良地区ため池基本設計業務（現年予算との合算契約） 30,008千円								
			成果・課題	徳良地区（徳良大池、徳良三津池）の改修に向けた基本設計業務を完了した。					

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	479千円		40,000千円	39,521千円	1.1 %		
	目	09 農村防災・減災対策費					(参考)当初予算額	課	農林整備課
	事業	02 農業用施設防災減災事業					0千円		
基本計画		10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		主な財源					
目的	農業環境等の変化により農業用ため池として利用されなくなった防災重点ため池等の貯留機能を廃止（廃池）し、下流住民への想定被害を除去し、住民の安全・安心を確保する。								
主要な事務・事業の概要	○補償金			479千円					
	・金毘羅池廃池に伴う移転補償（2件）			479千円					
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額		480千円					
		実質的な予算執行率		99.7%					
	■令和7年度への繰越事業（令和8年3月完了予定）			39,520千円					
	・ため池ハザードマップ作成業務			17,000千円					
・金毘羅池廃池工事			22,520千円						
					成果・課題	金毘羅池廃池工事に伴い支障となる物件の移設を完了した。			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	22,231千円		24,888千円	2,657千円	89.3 %		
	目	09 農村防災・減災対策費					(参考)繰越予算額	課	農林整備課
	事業	04 農業水路等長寿命化・防災減災事業（繰越）					24,888千円		
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補 農業水路等長寿命化・防災減災事業補助金 20,000千円					
目的	農業用として利用されなくなった防災重点ため池等の廃止や農業用施設の防災対策を行うことで、自然災害によるリスクを軽減し、市民の安全・安心を確保する。								
主要な事務・事業の概要	○委託料 22,231千円								
	・金毘羅池廃池実施計画策定業務（峰山町杉谷地内） 10,879千円								
	・合邦池廃池実施計画策定業務（峰山町吉原地内） 11,352千円								
					成果・課題	金毘羅池及び合邦池の廃池に向けた実施計画を策定した。			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																						
	項	02 林業費	5,184千円		5,268千円	84千円	98.4 %																								
	目	01 林業総務費					(参考)当初予算額	課	農林整備課																						
	事業	50 林業総務一般経費					6,247千円																								
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補	緑の担い手育成事業費補助金（1/2、2/3）				299千円																						
				府補	林業労働者新共済事業費補助金（1/2）				102千円																						
目的		林業振興の推進に必要な経常経費及び京都府林業振興会への負担金の支出により林業振興を図るとともに、林業共済の加入や労働環境の改善を支援し、林業労働者の福祉の向上と長期に就労する担い手の確保及び定着を推進する。																													
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（事務補助1人）		3,508千円		○緑の担い手育成事業補助金					449千円																					
	○職員旅費		7千円		補助対象：丹後地区森林組合																										
	○需用費（参考図書、燃料費）		46千円		<table><tr><td>事業区分</td><td>事業費</td><td>補助率</td><td>補助金</td></tr><tr><td>新規就労者支援事業</td><td>296千円</td><td>3/4</td><td>222千円</td></tr><tr><td>就労環境改善支援事業</td><td>227千円</td><td>10/10</td><td>227千円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>523千円</td><td></td><td>449千円</td></tr></table>					事業区分	事業費	補助率	補助金	新規就労者支援事業	296千円	3/4	222千円	就労環境改善支援事業	227千円	10/10	227千円	合 計	523千円		449千円						
	事業区分	事業費	補助率	補助金																											
	新規就労者支援事業	296千円	3/4	222千円																											
	就労環境改善支援事業	227千円	10/10	227千円																											
	合 計	523千円		449千円																											
	○使用料及び賃借料（有料道路通行料）		4千円																												
	○負担金等		355千円																												
	・京都府林業振興会会費		30千円																												
・京都府林業振興会負担金		325千円																													
○林業労働者新共済事業補助金		815千円																													
補助対象：（公社）京都府林業労働支援センター																															
<table><tr><td>事業区分</td><td>就労者数</td><td>延べ日数</td><td>事業費</td><td>補助単価</td><td>補助金</td></tr><tr><td>長期事業</td><td>12人</td><td>2,974日</td><td>2,439千円</td><td>205円</td><td>610千円</td></tr><tr><td>退職金助成事業</td><td>13人</td><td>2,932日</td><td>1,378千円</td><td>70円</td><td>205千円</td></tr><tr><td>合 計</td><td></td><td></td><td>3,817千円</td><td></td><td>815千円</td></tr></table>		事業区分	就労者数	延べ日数	事業費	補助単価	補助金	長期事業	12人	2,974日	2,439千円	205円	610千円	退職金助成事業	13人	2,932日	1,378千円	70円	205千円	合 計			3,817千円		815千円						
事業区分	就労者数	延べ日数	事業費	補助単価	補助金																										
長期事業	12人	2,974日	2,439千円	205円	610千円																										
退職金助成事業	13人	2,932日	1,378千円	70円	205千円																										
合 計			3,817千円		815千円																										
				成果・課題	○林業労働者の確保及び地域林業の振興に寄与した。 ○森林の維持管理を担う森林組合の基幹的作業員の福利厚生を充実させることができた。																										

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	02 林業費	88,768千円		88,858千円	90千円	99.8 %			
	目	02 有害鳥獣対策費					(参考)当初予算額	課	農林整備課	
	事業	01 有害鳥獣対策事業					77,846千円			
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	手数料	有害鳥獣捕獲班員証明手数料			13千円	
目的	有害鳥獣を捕獲するとともに、集落ぐるみの追い払い活動及び有害鳥獣防除施設の整備を支援することで、野生鳥獣による農作物被害、営農意欲の低下、生活環境の悪化及び人身への危害を未然に防止する。				手数料	有害鳥獣捕獲等参加証明手数料			5千円	
					府補	きょうと地域連携交付金（有害鳥獣対策事業）			2,800千円	
					府補	有害鳥獣捕獲関係事業費補助金（1/2、定額）			36,682千円	
主要な事務・事業の概要	【捕獲対策事業】			82,840千円		○京丹後市野生鳥獣被害対策協議会負担金				1,378千円
	猟友会に有害鳥獣捕獲業務を委託するとともに、鳥獣被害対策実施隊の編成及び狩猟期間中の府のシカ捕獲強化事業と一体化して捕獲事業を実施し、併せて狩猟免許取得等の支援を行い、捕獲班員の確保を図った。									
	○鳥獣被害対策実施隊設置経費（隊員報酬 37人、費用弁償）			665千円						
	○シカ捕獲奨励金（68人）			2,520千円						
	○需用費（サル餌、捕獲用消耗品、公用車燃料・修繕等）			437千円						
	○有害鳥獣捕獲委託料			77,582千円						
	(単位：頭、羽)									
	年度	イノシシ	シカ	サル	小動物	鳥類	合計			
	R6	1,007	4,014	10	315	347	5,693			
	R5	590	3,582	8	243	244	4,667			
○捕獲班員確保のための支援補助金			258千円		【防除対策事業】				5,928千円	
・狩猟免許取得奨励（1/2補助、交付者3人）			27千円		集落ぐるみの追い払い活動を支援するため、サルの追い払い資材を支給し、サル位置情報システムの活用を図るとともに、サル用GPS首輪発信機の更新装着を行った。また、地区や個人が行う防除施設の整備を支援した。					
・猟銃購入費（1/2補助、交付者1人）			137千円		○地区配付追払資材（煙火等）、サルGPS基地局修繕				366千円	
・猟銃所持許可更新料（1/2補助、交付者9人）			74千円		○サル用GPS首輪発信機装着業務委託料（発信機12台）				4,765千円	
・埋設処分地造成費（1/2補助、交付者1人）			20千円		○サルGPSクラウドサービス使用料				297千円	
					○有害鳥獣防除施設費補助金				500千円	
					・小規模農地等に対する事業（8件、L=730m）					
成果・課題						○イノシシ、シカ等の捕獲を継続実施することで、鳥獣被害の軽減につながった。捕獲頭数は増加傾向にあるが、引き続き捕獲班員への支援を継続し、農作物被害等を未然に防止する必要がある。				
						○追い払い活動、防除施設整備を継続支援することにより、農作物や生活環境への被害軽減につながった。引き続き、捕獲、防除、さらにエサとなる不要作物の除去等の啓発が必要である。				
						○サル位置情報システムを活用し、追い払い活動の支援を継続していく。				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	02 林業費	11,130千円		11,151千円	21千円	99.8 %			
	目	02 有害鳥獣対策費					(参考)当初予算額	課	農林整備課	
	事業	02 猪・鹿肉処理施設運営管理事業					11,457千円			
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金				3,000千円	
目的		猪・鹿肉処理施設「京たんごぼたん・もみじ比治の里」の維持管理運営経費		諸収入	猪・鹿肉精肉販売代金				1,733千円	
主要な事務・事業の概要	○施設管理運営経費			11,130千円		＜イノシシ、シカ処理頭数＞				(単位：頭)
	・消耗品費、公用車燃料代等			462千円		イノシシ				0
主要な事務・事業の概要	・電気代、電話代			1,562千円		シカ				735
	・高度処理槽流入ポンプ2号交換修繕、公用車車検整備等			129千円		合 計				779
	・浄化槽法定検査手数料及び維持管理委託料			233千円						
	・水質検査手数料、貯水槽保守点検委託料			89千円						
	・大腸菌等検査手数料			12千円						
	・計量器検定手数料			1千円						
	・公用車車検登録手数料、自動車重量税			23千円						
	・公用車自賠責保険料			18千円						
	・処理施設運営管理委託料			8,115千円						
	・消防設備等保守点検委託料			16千円						
	・施設警備委託料、病虫害防除委託料			127千円						
	・金属検出機等保守点検委託料			223千円						
・施設用地賃借料			105千円							
・玄関マット借上料			15千円							
成果・課題		シカを搬入処理することで、捕獲班員の個体埋設労務に対する負担を軽減することができた。								

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部							
	項	02 林業費	1,342千円		1,342千円	0千円	100.0 %									
	目	03 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課							
	事業	01 森林整備事業					2,841千円									
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	繰入金 森林環境譲与税基金繰入金 1,342千円												
目的	府補助の採択を受けて実施する間伐及び森林作業道整備等に対して補助金を交付し、森林所有者の負担軽減、健全な森林の造成及び多面的機能の増進を図る。															
主要な事務・事業の概要	○森林整備事業補助金 1,342千円 京都府森林整備補助金の採択を受けた事業に対して補助金を交付した。															
	実施主体	実施場所	工種	事業量	事業費	府補助金	補助金									
丹後地区森林組合	峰山町 鱒留	間伐	11.23ha	7,129千円	2,851千円	1,342千円										
※補助率(市)：間伐・保育間伐 2/10以内、作業道整備 5/10以内																
					成果・課題	○私有林の間伐実施を支援することにより、森林所有者の負担を軽減するとともに、健全な森林の造成、多面的機能の増進に寄与した。 ○間伐による森林整備の支援により、地球温暖化防止に寄与した。										

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																									
	項	02 林業費	833千円		834千円	1千円	99.8 %																											
	目	03 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課																									
	事業	02 治山・適正管理事業					600千円																											
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補 要適正管理森林等災害予防事業補助金（10/10） 668千円																													
目的		森林内での林地保全や危険木伐採を実施することで、山地災害や倒木被害の未然防止を図る。																																
主要な事務・事業の概要		○要適正管理森林等災害予防事業補助金 ※補助率：1/2 668千円 <table><tr><td>実施主体</td><td>事業内容</td><td>事業費</td><td>補助金額</td></tr><tr><td>久美浜町二俣区</td><td>危険木伐採（3本）</td><td>776千円</td><td>388千円</td></tr><tr><td>大宮町奥大野区</td><td>危険木伐採（34本）</td><td>561千円</td><td>280千円</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>1,337千円</td><td>668千円</td></tr></table> ○小規模治山事業支援補助金 165千円 補助率：補助対象事業費の2/3 補助上限：原材料又は機械経費のみの場合200千円 原材料及び機械経費の場合300千円 <table><tr><td>実施主体</td><td>事業内容</td><td>補助金額</td></tr><tr><td>峰山町丹波区</td><td>林地保全</td><td>57千円</td></tr><tr><td>久美浜町市野々区</td><td>林地保全</td><td>108千円</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>165千円</td></tr></table>			実施主体	事業内容	事業費	補助金額	久美浜町二俣区	危険木伐採（3本）	776千円	388千円	大宮町奥大野区	危険木伐採（34本）	561千円	280千円	計		1,337千円	668千円	実施主体	事業内容	補助金額	峰山町丹波区	林地保全	57千円	久美浜町市野々区	林地保全	108千円	計		165千円	成果・課題	○危険木を未然に伐採することにより、立木の倒壊等による人家への被害防止を図ることができた。 ○地区が行う林地保全に対して、資材等を支援することで、山地災害の未然防止を図ることができた。
				実施主体	事業内容	事業費	補助金額																											
				久美浜町二俣区	危険木伐採（3本）	776千円	388千円																											
				大宮町奥大野区	危険木伐採（34本）	561千円	280千円																											
				計		1,337千円	668千円																											
実施主体	事業内容	補助金額																																
峰山町丹波区	林地保全	57千円																																
久美浜町市野々区	林地保全	108千円																																
計		165千円																																

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	02 林業費	37,500千円		37,509千円	9千円	99.9 %		
	目	03 森林整備費					(参考)繰越予算額	課	農林整備課
	事業	02 治山・適正管理事業（繰越）					37,509千円		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府委 治山・適正管理事業委託金 37,500千円					
目的	災害要因の除去、被災現場の復旧等を通して、山林の適正管理を行うとともに災害の未然防止を図る。								
主要な事務・事業の概要	○職員旅費		3千円						
	○需用費（消耗品費）		77千円						
○使用料及び賃借料（有料道路通行料）		7千円							
○工事請負費		36,910千円							
・ 峰山町鱒留地区治山工事（治山ダム 1基）		36,910千円							
○補償金		503千円							
・ 立木伐採除却に伴う損失補償（4名）		503千円							
				成果・課題	峰山町鱒留地内において、治山工事を実施し、治山施設（ダム）を設置したことにより、土砂流出を防止し、下流域の安全・安心を確保することができた。				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																			
	項	02 林業費	26,532千円		26,944千円	412千円	98.4 %																					
	目	03 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課																			
	事業	03 林道等施設管理事業					29,634千円																					
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	負担金	丹後縦貫林道維持管理負担金				2,236千円																			
				繰入金	森林環境譲与税基金繰入金				12,745千円																			
目的		林道の適正な維持管理を行うことにより、森林資源の活用保全に資する森林内作業を容易にし、森林機能の確保を図る。																										
主要な事務・事業の概要	○需用費		619千円		○小規模林道整備事業支援補助金					4,944千円																		
	・丹後縦貫林道（成相線、大鼓山線、奥寄線）修繕（側溝堆積土砂撤去、ガードレール修繕、倒木処理等）		619千円		補助率：補助対象事業費の10/10																							
					補助上限：原材料又は機械経費のみの場合200千円																							
					原材料及び機械経費の場合300千円																							
	○委託料		17,367千円		<table><tr><td>地域</td><td>箇所数</td><td>補助金額</td></tr><tr><td>峰山町</td><td>2</td><td>400千円</td></tr><tr><td>網野町</td><td>3</td><td>787千円</td></tr><tr><td>弥栄町</td><td>4</td><td>1,065千円</td></tr><tr><td>久美浜町</td><td>13</td><td>2,692千円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>22</td><td>4,944千円</td></tr></table>					地域	箇所数	補助金額	峰山町	2	400千円	網野町	3	787千円	弥栄町	4	1,065千円	久美浜町	13	2,692千円	合 計	22	4,944千円	
	地域	箇所数	補助金額																									
	峰山町	2	400千円																									
	網野町	3	787千円																									
	弥栄町	4	1,065千円																									
	久美浜町	13	2,692千円																									
合 計	22	4,944千円																										
・治山・林道積算システム保守管理委託料等		937千円																										
・丹後縦貫林道維持管理業務委託料（大鼓山線、奥寄線、大内線）		12,011千円																										
・橋梁点検業務委託料（大宮町3件・久美浜町12件）		4,419千円																										
○使用料及び賃借料		220千円																										
・製図支援ソフトウェア使用料		220千円																										
○工事請負費		3,382千円		成果・課題	○森林整備を行うために必要な林道の適正な維持管理や修繕工事を行い、民有林等の森林整備の実施に寄与するとともに、通行車両等の安全を確保することができた。 ○地区が行う林道等の整備に対して、資材等を支援することで、早期に原状回復が図られ、林道の適正な維持管理と保全ができた。																							
・丹後縦貫林道太鼓山線舗装修繕工事		3,382千円																										

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	02 林業費	11,552千円		11,553千円	1千円	99.9 %		
	目	03 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課
	事業	04 松くい虫防除事業					12,505千円		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補 松くい虫駆防除事業費補助金（3/4） 6,504千円				
目的	松くい虫被害木を伐採・処分し被害の拡大防止を図るとともに、健全な松林を被害から守るため、地上散布及び樹幹注入による防除等を実施し、海岸防風林の機能確保及び風致景観等の保全を図る。								
主要な事務・事業の概要	○需用費（消耗品費） 39千円								
	・アルミナンバープレート、ソーチェン他								
	○松くい虫防除委託料（委託先：丹後地区森林組合） 11,513千円								
	業務区分	事業実施場所	数量等	金額					
	防除事業（奨励・春期：無人ヘリ）	網野町掛津、遊、浜詰	12.8ha	2,966千円					
	樹幹注入毎木調査	網野町掛津、小浜 丹後町竹野、筆石 久美浜町湊宮	252本	88千円					
	被害木毎木調査	網野町掛津 丹後町間人、平 久美浜町湊宮	817本	440千円					
	防除事業（健全化促進・秋期：樹幹注入）	網野町掛津、三津 久美浜町湊宮	238本	5,258千円					
	防除事業（奨励・秋期：特別伐倒駆除）	網野町掛津 丹後町間人、平 久美浜町湊宮	522本	2,761千円	成果・課題	○無人ヘリコプターによる薬剤散布や樹幹注入などの予防作業を実施するとともに、当年枯れの被害木の伐採及び処分を行い、松枯れ被害の蔓延・拡大防止に努めた。 ○松枯れ被害の多い地区については補植等を検討し、海岸沿いの防風林等の機能確保及び風致景観等の保全に努めていく必要がある。			
※府補助率：3/4以内（奨励・健全化促進事業） 対象：指定松林等									

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	02 林業費	10,310千円		10,311千円	1千円	99.9 %			
	目	03 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課	
	事業	05 市行造林事業					10,604千円			
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補 森林整備費補助金 6,917千円						
目的		計画的な保育及び間伐施業の実施により、市行造林地における植栽木の財産造成と森林機能の確保を図る。		財産収入 分収林売払収入 253千円						
主要な事務・事業の概要	○委託料 660千円									
	・測量設計業務（峰山町新治、大宮町河辺、弥栄町吉沢） 660千円									
	○工事請負費 9,650千円									
	保育工事									
	地 区	工 種	事業量							事業費
	峰山町新治	保育間伐	4.73ha							1,906千円
	大宮町河辺	除伐	2.52ha							814千円
	弥栄町吉沢	搬出間伐	3.35ha							1,320千円
		作業道開設	1,275m							5,610千円
	計 9,650千円									
※分収契約に基づき、市行造林契約地において計画的に保育施業を実施。										
			成果・課題	造林地の保育施業を計画的に行うことにより、植林の生長を促進し、財産価値を確保するとともに、水源涵養機能など森林の多面的機能の確保や地球温暖化防止に寄与した。						

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部								
	項	02 林業費	40,136千円		40,137千円	1千円	99.9 %										
	目	03 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課								
	事業	06 森林環境譲与税基金					40,880千円										
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源 財産収入 森林環境譲与税基金利子収入 29千円													
目的		森林環境譲与税を財源とし、市内森林の環境整備の着実な実施に向けて森林環境譲与税基金へ積立を行う。															
主要な事務・事業の概要	○森林環境譲与税基金積立金 40,136千円 (単位：千円)																
	<table><tr><td>令和6年度譲与金 ①</td><td>利子収入 ②</td><td>事業充当額 ③</td><td>積立金額 ①+②-③</td></tr><tr><td>40,107</td><td>29</td><td>0</td><td>40,136</td></tr></table>									令和6年度譲与金 ①	利子収入 ②	事業充当額 ③	積立金額 ①+②-③	40,107	29	0	40,136
	令和6年度譲与金 ①	利子収入 ②	事業充当額 ③	積立金額 ①+②-③													
	40,107	29	0	40,136													
(参考)基金の状況 (単位：千円)																	
<table><tr><td rowspan="2">令和5年度末 現在高 ①</td><td colspan="3">令和6年度中増減額</td><td rowspan="2">令和6年度末 現在高 ①-②+③+④</td></tr><tr><td>繰入金 ②</td><td>運用利子 ③</td><td>令和6年度 譲与金 ④</td></tr><tr><td>32,455</td><td>39,658</td><td>29</td><td>40,107</td><td>32,933</td></tr></table>				令和5年度末 現在高 ①	令和6年度中増減額			令和6年度末 現在高 ①-②+③+④	繰入金 ②	運用利子 ③	令和6年度 譲与金 ④	32,455	39,658	29	40,107	32,933	
令和5年度末 現在高 ①	令和6年度中増減額				令和6年度末 現在高 ①-②+③+④												
	繰入金 ②	運用利子 ③	令和6年度 譲与金 ④														
32,455	39,658	29	40,107	32,933													
				成果・課題													

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	02 林業費	34,775千円		34,780千円	5千円	99.9 %			
	目	03 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課	
	事業	07 森林環境整備事業					38,821千円			
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補	豊かな森を育てる府民税市町村交付金			9,180千円	
					繰入金	豊かな森を育てる基金繰入金			24千円	
目的	森林環境譲与税及び京都府豊かな森を育てる府民税を活用し、森林の整備、管理保全、担い手育成及び普及促進等の各種施策を通して森林環境整備に取り組むことにより、森林の有する公益的機能の維持増進を図るとともに森林経営管理制度の推進を図る。			繰入金	森林環境譲与税基金繰入金			25,571千円		
主要な事務・事業の概要	○報償金 【所管：生活環境課】			32千円		○森林環境整備促進対策事業補助金				15,113千円
	・ブナ林観察会案内人等謝金（3人分、開催1回、参加者13人）									
	○職員旅費			91千円						
	○需用費（消耗品費、燃料費）			318千円						
	○役務費（通信運搬費）			2千円						
	○森林環境整備委託料			14,923千円						
	・森林資源未利用材搬出促進業務			498千円						
	・搬出材木質資源化利用促進業務			1,173千円						
	・森林経営管理制度推進業務			3,905千円						
	・森林経営管理制度候補地境界明確化等業務（上常吉）			3,220千円						
	・森林経営管理権集積計画案作成等業務（布袋野）			1,643千円						
	・地域木材普及促進業務			495千円						
	・森林病虫害被害木緊急伐倒駆除業務			3,571千円						
	・チップボイラー現状調査調整業務			231千円						
	・温泉チップボイラー維持管理業務（浅茂川・宇川）			187千円						
	○使用料及び賃借料（自動車借上料、有料道路通行料等）			281千円						
	○工事請負費			4,015千円						
	・京丹後市経営管理森林整備工事（峰山町鱒留地内）			3,300千円						
	・丹後王国「食のみやこ」森林環境整備			715千円						
	成果・課題									
			○ブナ林観察会を通して、子どもから大人までが、身近な自然や地球環境を意識し、保全することの大切さを学ぶ機会を提供することができた。 ○森林経営管理制度の候補地選定、現況及び境界調査などを実施し、制度の推進を図ることができた。 ○森林の整備や管理保全などの支援により、森林の有する公益的機能の維持増進を図ることができた。 ○森林資源の搬出促進や資源化業務により、森林資源の有効利用を図ることができた。							

予算科目目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部												
	項	02 林業費	413千円		413千円	0千円	100.0 %														
	目	03 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課												
	事業	08 豊かな森を育てる基金					0千円														
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補 豊かな森を育てる府民税市町村交付金 413千円																	
目的	京都府豊かな森を育てる府民税市町村交付金を財源とし、市内森林整備等の着実な実施に向けて豊かな森を育てる基金へ積立を行う。																				
主要な事務・事業の概要	○豊かな森を育てる基金積立金 413千円 (単位：千円)																				
	<table><tr><td>令和6年度市町村交付金 ①</td><td>利子収入 ②</td><td>事業充当額 ③</td><td>積立金額 ①+②-③</td></tr><tr><td>9,593</td><td>0</td><td>9,180</td><td>413</td></tr></table>				令和6年度市町村交付金 ①	利子収入 ②	事業充当額 ③	積立金額 ①+②-③	9,593	0	9,180	413									
	令和6年度市町村交付金 ①	利子収入 ②	事業充当額 ③	積立金額 ①+②-③																	
	9,593	0	9,180	413																	
(参考) 基金の状況 (単位：千円)																					
<table><tr><td rowspan="2">令和5年度末 現在高 ①</td><td colspan="3">令和6年度中増減額</td><td rowspan="2">令和6年度末 現在高 ①-②+③+④</td></tr><tr><td>繰入金 ②</td><td>運用利子 ③</td><td>積立金 ④</td></tr><tr><td>24</td><td>24</td><td>0</td><td>413</td><td>413</td></tr></table>				令和5年度末 現在高 ①	令和6年度中増減額			令和6年度末 現在高 ①-②+③+④	繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④	24	24	0	413	413					
令和5年度末 現在高 ①	令和6年度中増減額				令和6年度末 現在高 ①-②+③+④																
	繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④																		
24	24	0	413	413																	
					成果・課題																

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	03 水産業費	1,634千円		1,642千円	8千円	99.5 %		
	目	01 水産業総務費					(参考)当初予算額	課	海業水産課
	事業	50 水産業総務一般経費					1,684千円		
基本計画		03 つくり育てる漁業と海業の推進	主な財源						
目的	施設等の維持管理と水産関連団体の活動を支援することにより、水産業の円滑な推進及び水産振興を図る。								
主要な事務・事業の概要	○事務費及び施設管理経費		864千円						
	・事務消耗品（漁港漁場関係参考図書、ロープカッター等）		101千円						
	・公用車維持管理経費（2台分）		406千円						
	・久美浜栽培漁業センター維持管理経費		357千円						
	○ソフトウェア使用料		110千円						
	・CADソフト								
	○水産関連団体への負担金及び補助金		660千円						
・京都府漁業者育成校「海の民学舎」負担金 （通常分120千円、経営力向上講座等事業分310千円） ※10期生10名		430千円							
・京都府漁港漁場協会負担金		200千円		成果・課題	京都府漁業者育成校「海の民学舎」の運営をはじめ、水産関係団体の活動を支援することで、新規漁業就業者や中核的担い手の育成、要望・研修活動等が活発に展開され、水産振興に寄与することができた。				
・京都府漁業士会補助金		30千円							

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																									
	項	03 水産業費	1,667千円		1,682千円	15千円	99.1 %																											
	目	02 水産業振興費					(参考)当初予算額	課	海業水産課																									
	事業	01 内水面漁業振興支援事業					1,387千円																											
基本計画		03 つくり育てる漁業と海業の推進	主な財源	府補 内水面漁業振興対策事業費補助金 717																														
目的	種苗放流事業及び水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する漁業協同組合等の活動に対し補助金を交付することにより、河川・湖の水産資源の増殖・確保を図る。																																	
主要な事務・事業の概要	○河川種苗放流事業補助金 1,403千円				○水産多面的機能発揮対策事業補助金 264千円																													
	<table><tr><td>実施団体</td><td>実施場所</td><td>対象事業費</td><td>補助金額</td><td>放流魚種</td></tr><tr><td>野間漁業協同組合</td><td>野間川</td><td>1,742千円</td><td>1,013千円</td><td>アユ、ウナギ、アマゴ</td></tr><tr><td>上宇川漁業協同組合</td><td>宇川</td><td>499千円</td><td>326千円</td><td>アユ</td></tr><tr><td>京都府漁業協同組合</td><td>離湖</td><td>104千円</td><td>64千円</td><td>ウナギ、フナ</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>2,345千円</td><td>1,403千円</td><td></td></tr></table>				実施団体		実施場所		対象事業費	補助金額	放流魚種	野間漁業協同組合	野間川	1,742千円	1,013千円	アユ、ウナギ、アマゴ	上宇川漁業協同組合	宇川	499千円	326千円	アユ	京都府漁業協同組合	離湖	104千円	64千円	ウナギ、フナ	合 計		2,345千円	1,403千円		事業概要：河川清掃、水産多面的機能の理解増進に資する啓発イベント、モニタリング、河床耕うん、やなの設置 補助対象事業実施者：宇川のアユを増やす会 事業費：1,507千円 補助額：1,507千円（国 979千円、府 264千円、市 264千円）		
	実施団体	実施場所	対象事業費	補助金額	放流魚種																													
	野間漁業協同組合	野間川	1,742千円	1,013千円	アユ、ウナギ、アマゴ																													
	上宇川漁業協同組合	宇川	499千円	326千円	アユ																													
京都府漁業協同組合	離湖	104千円	64千円	ウナギ、フナ																														
合 計		2,345千円	1,403千円																															
※補助金額：市補助分（事業費の1/3以内）に府補助分を加算した額。																																		
				成果・課題																														
					○種苗放流事業の継続的支援により、自然環境の保全と河川資源の維持・増殖が図られ、水辺のレジャーの振興及び漁業活動の安定に寄与できた。 ○漁業組合と地域住民等が連携した新たな組織の活動を支援することで、漁場の環境保全や資源増殖に取り組むことができた。																													

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	03 水産業費	4,106千円		4,106千円	0千円	100.0 %		
	目	02 水産業振興費					(参考)当初予算額	課	海業水産課
	事業	02 漁業振興支援事業					1,602千円		
基本計画		03 つくり育てる漁業と海業の推進		主な財源					
目的		府漁協等が実施する事業に対して補助金を交付するとともに密漁防止啓発看板を設置することにより、漁業経営の安定と水産資源の確保を図る。							
主要な事務・事業の概要	○種苗放流事業補助金（補助率：1/3以内）				722千円				
	実施団体		対象事業費	補助金額	放流魚種				
					日本海	久美浜湾			
	京都府漁業協同組合 丹後支所		625千円	208千円	アワビ サザエ				
	京都府漁業協同組合 網野支所		721千円	240千円	アワビ サザエ				
	京都府漁業協同組合 湊支所		822千円	274千円	アワビ サザエ	実施なし			
	合 計		2,168千円	722千円					
	○密漁防止啓発看板設置工事				380千円				
	設置場所：網野町浅茂川、丹後町間人、久美浜町十楽								
	成果・課題		○種苗放流事業を支援することにより安定した漁業生産活動の確保に寄与できた。 ○密漁防止啓発看板の設置により水産資源の保護に資することができた。 ○漁業者が共同で利用する設備等の設置を支援することにより漁業経営の安定化に資することができた。						

予算科目目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	03 水産業費	1,931千円		1,942千円	11千円	99.4 %			
	目	02 水産業振興費					(参考)当初予算額	課	海業水産課	
	事業	03 海業推進事業					4,107千円			
基本計画		03 つくり育てる漁業と海業の推進		主な財源	府補	きょうと地域連携交付金（滞在型観光地づくり推進事業）			500千円	
					府補	きょうと地域連携交付金（商工業等積極展開支援事業）			300千円	
目的	令和7年度を始期とする「第5次京丹後市海業推進事業計画」を策定するとともに、海業の取組を推進し、地元水産物の地産地消・地産来消などの消費拡大や販売促進、漁村地域の活性化を図る。									
主要な事務・事業の概要	○出張経費（京都市内2人・公用車）				9千円	○地域水産物販路拡大支援事業補助金				659千円
	○浅茂川漁港仮設トイレ設置・運営経費				213千円	（補助率2/3以内、上限1,000千円） 漁業関係者、卸売業、宿泊業又は飲食業の事業者を含んだ団体等が行う地域水産物の販路拡大、地産来消の取組に対し補助金を交付				
	遊漁船客等の利用が増加傾向にある浅茂川漁港において、将来的なトイレ施設設置の必要性を調査するため、期間限定で仮設トイレを設置									
	・設置期間：R6.4.19～R6.9.30（165日間）					・設置等棟数：1棟				
	○ふるさと海づくり大会負担金				50千円					
・沿岸4市町及び京都市で開催されたイベントに水産業に関するブースを出展										
○海業振興事業補助金				1,000千円						
（補助率2/3以内、上限1,000千円） 漁業の振興及び漁村地域の活性化を図るとともに、ジオパークや四季の魅力を活かした「体験・滞在型の観光地」づくりを推進するため、新たな「海業」の取組を支援。										
		実施団体	事業内容	対象事業費	補助金額					
		丹後ダイビングの会	ダイビング体験用機材等の整備	1,520千円	1,000千円					
成果・課題	○「第4次京丹後市海業推進事業計画」に基づき、海業の取組や地域水産物の販路拡大を支援することで、漁村地域の活性化に寄与できた。 ○新たに「第5次京丹後市海業推進事業計画」が策定されたため、引き続き計画に基づき、漁村地域の活性化を図っていく必要がある。 ○遊漁船客の利用が増加傾向にある浅茂川漁港に仮設トイレを設置し、屋外トイレ設置による効果を検証できた。 ○検証の結果として、漁港用地での排泄や近隣飲食店へのトイレ借用などの迷惑行為が減少した。									

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部						
	項	03 水産業費	411千円	412千円	1千円	99.7 %								
	目	02 水産業振興費				(参考)当初予算額	課	海業水産課						
	事業	04 利子補給助成事業				627千円								
基本計画		03 つくり育てる漁業と海業の推進	主な財源											
目的	漁業者が経営安定を目的に借入れた漁業近代化資金及び平成29年台風21号により被災した漁具の復旧のため借入れた災害特別資金に対し、支払利子の一部を助成する。													
主要な事務・事業の概要	○漁業近代化資金利子補給金（一般融資分）			388千円					○漁業災害復旧資金利子補給金（平成29年台風21号災害特別資金）			23千円		
	対象者		資金使途	貸入額		利子補給額		対象者		資金使途	貸入額		利子補給額	
	法人		漁船購入	60,000千円		319千円		生産組合		漁網購入	11,800千円		10千円	
	生産組合		冷海水装置購入	10,000千円		51千円		個人		漁網購入	3,000千円		13千円	
	個人		漁船購入	3,487千円		3千円					合計		23千円	
個人		ロープ購入	6,000千円		15千円									
		合計		388千円										
※利子補給対象期間：R6.1.1～R6.12.31														

予算科目目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部		
	項	03 水産業費	4,253千円		4,263千円	10千円	99.7 %				
	目	03 漁港管理費					(参考)当初予算額	課	海業水産課		
	事業	01 漁港維持管理事業					4,242千円				
基本計画		03 つくり育てる漁業と海業の推進	主な財源								
目的	漁業者の生産活動及び船舶の出入港時の安全を確保するため、漁港施設の維持管理を行う。										
主要な事務・事業の概要	○漁港施設維持補修経費		2,305千円		○除草作業委託料					21千円	
	・ 漁港内標識灯修繕 3基（浅茂川、浜詰、遊）		1,422千円		・ 間人漁港漁船修理用地除草業務（A=732㎡）						
	・ 浅茂川漁港係船環修繕 2か所		187千円								
	・ 浅茂川漁港荷捌き所周辺側溝等修繕（グレーチング5枚）		119千円		○工事請負費					1,298千円	
	・ 湊荷捌所周辺水路修繕（水路床版コンクリート舗装）		246千円		・ 浅茂川漁協側溝修繕工事（グレーチング設置）					396千円	
	・ 袖志漁港施設崩土撤去（大雨後の崩落土砂撤去）		143千円		・ 間人漁港指向灯ソーラーパネル取替工事（パネル1基）					473千円	
	・ 蒲井漁港野積場修繕（凸凹整地）		138千円		・ 三津漁港維持修繕工事（漂着ロープの撤去）					100千円	
	・ 蒲井漁港維持修繕（漂着ロープの引き上げ）		50千円		・ 小間漁港維持修繕工事（破損コンクリートの部分舗装）					263千円	
					・ 旭漁港維持修繕工事（泊地内漂流竹の撤去）					66千円	
	○海岸漂着物回収処理委託料		66千円								
・ 遊漁港漂着ごみ処分											
○漁港区管理委託料		266千円		成果・課題	○漁港施設の維持修繕により、漁業者の安全・安心な漁業活動が維持できた。 ○漁港内の安全性の確保及び漁業活動を維持するため、必要性・緊急性を考慮しながら維持管理を実施する必要がある。						
・ 浅茂川漁港環境用地他清掃等業務（A=9,500㎡）		215千円									
・ 浅茂川漁港区域内草刈業務（A=1,000㎡）		51千円									
○指向灯保守点検委託料		297千円									
・ 間人漁港指向灯保守点検業務											

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	03 水産業費	2,910千円		2,911千円	1千円	99.9 %		
	目	03 漁港管理費					(参考)当初予算額	課	海業水産課
	事業	02 漁港整備事業					5,250千円		
基本計画		03 つくり育てる漁業と海業の推進	主な財源	分担金 漁港整備事業分担金 146					
目的		漁港施設の改良・補修等を行うことにより、漁業者の就労環境の改善及び水産物の安定的な供給を図る。							
主要な事務・事業の概要	○工事請負費 2,910千円								
	・砂方漁港泊地浚渫工事（浚渫V=270m³） 626千円								
		・竹野漁港泊地浚渫工事（浚渫V=250m³） 1,210千円							
		・遊漁港橋梁復旧工事（L=5.7m、W=3.0m） 1,074千円							

予算科目目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	03 水産業費	6,299千円		12,300千円	6,001千円	51.2 %		
	目	03 漁港管理費					(参考)当初予算額	課	海業水産課
	事業	03 水産物供給基盤機能保全事業					12,300千円		
基本計画			03 つくり育てる漁業と海業の推進		主な財源	分担金	水産物供給基盤機能保全事業分担金		105
目的			府補	水産物供給基盤機能保全事業費補助金（2/3）		4,199			
			市債	漁港施設整備事業債（過疎対策債）		1,900			
			経年劣化等により更新が必要な漁港施設について、長寿命化と更新コストの縮減を目的とした機能保全計画に基づき、改修工事等を計画的に実施し、漁港施設の長寿命化を図る。						
主要な事務・事業の概要	○工事請負費				6,299千円				
	・浅茂川漁港臨港道路舗装工事（A=1,370㎡）				6,299千円				
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額		6,299千円					
		実質的な予算執行率		100.0%					
	■令和7年度への繰越事業（令和7年9月完了予定）				6,001千円				
	・浜詰漁港塩江第1 船揚場改修工事				6,001千円				
	成果・課題	機能保全計画に基づく計画的な工事実施により、漁港施設の長寿命化を図ることができた。							

予算科目目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	03 水産業費	50千円		10,550千円	10,500千円	0.4 %		
	目	03 漁港管理費					(参考)当初予算額	課	海業水産課
	事業	04 漁港施設機能強化事業					10,500千円		
基本計画		03 つくり育てる漁業と海業の推進		主な財源					
目的	漁港施設の機能強化を検討し必要な改修を行うことにより、漁港施設内の漁業活動及び漁船の停泊等の安全を確保する。								
主要な事務・事業の概要	○調査委託料 50千円								
	・浅茂川漁港静穏度解析検討基礎調査業務 50千円								
	静穏度解析の基礎調査（全体事業費：3,146千円（繰越明許予算3,096千円＋現年予算50千円））								
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額		50千円					
		実質的な予算執行率		100.0%					
■令和7年度への繰越事業（令和8年3月完了予定） 10,500千円									
・間人漁港中防波堤改修工事実施設計業務 10,500千円									
	成果・課題	浅茂川漁港の静穏度を向上させるための解析に向け、基礎調査を行うことができた。							

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	03 水産業費	3,096千円		3,096千円	0千円	100.0 %		
	目	03 漁港管理費					(参考)繰越予算額	課	海業水産課
	事業	04 漁港施設機能強化事業（繰越）					3,096千円		
基本計画		03 つくり育てる漁業と海業の推進	主な財源	府補 漁港施設機能強化事業補助金 2,064					
目的	漁港施設の機能強化を検討し必要な改修を行うことにより、漁港施設内の漁業活動及び漁船の停泊等の安全を確保する。								
主要な事務・事業の概要	○調査委託料 3,096千円 ・浅茂川漁港静穏度解析検討基礎調査業務 3,096千円 静穏度解析の基礎調査（全体事業費：3,146千円（繰越明許予算3,096千円＋現年予算50千円））								
				成果・課題	浅茂川漁港の静穏度を向上させるための解析に向け、基礎調査を行うことができた。				

予算科目目	款	11 災害復旧費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																								
	項	01 農林水産業施設災害復旧費	8,037千円		30,350千円	22,313千円	26.4 %																										
	目	01 農地・農業用施設災害復旧費					(参考)当初予算額	課	農林整備課																								
	事業	01 農地・農業用施設災害復旧事業					0千円																										
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補助金	農地・農業用施設災害復旧費補助金			2,226千円																									
				市債	農地・農業用施設災害復旧事業債			600千円																									
目的		豪雨等により被災した農地及び農業用施設の機能回復を図る。																															
主要な事務・事業の概要	○職員手当（時間外勤務手当）		756千円		<table><tr><td rowspan="2">参考</td><td>繰越明許費を除いた最終予算額</td><td>8,529千円</td></tr><tr><td>実質的な予算執行率</td><td>94.2%</td></tr></table> <p>■令和7年度への繰越事業（令和8年3月完了予定） 21,821千円</p> <ul style="list-style-type: none">・工事請負費（農地5か所、施設3か所） 17,500千円・小規模災害復旧事業支援補助金 4,058千円（17/30か所）・事務費 263千円						参考	繰越明許費を除いた最終予算額	8,529千円	実質的な予算執行率	94.2%																		
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	8,529千円																														
		実質的な予算執行率	94.2%																														
	○需用費（消耗品費）		80千円																														
	○委託料（測量設計）		4,510千円																														
	<table><tr><th>事業区分</th><th>箇所</th><th>金額（千円）</th></tr><tr><td>農地</td><td>5</td><td>2,532</td></tr><tr><td>農業用施設</td><td>3</td><td>1,978</td></tr><tr><td>合計</td><td>8</td><td>4,510</td></tr></table>		事業区分	箇所	金額（千円）	農地	5	2,532	農業用施設	3	1,978	合計	8	4,510	※補助災害のみ																		
	事業区分	箇所	金額（千円）																														
	農地	5	2,532																														
	農業用施設	3	1,978																														
	合計	8	4,510																														
○小規模災害復旧事業支援補助金		2,691千円																															
<table><tr><th>町域</th><th>箇所</th><th>金額（千円）</th><th>町域</th><th>箇所</th><th>金額（千円）</th></tr><tr><td>峰山町</td><td>3</td><td>816</td><td>丹後町</td><td>1</td><td>176</td></tr><tr><td>大宮町</td><td>1</td><td>122</td><td>弥栄町</td><td>2</td><td>414</td></tr><tr><td>網野町</td><td>3</td><td>414</td><td>久美浜町</td><td>7</td><td>749</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td></td><td>合計</td><td>17</td><td>2,691</td></tr></table>		町域	箇所	金額（千円）	町域	箇所	金額（千円）	峰山町	3	816	丹後町	1	176	大宮町	1	122	弥栄町	2	414	網野町	3	414	久美浜町	7	749				合計	17	2,691		
町域	箇所	金額（千円）	町域	箇所	金額（千円）																												
峰山町	3	816	丹後町	1	176																												
大宮町	1	122	弥栄町	2	414																												
網野町	3	414	久美浜町	7	749																												
			合計	17	2,691																												
				成果・課題	令和6年災害により被災した農地や農業用施設の機能回復を図るため、測量設計を行い、復旧計画を作成した。																												

予算科目	款	11 災害復旧費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																															
	項	01 農林水産業施設災害復旧費	46,225千円		61,815千円	15,590千円	74.7 %																																	
	目	01 農地・農業用施設災害復旧費					(参考)繰越予算額	課	農林整備課																															
	事業	01 農地・農業用施設災害復旧事業（繰越）					61,815千円																																	
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	分担金	農地・農業用施設災害復旧費分担金			56千円																																
目的	豪雨等により被災した農地及び農業用施設の機能回復を図る。			府補	農地・農業用施設災害復旧費補助金			39,399千円																																
				市債	農地・農業用施設災害復旧事業債			1,000千円																																
主要な事務・事業の概要	○職員手当（時間外勤務手当）		735千円		○小規模災害復旧事業支援補助金						5,572千円																													
	○需用費（消耗品費、燃料費）		107千円		<table><tr><td>町 域</td><td>箇所</td><td>金額（千円）</td><td>町 域</td><td>箇所</td><td>金額（千円）</td></tr><tr><td>峰山町</td><td>1</td><td>157</td><td>丹後町</td><td>1</td><td>205</td></tr><tr><td>大宮町</td><td>-</td><td>-</td><td>弥栄町</td><td>10</td><td>3,264</td></tr><tr><td>網野町</td><td>2</td><td>417</td><td>久美浜町</td><td>8</td><td>1,529</td></tr><tr><td colspan="3"></td><td>合 計</td><td>22</td><td>5,572</td></tr></table>						町 域	箇所	金額（千円）	町 域	箇所	金額（千円）	峰山町	1	157	丹後町	1	205	大宮町	-	-	弥栄町	10	3,264	網野町	2	417	久美浜町	8	1,529				合 計	22	5,572
	町 域	箇所	金額（千円）	町 域	箇所	金額（千円）																																		
	峰山町	1	157	丹後町	1	205																																		
	大宮町	-	-	弥栄町	10	3,264																																		
	網野町	2	417	久美浜町	8	1,529																																		
				合 計	22	5,572																																		
	○工事請負費（災害復旧）		39,811千円																																					
	町 域	箇所	金額（千円）	町 域	箇所	金額（千円）																																		
	峰山町	-	-	丹後町	1	964																																		
大宮町	4	3,935	弥栄町	3	20,031																																			
網野町	2	10,816	久美浜町	5	4,065																																			
			合 計	15	39,811																																			
※農地 7か所、施設 8か所																																								

予算科目目	款	11 災害復旧費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部		
	項	01 農林水産業施設災害復旧費	15,494千円		23,427千円	7,933千円	66.1 %				
	目	02 林業用施設災害復旧費					(参考)繰越予算額	課	農林整備課		
	事業	01 林業用施設災害復旧事業（繰越）					23,427千円				
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	分担金	林業用施設災害復旧費分担金			55千円			
				府補	林業用施設災害復旧費補助金			12,326千円			
			市債	林業用施設災害復旧事業債			1,100千円				
目的		豪雨等により被災した林業用施設の機能回復を図る。									
主要な事務・事業の概要	○職員手当（時間外勤務手当）		114千円								
	○需用費		1,166千円								
	・消耗品費（ショベル、コピー用紙等）		84千円								
	・修繕料（林道磯砂線路肩復旧）		1,082千円								
	○工事請負費（災害復旧）		13,445千円								
	・林道奥寄線災害復旧工事		6,195千円								
	・林道峠谷線災害復旧工事		7,250千円								
	○小規模災害復旧事業支援補助金		769千円								
	町 域	箇所	金額（千円）		成果・課題	令和5年災害により被災した林業用施設の復旧工事を実施し、民有林等の森林整備の実施に寄与するとともに、通行車両等の安全確保ができた。					
	峰山町	1	399								
	久美浜町	1	370								
	合 計	2	769								

予算科目目	款	11 災害復旧費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農林水産業施設災害復旧費	6,723千円		8,000千円	1,277千円	84.0 %		
	目	03 水産業用施設災害復旧費					(参考)繰越予算額	課	海業水産課
	事業	01 水産業用施設災害復旧事業（繰越）					8,000千円		
基本計画		03 つくり育てる漁業と海業の推進	主な財源	国負	水産業施設災害復旧事業費負担金				3,016
				市債	漁業用施設災害復旧事業債				1,500
目的	令和5年1月24日から25日の風浪により被災した海岸保全施設を復旧する。								
主要な事務・事業の概要	○工事請負費			6,723千円					
	・袖志漁港西防砂堤災害復旧工事（L=20.4m）								
					成果・課題	被災した海岸保全施設の機能を回復することができた。			

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	健康長寿福祉部	
	項	01 保健衛生費	1,180千円		1,302千円	122千円	90.6 %			
	目	02 保健対策費					(参考)当初予算額	課	健康推進課	
	事業	01 健康づくり・食育推進事業【再掲】					1,339千円			
基本計画		08 生涯にわたる体とこころの健康づくり	主な財源	府補	健康増進事業費等補助金（2/3）				115千円	
				府補	消費・安全対策交付金（1/2）				287千円	
				諸収入	京都府後期高齢者医療広域連合連携強化事業補助金				14千円	
				諸収入	市有自動車損害共済金				196千円	
目的	健康づくり推進員、食生活改善推進員の育成や養成を行い、健康づくりや食育の普及啓発にかかる地域活動等を支援することにより、市民主体の健康づくり及び生涯を通じた食育を推進する。									
主要な事務・事業の概要	＜健康づくり事業＞		490千円		②施策の方向Ⅱ「地産地消・食文化」					
	①健康づくり推進員（第8期健康づくり推進員の育成・活動支援）				○食文化伝承推進事業（16回）					
	・健康運動指導士謝金		17千円		・食生活改善推進員謝金					192千円
	・健康づくり推進員活動費（3千円×40人）		120千円		○お魚料理教室（小学校5年生）4回【所管：海業水産課】					
	・消耗品費（名札ほか）		16千円		・漁協婦人部講師謝金					60千円
	・役務費（研修会案内等の郵便代ほか）		38千円		・消耗品費（材料代ほか）					36千円
	②歩いてすすめる健康づくり（Let'sチャレンジウォーキング等）				・包丁研磨手数料					17千円
	・消耗品費（丹後万博啓発グッズほか）		103千円		○子どもクッキング（小学生対象4回）【所管：子育て支援課】					
	・修繕費（公用車の事故に伴う修繕）		196千円		・栄養士謝金					12千円
	＜食育推進事業＞		690千円		・通信運搬費（案内郵送代）、消耗品費（案内用紙代ほか）					19千円
	①施策の方向Ⅰ「共食・朝ごはん・食事バランス」				○食育推進ネットワーク（関係機関・13団体、庁内7課で構成）					
	○食生活改善推進員の育成研修（5回）、伝達講習会（11回）				・委員費用弁償					2千円
	・消耗品費（研修会材料代ほか）		108千円		・通信運搬費（会議案内代）					1千円
	・食生活改善推進員謝金		66千円		成果・課題	○Let'sチャレンジウォーキングでのアプリの活用、イベントでのクイズやパネル掲示により、幅広い世代へ働きかけを行うことで健康意識が高まった。				
○食育プログラム作成及び啓発資料印刷代（団体及び保護者用）				○健康づくり推進員の育成が進み、地域の活動が活発化してきている。引き続き、地域において活動しやすいよう後方支援を行うことが必要である。						
・印刷製本費		73千円		○食生活改善推進員の確保には課題はあるが、様々な活動を通し、学校や地域において、食育支援や食育の普及啓発を行うことができた。						
○朝ごはんノート等印刷代（4・5歳児）【所管：こども未来課】										
・印刷製本費（朝ごはんノート、ランチョンマット）		104千円								

令和6年度 一般会計決算附属資料

商工観光部 主要な施策の成果

予算科目	款	05 労働費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 労働諸費	7,606千円		7,638千円	32千円	99.5 %			
	目	01 労働諸費					(参考)当初予算額	課	商工振興課	
	事業	01 人材確保・就職促進対策事業					8,387千円			
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	府補 移住支援補助金（3/4） 450千円					
目的	京丹後市地域雇用促進協議会が実施する人材確保等事業経費の一部を負担し市内事業所の人材確保を支援するとともに、資格取得を目指す求職者等の支援や職業訓練事業実施団体の運営・訓練費を補助し、就職促進と雇用の安定化を図る。									
主要な事務・事業の概要	○京丹後市地域雇用促進協議会負担金 3,746千円 雇用促進協議会 総事業費： 4,727千円 ◆雇用促進事業、人材育成事業、研修事業 3,375千円 ・きょうたんご就職フェア（参加者65人、参加企業40社） ・きょうたんご医療のしごと・福祉のしごと合同説明会（参加者3人、参加企業12社） ◆広報事業等 989千円 ・企業ガイドブック作成（掲載企業55社、3,000部発行） ◆企業魅力向上事業（若者雇用機会創出事業） 363千円 ・採用力強化セミナー（1回開催、参加企業4社） ○丹後地域職業訓練協会運営費補助金 2,815千円 ・職業訓練講座：22講座26コース実施（R5：23講座26コース） ・受講者：延べ228人（市内163人）（R5：延べ254人、市内162人） ○職業能力向上支援補助金 412千円 ・交付件数：73件（交付者数：51人） ・補助率：研修受講料の2分の1以内（上限額：年間2万円/人）			○移住支援事業補助金 600千円 ・交付件数：1件（単身世帯） ○職員旅費・有料道路通行料等 33千円						
				成果・課題	○京丹後市地域雇用促進協議会の事業に対し負担金を支出し、市内での就職フェアや、医療・福祉業界に限定した合同企業説明会を開催したほか、企業の採用力の強化等を行った。 ○各種研修・職業訓練事業に対する支援を行うことで、労働者や求職者のスキルアップを支援した。 ○引き続き、地元就職希望者やU・Iターン希望者と企業とのマッチングを図り、人材確保や就労を促進するため、地域雇用促進協議会の取組を支援する必要がある。					

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	3,917千円		3,927千円	10千円	99.7 %		
	目	01 商工総務費					(参考)当初予算額	課	商工振興課
	事業	50 商工総務一般経費					5,028千円		
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	諸収入 市有自動車損害共済金 97千円					
目的	商工行政を推進するために必要な一般経費及び公用車の維持管理費								
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（育休代替、1人） 任用期間：令和6年4月～令和6年9月（6か月）		1,817千円		成果・課題 公用車のメンテナンスや点検などを的確に行うことで、職員が業務に支障なく取り組めた。				
	○旅費 ・近畿経済産業局派遣職員研修旅費		108千円						
	○消耗品費等（事務用品等）		229千円						
	○公用車管理費（商工観光部管理台数：8台）		1,763千円						
	・燃料費		793千円						
	・修繕料		744千円						
	・手数料（自動車登録手数料等）		99千円						
	・自賠責保険料		88千円						
	・テレビ受信料		11千円						
	・自動車重量税		28千円						

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	76,041千円		76,041千円	0千円	100.0 %		
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課
	事業	01 商工会助成事業					78,000千円		
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	府補 ぎょうと地域連携交付金（商工業等積極展開支援事業） 37,000千円					
目的	京丹後市商工会が実施する小規模事業者のニーズに対応した経営指導及び相談対応事業、地域産業を総合的に振興する事業、織物指導等小規模生産基盤整備事業、地域産業活性化のためのイベント開催や商店街の環境整備事業に対して支援を行い、本市商工業の総合的な振興・発展を図る。								
主要な事務・事業の概要	○小規模事業経営支援事業費補助金 66,041千円 経営相談、金融斡旋、巡回指導及び小売商業振興事業など地域に密着した活動や事業を支援 ・経営改善普及指導事業分 61,720千円 経営改善普及事業指導職員による小規模事業者への経営指導・相談事業 ・地域総合振興事業分 4,321千円 市場開拓、機械金属販路開拓、小売商業振興等 ○織物指導等小規模生産基盤整備事業補助金 8,000千円 丹後の織物技術を維持し製品の品質確保を図るため、延べ1,289件の織物技術指導と54件の小規模な生産基盤整備を支援				○地域活性化事業補助金 2,000千円 地域の活性化イベントである「京丹後商工祭」の開催を支援 【総事業費】6,062千円（補助対象経費：4,445千円） 【開催期間】令和6年10月20日（日） 【開催場所】丹後王国「食のみやこ」 【事業内容】 ・出展ブース数 55ブース（市内事業者、部会催事等） ・来場者数 約5,500人 ・ステージイベント、部会による催事等 ・丹後ちりめんロール大試食会（参加者315人）、アンケート調査実施 ・その他 京丹後デジタルポイントを全店舗で取り扱い				
	成果・課題	○商工会による小規模事業者への巡回指導や織物事業者への技術指導及び小規模生産基盤整備への支援を行い、事業者の経営安定化に寄与した。 ○生産性向上や資金繰り対策など、経営環境の変化に対応するため、事業者に寄り添った支援を行う商工会の役割は重要であり、引き続き支援が必要である。							

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	43,659千円		43,659千円	0千円	100.0 %		
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課
	事業	02 丹後地域地場産業振興センター運営支援事業					39,579千円		
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源					
目的	公益財団法人丹後地域地場産業振興センターが行う施設の管理、丹後ブランド製品の販売、地場製品の販路拡大、新商品の開発支援、人材育成、情報の収集及び発信など地場産業の振興を図る各種事業を支援し、本市地場産業の総合的な振興を図る。								
主要な事務・事業の概要	○丹後地域地場産業振興センター運営費補助金 39,579千円				◆地場産品展示普及支援事業 地場産品の常設展示販売及びECサイト、ふるさと納税サイトでの販売（189事業者、約3,000品目、年間売上約74,650千円） ◆誘客販売事業 ・野村克也ベースボールギャラリーの運営事業 ・たんご朝市の開催（毎週日曜日） ・アミティ感謝祭（4月28日開催：来場者約400人、11月3日開催：来場者約300人）				
	【主な実施事業】 ◆新商品・新技術開発事業 高機能急速冷凍装置の活用による新サービス開発事業（延べ利用回数 128回、実利用事業者数 13事業者） ◆人材育成事業 食品品質向上セミナーの開催 全2回（延べ参加数：48事業者57人） ◆需要開拓事業 ・Tango Good Goods認定及び販売促進事業 令和6年度認定数：30事業者、53商品 ・「Tango Good Goods見本市」の開催 10月12日～13日 野田川わーくばる 来場者数3,400人、出展社数23社、商談件数13件 ・他地域の物産展、イベント等への出店 丹後のええもんうまいもん展・合同産直市（大阪府吹田市）等に57回出展し、延べ113事業者が参加				○丹後地域地場産業振興センター大規模改修補助金 4,080千円 ・正面自動扉改修工事				
				成果・課題	○セミナー等を支援することで、事業者が抱える販路拡大等の課題解決に向けた取組ができた。 ○地場産品のブランド化を支援することで地域の特産品を創出することができた。 ○施設の老朽化が進んでいるため、優先順位を定め、計画的な施設修繕を支援していく必要がある。				

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部																							
	項	01 商工費	31,193千円		31,195千円	2千円	99.9 %																									
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課																							
	事業	03 金融支援事業								64,500千円																						
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	国補 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 8,000千円																											
					繰入金 ふるさと応援基金繰入金 10,308千円																											
目的		市内商工業者の運転資金や設備資金の借入に係る信用保証料及び利子に対して補助を行うことにより、資金調達の円滑化と借入に係る負担の軽減を図り、市内中小企業者の経営の安定化と成長の促進を図る。																														
主要な事務・事業の概要	○信用保証料補助金 12,137千円				○新型コロナウイルス感染症対策利子補給金 8,679千円																											
	京都府中小企業融資制度又は京丹後市商工業振興融資制度を利用して借入れる際に支払った保証料を1事業者40万円を限度に交付 ※「伴走支援型経営改善おうえん資金」の借入の場合は別枠で補助率100%、1事業者当たり40万円を上限に交付 ※「伴走支援型経営改善おうえん資金」は令和6年6月末で取扱いが終了				市内商工業者が活用した京都府、京丹後市及び政府系金融機関の制度融資（令和2年1月29日以降の借入）に係る利子に対し、初回利子支払い月から36月目までは借入利率の0.46%分を、37月目からは借入利率の0.23%分を1事業者当たり100万円を限度に交付																											
	<table><tr><td>業種</td><td>建設業</td><td>製造業</td><td>卸売・小売業</td><td>飲食店・宿泊業</td><td>その他</td><td>合計</td></tr><tr><td>件数（件）</td><td>11</td><td>24</td><td>25</td><td>23</td><td>28</td><td>111</td></tr><tr><td>交付額（千円）</td><td>1,177</td><td>2,092</td><td>3,367</td><td>2,499</td><td>3,002</td><td>12,137</td></tr></table>				業種	建設業	製造業	卸売・小売業	飲食店・宿泊業	その他	合計	件数（件）	11	24	25	23	28	111	交付額（千円）	1,177	2,092	3,367	2,499	3,002	12,137	<table><tr><td>交付件数</td><td>240件</td></tr></table>					交付件数	240件
	業種	建設業	製造業	卸売・小売業	飲食店・宿泊業	その他	合計																									
	件数（件）	11	24	25	23	28	111																									
交付額（千円）	1,177	2,092	3,367	2,499	3,002	12,137																										
交付件数	240件																															
○経営力向上企業支援利子補給金 70千円				○無利子・無担保融資対応利子補給金 10,307千円																												
市内商工業者が経営力向上計画の認定を受け、市内民間金融機関又は政府系金融機関から設備資金の融資を受けた場合にその利子について、借入利率のうち0.1%分を1事業者当たり年度内20万円を限度に交付				市内商工業者が活用した京都府及び政府系金融機関の制度融資について、無利子期間（国による利子補給期間）が終了した後の利子に対し、初回利子支払い月から36月目までの借入利率の0.23%分を1事業者当たり100万円を限度に交付																												
<table><tr><td>交付件数</td><td>7件</td></tr></table>				交付件数	7件	<table><tr><td>交付件数</td><td>368件</td></tr></table>					交付件数	368件																				
交付件数	7件																															
交付件数	368件																															
				成果・課題																												
				○資金借入に伴う信用保証料や利子の負担を軽減することにより、事業者の経営の安定化と成長の促進に資することができた。 ○国による利子補給期間が終了する事業者が増加傾向にあり、無利子・無担保融資対応利子補給金にて、有利子による返済が開始する事業者の支援ができた。 ○国際情勢の影響等により地域中小企業を取り巻く状況は厳しく、引き続き信用保証料補助や利子補給を実施する必要がある。																												

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部														
	項	01 商工費	33,761千円		33,820千円	59千円	99.8 %																
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課														
	事業	04 商工業支援事業								19,150千円													
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	国補	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金			9,159千円															
目的	新商品の開発、販路開拓、知的財産権取得、SDGsの取組、企業連携による開発、織物業や機械金属等製造・加工業における経営力向上のための設備投資など市内事業者の新たな取組への支援を行い、地域経済の活性化を図る。			府補	きょうと地域連携交付金（商工業等積極展開支援事業）			800千円															
			府補	地域商業活性化事業費補助金（1/3）			451千円																
主要な事務・事業の概要	○事業者×跡継ぎマッチング事業 550千円 商工会、京都産業21と連携し、市内の事業継承ニーズを掘り起こすとともに、継業人材の募集及びマッチングを実施 ・クラウドサービス利用料 550千円 【継業バンク内訳】（令和7年3月末現在） <table><tr><td>掲載事業者数</td><td>5件（内3者継業中）</td></tr><tr><td>問い合わせ</td><td>23件</td></tr></table>		掲載事業者数	5件（内3者継業中）	問い合わせ	23件	○商工業支援補助金 1,967千円 中小企業等が行う販路開拓などの取組を支援 <table><tr><td>事業</td><td>件数</td><td>交付額</td></tr><tr><td>ブランド戦略PR事業（新商品・新製品開発事業）</td><td>3件</td><td>642千円</td></tr><tr><td>ブランド戦略PR事業（国内外販路開拓促進事業）</td><td>6件</td><td>766千円</td></tr><tr><td>知的財産権取得支援事業</td><td>4件</td><td>359千円</td></tr><tr><td>事業承継支援事業</td><td>1件</td><td>200千円</td></tr></table>		事業	件数	交付額	ブランド戦略PR事業（新商品・新製品開発事業）	3件	642千円	ブランド戦略PR事業（国内外販路開拓促進事業）	6件	766千円	知的財産権取得支援事業	4件	359千円	事業承継支援事業	1件	200千円
			掲載事業者数	5件（内3者継業中）																			
			問い合わせ	23件																			
			事業	件数	交付額																		
			ブランド戦略PR事業（新商品・新製品開発事業）	3件	642千円																		
	ブランド戦略PR事業（国内外販路開拓促進事業）	6件	766千円																				
	知的財産権取得支援事業	4件	359千円																				
	事業承継支援事業	1件	200千円																				
	○製造・加工業経営革新等推進事業補助金 30,342千円 織物業及び機械金属業等の製造・加工事業者が行う生産設備の新增設や更新等、経営力向上のための設備投資に対し補助 <table><tr><td>内訳</td><td>織物業</td><td>27件</td><td>14,301千円</td></tr><tr><td></td><td>機械金属業等</td><td>5件</td><td>16,041千円</td></tr></table>		内訳	織物業	27件	14,301千円		機械金属業等	5件	16,041千円	○地域商業活性化事業 902千円 金刀比羅商店街の老朽化した街路灯の改修												
			内訳	織物業	27件	14,301千円																	
			機械金属業等	5件	16,041千円																		
				成果・課題	○継業バンクにおける跡継ぎマッチングでは、3者が継業に向け準備を進めている。マッチング支援について今後も京都府、市商工会等関係機関との連携が必要。 ○経営力向上計画に基づく設備投資に補助することで単なる設備更新でなく、中長期的な経営改善や持続的成長に資する設備投資に対する支援ができた。 ○商工業支援補助金にて市内事業者の新たな挑戦や取組を支援することで、地域経済の活性化に資することができた。																		

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部			
	項	01 商工費	18,747千円		18,763千円	16千円	99.9 %					
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額					
	事業	05 地域経済循環促進事業					4,022千円	課	商工振興課			
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	国補	デジタル田園都市国家構想交付金（1/2）	4,018千円						
目的	市内登録店舗で利用できる買物デジタルポイントの運用を支援することにより、地域内での経済循環を高めるとともに、本システムを活用して本市のキャッシュレス化を促進する。			国補	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	9,159千円						
主要な事務・事業の概要	○消耗品費		424千円		○消費喚起ポイント事業補助金（プレミアム付デジタル商品券）					9,813千円		
	・ポイントカード等購入				◆プレミアム付デジタル商品券プレミアム分					9,278千円		
	○京丹後デジタルポイント運営事業補助金		3,582千円		◆事務費（消耗品費、印刷製本費、新聞折込手数料）					535千円		
	京丹後デジタルポイント運営協議会が実施する事業に係る費用を補助				【内容】					・5,000円で6,000円分の利用ができるデジタル商品券		
	◆協議会総事業費		7,723千円		・購入上限：1会員番号につき上限5セット発行					（令和7年1月29日より上限を2セットから5セットに拡充）		
	・システム保守運用経費		1,575千円		・販売総数：40,000セット							
	（アプリサーバー年間利用料 月額880円×1,790月分）				・利用及び販売期間：令和6年12月1日から令和7年3月16日							
	・事務局運営費（人件費・車両借上料・広報費等）		3,351千円		【実績】							
	・ポイント発行費用		2,797千円		販売実績					利用実績	商品券発行額	商品券利用額
	※加盟店舗数：151店舗（令和7年3月31日現在）				9,301セット					9,278セット	55,806千円	55,229千円
	○京丹後デジタルポイントシステム改修費用		4,928千円		成果・課題	○プレミアム付商品券事業を契機に加盟店が増加した。 ○アプリにてクレジットカードからのチャージ機能を追加したことにより、キャッシュレスの促進を図ることができた。 ○利便性向上に向け、引き続き加盟店を増加させる必要がある。						
	クレジットカードからチャージができるように（アプリのみ）システム改修を行った。											
	・クレジットカードチャージ対応		4,455千円									
	・プレミアム付デジタル商品券発行対応		473千円									

予算科目目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 商工費	13,461千円		14,026千円	565千円	95.9 %			
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課	
	事業	06 自然あふれるビジネスモデル推進事業					13,221千円			
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		府補	きょうと地域連携交付金（テレワーク推進事業）				200千円	
目的	テレワーク推進戦略に基づき、市内事業者で構成するコンソーシアムを中心に持続可能なビジネスモデルの構築を目指した事業推進やテレワーク環境の整備等を支援することにより、都市部企業・人材の誘致や、交流人口・関係人口の拡大を図り、将来的な定住人口の増加を目指す。				主な財源					
主要な事務・事業の概要	○テレワーク戦略実践会議			9千円		○ふるさとテレワーク推進事業補助金				465千円
	自然あふれるビジネスモデル事業の検証と進捗管理のため、商工関連団体、観光関連団体等で構成する委員会を2回開催					サテライトオフィスの運営に係るオフィス等の賃借料、光熱水費、通信回線使用料、等に要する経費に対して補助金を交付				
	・委員謝金、費用弁償（1人）			9千円		・サテライトオフィス運営事業				
						交付件数：2件、補助率：1/2以内、上限40千円/月				
	○コーディネート業務委託料			10,487千円		○サテライトオフィス誘致業務委託料				2,500千円
	(契約期間：令和3年9月1日～令和8年3月31日)					(契約期間：令和6年10月1日～令和7年3月31日)				
	ワーケーション、企業向け研修プログラムの企画運営、都市部プロモーション業務及び企業・人材等の誘致活動、コンソーシアム運営業務等					都市部企業・人材、ベンチャー企業等をターゲットに本市へのサテライトオフィス誘致活動、新たな産業の創造や多様な就業機会の確保等				
	◆テレワーク、ワーケーションプログラムの開発・実施					・サテライトオフィス設置実績数 13社				
	1プログラム造成、参加社3社、参加人数16人									
	◆企業研修プログラムの開発・実施									
	4プログラム造成、参加社5社、参加人数155人									
	◆プロモーション活動									
	都市部企業へ向けたサテライトオフィス誘致の可能性を高めるため、イベント等の開催やマッチングイベントへ参加。加えて、コンソーシアムメンバーへのヒアリングを実施									
成果・課題										

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	9,357千円		9,357千円	0千円	100.0 %		
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課
	事業	08 機械金属業振興事業					9,740千円		
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	国補 徳島県田園都市国家構想交付金（1/2）4,679千円				
目的	機械金属関連事業者の販路開拓、新分野のビジネス展開など、丹後機械工業協同組合の活動を支援するとともに、資材高騰の影響を受け厳しい経営状況を強いられている市内機械金属事業者の活動を支援することで、基幹産業である機械金属業界全体の成長・発展を図る。								
主要な事務・事業の概要	○機械金属業販路開拓等事業費補助金 【実施主体】丹後機械工業協同組合 【補助率】 2/3以内 【実施内容】 ◆新分野・ビジネス開拓推進事業 ・機械技術要素展（東京・6月） 6社出展 ・第27回機械技術要素展（大阪・10月） 13社出展 ・メッセナゴヤ2024（名古屋・10月） 3社出展 ・機械技術要素展（福岡・12月） 7社出展 ・京都ビジネス交流フェア2025（京都・2月） 11社出展			9,357千円		成果・課題 ○展示会への出展を支援することにより、産地ブランドのPR及び本市機械金属産業の事業分野の拡大を図ることができた。 ○国内の製造業の中でも、近年活況を呈している九州の展示会に出展したことで、新たな販路開拓ができた。 ○更なる業界の成長・発展を図るため、新規顧客の獲得や成長産業分野への進出を支援していく必要がある。			

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	5,675千円		5,675千円	0千円	100.0 %		
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課
	事業	09 人材育成事業					6,000千円		
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源					
目的	「丹後・知恵のものづくりパーク」（北部産業活性化拠点・京丹後）の管理に必要な経費の一部を負担することにより、適切な施設運営を促す。								
主要な事務・事業の概要	○「丹後・知恵のものづくりパーク」管理運営事業 ・施設等管理運営負担金		5,675千円						
				成果・課題	○「丹後・知恵のものづくりパーク」の適切な管理運営に寄与した。 ○市内産業の活性化を図るため、引き続き「丹後・知恵のものづくりパーク」を維持する必要がある。				

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部		
	項	01 商工費	6,233千円		6,246千円	13千円	99.7 %				
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課		
	事業	12 大阪・関西万博連携事業					3,020千円				
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興	主な財源	国補	デジタル田園都市国家構想交付金（1/2）				1,500千円		
				府補	きょうと地域連携交付金（大阪・関西万博連携事業）				1,500千円		
目的		2025年大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」の実現とSDGsの達成の趣旨に賛同し、ものづくりや豊かな自然環境を活かした本市ならではの万博への参画に向け取組を進める。									
主要な事務・事業の概要	○京丹後市大阪・関西万博推進協議会の開催		273千円		○地域一体型オープンファクトリーイベント実施業務					3,000千円	
	本市の強みである健康長寿、自然、歴史、文化、産業等の資源を大阪・関西万博を契機に見つめ直し、発展に繋げるロードマップを策定。その後、進捗管理やアドバイスなど、取組を推進するため民間主導の協議会を開催。				大阪・関西万博に向けて、市内モノづくり事業者による満足度の高いオープンファクトリーが地域一体で実施されるようプログラム内容等の充実を図るためオープンファクトリー実施事業者などの養成プログラムを実施。また、国内外のクリエイターに対してプレッシャーを実施し、より実践的な説明機会を設けた。						
	・アドバイザー謝金（延べ9人・会議数3回）		126千円		◆ワークショップ（7/18、7/30、1/21）						
	・委員謝金（延べ34人・会議数3回）		130千円		参加企業：16社						
		・アドバイザー、委員費用弁償		17千円		◆国内クリエイター向けプレッシャー（10/18、19）					
		○万博自治体参加催事出展費用負担金		2,400千円		参加者：6人、参加企業：5社、丹後織物求評会					
		自治体参加催事に出席するにあたり、催事を取りまとめる万博首長連合に対して、催事会場のデザインや出展自治体等との調整、広報PRなどを行うための負担金。				◆海外クリエイター向けプレッシャー（3/10、11）					
		本市を含む4自治体（京丹後市、箕面市、泉大津市、泉南市）が合同で、「健康・美・長寿」をテーマにブース出展を行う。				参加者：3人、参加企業：5社					
		○その他経費		560千円		成果・課題					
		職員旅費、駐車場使用料、有料道路通行料、通訳謝金				○ロードマップにある取組に対して、万博推進協議会で進捗管理やアドバイスをいただき、本市における取組を推進した。					
						○オープンファクトリーの実施に向け、実施事業者を養成するソフト面の環境整備を推進した。また、プレッシャーを行うことで事業者の説明能力を向上させることができた。					
						○ロードマップに沿って、2025年開幕の万博に向けて準備を進め、市民や関係団体等とともに取組を推進・実行する必要がある。					

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 商工費	20,759千円		20,773千円	14千円	99.9 %			
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額			
	事業	15 企業立地推進事業						23,581千円	課	商工振興課
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	府補 きょうと地域連携交付金（企業立地支援事業） 8,100千円						
目的	市の事業用地及び企業立地支援制度を広く周知するとともに、市内外企業等の立地を促進することで、雇用の創出・拡大及び地域産業への経済波及効果の創出を図る。									
主要な事務・事業の概要	○企業立地支援事業（市民の新規正規雇用者数25人） 20,364千円				○企業立地促進事業 395千円					
	・企業立地助成金 4,000千円 一定規模以上の投資を行い市民正規雇用者数を3人（中小企業は2人）以上増加させた「指定事業所」に対して、同雇用者数1人当たり100万円を限度として設備投資経費や人件費に充当できる助成金を交付 対象指定事業所：2社 ・企業立地奨励金 16,364千円 「指定事業所」に対し、新增設された事業所の投下固定資産（土地・建物・償却資産）に対し課税された固定資産税相当額を限度に奨励金を交付 対象指定事業所：7社				・企業情報検索システム使用料 40千円 ・旅費（企業誘致活動） 221千円 ・駐車場使用料・有料道路通行料 54千円 ・京都市府市町村企業誘致推進連絡会議負担金 80千円 （京都府用地バンクの運営、展示会のブース出展、企業誘致説明会開催など）					
					成果・課題	○指定事業所に企業立地助成金・奨励金を交付することにより、市内における事業所の新設及び増設を促進するとともに、雇用の拡大と経営の安定化を図った。 ○引き続き、企業立地助成金や奨励金等、京丹後市に立地することで企業にとってプラスになる制度のPRを行い、企業立地を推進するとともに、京丹後市新経済戦略推進会議などにおいて、さらに効果的な企業立地施策を検討する必要がある。				

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 商工費	796千円		804千円	8千円	99.0 %			
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課	
	事業	16 工業団地維持管理事業					851千円			
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源						
目的		市内工業団地の維持管理を行い、団地の環境美化に努めるとともに、魅力的な立地環境を維持する。								
主要な事務・事業の概要	○工業団地の維持管理経費				796千円					
	・ 入口看板照明電気料（赤坂工業団地）				12千円					
	・ 草刈等環境美化業務委託料				781千円					
	・ 水路及び水道敷地用地借上料（大山工業団地）				3千円					
	(参考) 工業団地別の内訳				(単位：千円)					
	団地名	面積 (㎡)	光熱 水費等	委託料	土地 借上料	その他				計
	①赤坂工業団地（峰山）	63,121	12	734	-	-				746
	②清水工業団地（大宮）	28,151	-	-	-	-				-
	③大山工業団地（丹後）	32,962	-	47	3	-				50
	④永留工業団地（久美浜）	41,489	-	-	-	-				-
	⑤谷工業団地（久美浜）	61,703	-		-	-				0
	合計	227,426	12	781	3	0	796	成果・課題	○市内5か所の工業団地の適切な維持管理及び環境美化に努めた。 ○いずれも合併前に整備された工業団地であり、繁茂した雑木や側溝・排水路の堆積物等処理し、維持管理する必要がある。	

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部									
	項	01 商工費	52,644千円		88,411千円	35,767千円	59.5 %											
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課									
	事業	17 創業支援事業					8,000千円											
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	国補	地域経済循環創造事業交付金（2/3）			28,332千円										
目的	新規創業者や市内の空き店舗・空き工場等を活用した新たな取組への支援を行い、新規創業・新産業の創出及び地域経済の活性化を図る。			府補	きょうと地域連携交付金（商工業等積極展開支援事業）			5,000千円										
主要な事務・事業の概要	○創業等支援補助金		10,144千円		<table><tr><td rowspan="2">参考</td><td>繰越明許費を除いた最終予算額</td><td>53,411千円</td></tr><tr><td>実質的な予算執行率</td><td>98.5%</td></tr></table> <p>■令和7年度への繰越事業</p> <p>・地域経済循環創造事業補助金 令和7年7月完了 35,000千円</p>						参考	繰越明許費を除いた最終予算額	53,411千円	実質的な予算執行率	98.5%			
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	53,411千円															
		実質的な予算執行率	98.5%															
	中小企業者等が行う創業や空き店舗の活用に関する取組を支援																	
	・補助率：4分の1以内（上限額：100万円）																	
	内訳	創業支援事業（創業時）	9件	7,762千円														
		空き店舗・空き工場等の活用促進事業（開業時）	4件	2,382千円														
	○地域経済循環創造事業補助金		42,500千円		<table><tr><td>対象事業</td><td>山陰海岸ジオパークを有効活用し京丹後をマリンレジャーの拠点にするために必要な宿泊施設整備事業</td></tr><tr><td>実施場所</td><td>網野町下岡、丹後町間人</td></tr><tr><td>総事業費</td><td>102,500千円</td></tr><tr><td>補助金額</td><td>35,000千円（うち国 23,333千円）</td></tr></table>						対象事業	山陰海岸ジオパークを有効活用し京丹後をマリンレジャーの拠点にするために必要な宿泊施設整備事業	実施場所	網野町下岡、丹後町間人	総事業費	102,500千円	補助金額	35,000千円（うち国 23,333千円）
	対象事業	山陰海岸ジオパークを有効活用し京丹後をマリンレジャーの拠点にするために必要な宿泊施設整備事業																
	実施場所	網野町下岡、丹後町間人																
	総事業費	102,500千円																
	補助金額	35,000千円（うち国 23,333千円）																
地域金融機関と連携し、地域資源を活用した民間事業者の新たなビジネスの立ち上げ（創業）を支援																		
対象事業	海を臨む空家を再生した地域資源のハブとなる宿整備事業																	
実施場所	網野町掛津																	
総事業費	35,000千円																	
補助金額	17,500千円（うち国 11,666千円）																	
成果・課題	対象事業	サウナ付き古民家宿泊施設による新しい地域観光事業			○創業等支援補助金により、多くの方に幅広い案件で活用いただき、昨年度同件数の創業支援を行った。 ○地域経済循環創造事業補助金により、新たに2件の宿泊施設が操業を開始した。 ○今後は、限られた財源の中で市だけでなく、活用可能な国府の制度の案内を強化することや、現行の創業支援補助金のほか、制度活用後も事業者が継続して事業を営めるよう、金融機関や関係機関と連携した伴走支援が必要。													
	実施場所	久美浜町神谷																
	総事業費	53,000千円																
	補助金額	25,000千円（うち国 16,666千円）																

参考	繰越明許費を除いた最終予算額	53,411千円
	実質的な予算執行率	98.5%

■令和7年度への繰越事業

・地域経済循環創造事業補助金 令和7年7月完了 35,000千円

対象事業	山陰海岸ジオパークを有効活用し京丹後をマリンレジャーの拠点にするために必要な宿泊施設整備事業
実施場所	網野町下岡、丹後町間人
総事業費	102,500千円
補助金額	35,000千円（うち国 23,333千円）

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	131千円		131千円	0千円	100.0 %		
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課
	事業	19 商工業総合振興事業					0千円		
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源					
目的	本市商工業の総合的な振興、活力のある地域経済の発展と豊かな市民生活の実現を推進するため、京丹後市商工業総合振興条例に基づき「京丹後市新経済戦略推進会議」を運営し、同条例に基づく施策の推進、評価、見直しを行うもの。								
主要な事務・事業の概要	○京丹後市新経済戦略推進会議				131千円				
	・ 委員報酬				112千円				
	第1回（R6.12.24） 14人 × 4千円 = 56千円								
	第2回（R7.2.18） 14人 × 4千円 = 56千円								
	・ 費用弁償				19千円				
	・ 委員数18人（市外委員7人、市内委員11人）								

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	209千円		247千円	38千円	84.6 %		
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課
	事業	50 商工振興一般経費					247千円		
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源					
目的	地域経済・産業の振興、活性化を図るための活動等に必要な経費								
主要な事務・事業の概要	○職員旅費、有料道路通行料、駐車場使用料		191千円						
	○消耗品費（新聞購読料）		18千円						
					成果・課題	商工振興に関する事務事業等を円滑に行うことができた。			

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	1,841千円		1,858千円	17千円	99.0 %		
	目	03 繊維産業振興費					(参考)当初予算額		
	事業	01 産地振興事業					590千円	課	商工振興課
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	国補 デジタル田園都市国家構想交付金（1/2） 250千円					
目的	丹後織物工業組合を主体とした販路開拓・人材育成・技術継承等に係る織物振興施策を支援するとともに、全国の自治体との連携の推進や地元織物関係事業者等による和装振興等に関する取組を支援することで、和装産業及びシルク産業の振興と魅力ある地域づくりを推進する。								
主要な事務・事業の概要	○丹後織物産地振興事業費補助金 1,068千円 産地の稼ぐ力の拡大、産地を支える人材育成に資するため、丹後織物工業組合が実施するTANGO OPEN CENTER事業を、京都府及び与謝野町と協調して支援 【総事業費】 6,290千円 【負担割合】 市17%、町8%、府50%、組合25% 【主な事業】 特急列車専用オブジェなど新商品開発、織物求評会の開催など		○シルクのまちづくり市区町村協議会（32市区町村） 67千円 ・職員旅費、有料道路通行料 総会、視察研修（5/29～31：新潟県十日町市）						
	○タンゴオープンヴィレッジ構想実施支援補助金 500千円 令和5年度に丹後織物工業組合が策定した「タンゴオープンヴィレッジ構想基本計画」に基づいて実施する事業を支援 【総事業費】 1,012千円（補助割合 1/2） 【主な事業】 事業構想推進ワークショップの開催、実演用織機に係る整備		○森田翁顕彰会負担金 50千円 森田翁慰霊祭の開催（11/2）						
			○職員旅費、有料道路通行料 63千円						
	○全国和装産地市町村協議会（会員数：15市町） 93千円 ・負担金 10千円 「日本のそめおり展」への出品（7/14～8/20：京都市） ・職員旅費 83千円 総会、視察研修（11/28～30：鹿児島市）		成果・課題	○丹後織物工業組合による織物求評会の開催等販路開拓の取組や、鉄道会社と連携した商品開発事業の取組等を支援した。 ○「稼ぐ産地」を目指すために、タンゴオープンヴィレッジ構想に基づく産業観光の推進、新分野展開や商品開発等の取組を引き続き支援するとともに、人材確保、生産基盤の維持等の課題について検討していく必要がある。					

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	20,501千円		20,611千円	110千円	99.4 %		
	目	03 繊維産業振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課
	事業	02 新シルク産業創造事業					21,887千円		
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	国補 徳島県田園都市国家構想交付金（1/2） 9,716千円				
					寄附金 ふるさと応援寄附金 5,300千円				
目的	京都工芸繊維大学との連携の下、取り組んできた新シルク産業創造に向けた基礎研究の成果を事業化へと繋げるため、京丹後市新シルク産業創造館の運営を行うとともに、シルク関連事業者が行う産学連携研究、創業、人材育成等を支援し、地域産業の基盤強化と成長を促進する。								
主要な事務・事業の概要	○新シルク産業創造事業運営経費		20,063千円		○新シルク産業創造事業アドバイザー謝金（2人） 87千円				
	新シルク産業創造館において、本市が京都工芸繊維大学との連携の下取り組んできた研究の成果を活用し、新たな産業の創出に向けたビジネスモデルの構築を目指すこと及び当施設、設備の維持管理に関する業務を委託により実施				○職員旅費 60千円				
	・新シルク産業創造事業業務委託料		13,600千円		○公用車運行管理費（2台分） 254千円				
	（期間：令和3年8月1日～令和8年3月31日）				・燃料費 65千円				
	・クリーンルーム空調設備定期修繕		1,188千円		・車検費用等その他 183千円				
	・クリーンルーム空調設備圧縮機交換		4,147千円		・テレビ受信料 6千円				
	・新シルク産業創造館施設保守管理（通年）		1,128千円		○消耗品費、有料道路通行料、駐車場使用料 37千円				
	施設機械警備業務委託料		79千円						
	電気設備保安管理業務委託料		359千円						
	消防設備保守点検業務委託料		49千円						
通信費（機械警備システム用）		70千円		成果・課題	○これまでの研究成果を活用し、令和6年度も年間掃立目標頭数24万頭を達成した。 ○増産体制構築に向けては、養蚕の自動化に向けた設計開発が進み、体制構築の実現可能性が示されるとともに、省人力化に不可欠となる独自人工飼料開発も実装目前まで進捗が図られた。 ○販売に向けては、新シルク産業創造館の繭を原料とした生糸を流通させるべく丹後地域織物事業者と協議を進めるとともに、タンパク成分を活用した様々な分野への原料開発・製品開発が進められた。				
修繕料（防火戸、備品）		571千円							

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部												
	項	01 商工費	6,713千円		7,449千円	736千円	90.1 %														
	目	04 商工施設費					(参考)当初予算額	課	商工振興課												
	事業	01 峰山織物センター管理運営事業					15,305千円														
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	使用料	公有財産使用料			124千円												
目的		峰山織物センターを管理運営し、広く市民の利用に供することで、織物業の振興及び住民の福祉増進を図る。			使用料	峰山織物センター使用料			82千円												
					市債	商工施設整備事業債（合併特例債）			3,600千円												
主要な事務・事業の概要	○峰山織物センター運営管理経費		2,894千円		【延べ利用人数】 4,041人																
	・日直代行業務委託料		785千円		・利用目的別利用件数																
	・燃料、光熱水費（ガス代、電気代、水道料）		1,057千円		<table><tr><td>会議</td><td>研修</td><td>教室</td><td>サークル活動</td><td>スポーツ・レクリエーション</td><td>合計</td></tr><tr><td>63件</td><td>0件</td><td>64件</td><td>258件</td><td>20件</td><td>405件</td></tr></table>					会議	研修	教室	サークル活動	スポーツ・レクリエーション	合計	63件	0件	64件	258件	20件	405件
	会議	研修	教室	サークル活動	スポーツ・レクリエーション	合計															
	63件	0件	64件	258件	20件	405件															
	・施設警備委託料		45千円																		
	・駐車場用地借上料		306千円																		
	・維持管理消耗品、印刷製本費、修繕料		498千円																		
	・消防設備・防火対象物点検業務委託料		105千円																		
	・庭木剪定委託料		31千円																		
・通信運搬費（電話使用料）		47千円																			
・消火器更新		9千円																			
・テレビ受信料等		11千円																			
○峰山織物センター西側トイレ改修工事		3,819千円		成果・課題	○教室・サークル活動を中心に多くの施設利用があり、活動拠点として各種活動の推進に寄与した。 ○施設の老朽化が進んでおり、引き続き計画的に修繕等を行っていく必要がある。																
・工事監理委託料		825千円																			
・工事請負費		2,994千円																			
トイレ配管敷設替、便器洋式化（3基）																					

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	4,564千円		4,565千円	1千円	99.9 %		
	目	04 商工施設費					(参考)当初予算額	課	商工振興課
	事業	02 商工等指定管理施設運営事業					4,922千円		
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	使用料	公有財産使用料			100千円
目的	大宮織物ホール、弥栄機業センターの維持管理及び運営を指定管理者に委託し、施設の有効活用と施設利用者の利便性の向上を図る。				諸収入	大宮織物ホール電気料			280千円
					諸収入	弥栄機業センター火災保険料負担金			1千円
					諸収入	大宮織物ホール光熱水費負担金			127千円
主要な事務・事業の概要	○大宮織物ホール指定管理委託料（委託先：市商工会）			3,250千円					
	○大宮織物ホール土地借上料（2,369㎡）			1,212千円					
	○弥栄機業センター指定管理委託料（委託先：市商工会）			102千円					
	（参考）延べ利用人数								
	・大宮織物ホール			2,540人					
	・弥栄機業センター			2,414人					
					成果・課題	○市内商工関連公共用施設の管理運営を指定管理者として京丹後市商工会が行うことで、施設利用者の各種活動の推進に寄与した。 ○施設の老朽化が進んでおり、引き続き、計画的に修繕等を行っていく必要がある。			

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	2,729千円		2,736千円	7千円	99.7 %		
	目	04 商工施設費					(参考)当初予算額	課	商工振興課
	事業	50 商工施設一般経費					1,813千円		
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興	主な財源	諸収入 弥栄機業センター光熱水費負担金 8千円					
目的	商工業の振興に関わる施設の維持管理を行う。								
主要な事務・事業の概要	○旧丹後商業活性化センター			582千円	○京都工芸繊維大学京丹後キャンパス 393千円				
	・公衆トイレ管理委託料（委託先：間人区）			494千円	・修繕費（女子トイレ、キュービクル内計器）				
	・雨漏り調査			88千円					
	○弥栄機業センター電気代負担金			8千円	○食品加工支援センター水質検査費用 10千円				
	○御旅市場商店街駐車場（旧小谷医院跡地）外灯電気代			6千円					
	○旧三津小学校			1,675千円					
	・グラウンド法面伐採委託料			770千円					
	・除草作業委託料			185千円					
	・修繕料（ポンプ、給水設備等）			637千円					
	・水道料補償金			80千円					
	・ごみ持込手数料			3千円	成果・課題	○商工業、織物業の振興を目的とした商工関連施設を適切に管理することができた。 ○老朽化が進んでいる施設について、引き続き計画的に修繕等を行っていく必要がある。			
	○あしぎぬ苑			55千円					
	・管理委託料（委託先：鳥取老人会）			52千円					
	・水道使用料、開閉栓手数料			3千円					

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	5,638千円		5,684千円	46千円	99.1 %		
	目	05 観光振興費					(参考) 当初予算額	課	観光振興課
	事業	01 “旬”でもてなす食の観光推進事業					0千円		
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	国補 デジタル田園都市国家構想交付金（1/2）2,497千円					
目的	「美食都市アワード2024」の受賞を受け、本市の強みである“食の魅力”に磨きをかけ、市内外の料理人が協調して全国に「“旬”でもてなす食の観光」を発信することにより、豊富で多彩な旬の食を活かした滞在型観光を推進する。								
主要な事務・事業の概要	○「食」を通じた観光誘客プロジェクト 5,638千円 美食都市「京丹後」シティプロモーション委託事業 4,695千円 ・京丹後ガストロノミーシンポジウム開催 開催日：11月4日 場所：アミティ丹後 地域の食材と食文化を活かした滞在型観光の推進のため、美食都市によるまちづくりについて考えるシンポジウムを開催（参加者約80人） ・有名シェフ等との交流会 開催日：11月4日 場所：まちまち案内所 有名シェフを招き、市内の飲食店経営者、料理人、生産者等を交えての交流会を実施（参加者約10人） ・PR事業（メディア掲載） 『料理王国』（令和7年1月6日発行号）美食都市・京丹後の魅力 『料理王国』（令和7年3月6日発行号）“美食都市アワード”受賞の京丹後市がガストロノミーを考えるシンポジウムを開催 『旅の手帖』（令和7年3月10日発行号）京丹後へおいしい健康旅				日本美食都市フォーラム参加経費 943千円 開催日：10月7日 場所：東京八重洲ミッドタウン 受賞都市間の連携とネットワーク強化を図るため、フォーラムに参加 参加負担金 800千円 職員旅費（3人） 133千円 駐車場使用料、有料道路通行料 10千円				
					成果・課題	○美食都市アワード2024の受賞を広く周知し、「美食都市・京丹後」としての認知度を向上させることができた。 ○シンポジウムの開催により、市民や事業者が、京丹後の食材や食文化の価値を再認識し、食のまちの機運醸成に繋がった。 ○観光誘客へと繋げていくためには、更なる具体的な取組が必要である。			

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 商工費	3,519千円		3,641千円	122千円	96.6 %			
	目	05 観光振興費					(参考)当初予算額	課	観光振興課	
	事業	03 滞在型観光地づくり推進事業					2,592千円			
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	国補	デジタル田園都市国家構想交付金（1/2）			100千円		
目的	まちの活性化及び交流人口の拡大に寄与する各種大会等（コンベンション、スポーツ大会、イベント等）を主催する団体に対し補助金を交付することにより、宿泊客等を誘致する。 また、友好都市である木津川市との交流事業を実施し、通年滞在型観光地づくりを推進する。			府補	きょうと地域連携交付金（滞在型観光地づくり推進事業）			600千円		
			諸収入	eバイク共同予約システム利用負担金			660千円			
主要な事務・事業の概要	○観光業等活性化推進事業補助金				1,200千円	○システム保守管理料（eバイク予約管理システム保守管理）				660千円
	交付件数：7件（400千円×2件、80千円×5件）宿泊者数：2,919人 ※400千円：1,000～2,000人未満、80千円：100～500人未満				予約件数：3件、決済台数：4台					
	○木津川市・京丹後市交流事業協議会負担金				878千円	○滞在型観光地づくり「顧客体験価値向上」支援補助金				689千円
	【構成団体】 木津川市、京丹後市観光公社、京丹後市 【事業概要】 平成20年に締結した「京丹後市と木津川市との間の友好都市連携に関する盟約書」に基づく、本市の旅館等における宿泊補助事業を実施 【実施事業】 友好都市京丹後へ行こう！フレンドシップキャンペーン ・対象者：木津川市民（369人泊） ・補助内容：令和6年7月12日～令和7年3月30日宿泊分 宿泊補助 上限2,000円/人・泊 京丹後デジタルポイント 上限500円/人				交付件数：7件（上限100千円） 釣り体験、竹細工、着物と抹茶体験、砂浜アート体験、プレミアムヨガ体験など様々な体験メニューの造成を支援					
					○全国道の駅連絡会会費 20千円 ○近畿道の駅連絡会会費 27千円 ○国民保養温泉地協議会負担金 45千円					
成果・課題	○観光業等活性化推進事業補助金は延べ2,919人の宿泊につながった。 ○フレンドシップキャンペーンは、木津川市との連携強化により、369人泊分の利用があり、京丹後デジタルポイント付与により、市内周遊観光、滞在型観光地づくりを推進できた。 ○「顧客体験価値向上」支援補助金では、新たな体験メニューの造成と宿泊事業者との連携により、滞在型観光の推進につながった。 ○eバイク予約管理システムの利用の促進を引き続き図っていく。									

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 商工費	13,360千円		13,434千円	74千円	99.4 %			
	目	05 観光振興費					(参考)当初予算額	課	観光振興課	
	事業	04 日本一の砂浜海岸づくり推進事業					15,761千円			
基本計画		04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	国補	デジ 刈田園都市国家構想交付金（1/2）			224千円	
目的		「京都府遊泳者及びプレジャーボートの事故の防止等に関する条例」を遵守し開設する海水浴場開設者に、開設経費の一部を支援し、海水浴を通じた夏季の誘客を促進する。 山陰海岸ユネスコ世界ジオパークを構成する京丹後の美しい砂浜海岸を保全し、一年を通じてにぎわう日本一の砂浜海岸づくりを推進する。			府補	きょうと地域連携交付金（滞在型観光地づくり推進事業）			4,600千円	
					府補	きょうと地域連携交付金（環境保全事業）			900千円	
					寄附金	ふるさと応援寄附金			3,000千円	
主要な事務・事業の概要	○水難対策経費		688千円		○砂浜海岸の保全事業費					2,428千円
	・水難啓発救助委託料		80千円		・一斉クリーン作戦消耗品費（フレコンバッグ等）					416千円
	・消耗品費（ビブス・AEDパッド・救急旗）		472千円		・クリーン作戦企画運営委託料					11千円
	・備品購入費		20千円		・海水浴場清掃美化業務委託料					1,927千円
	ライフジャケット（1個）				・ワンハンドビーチ事業（啓発ポスター作成）					69千円
	・連絡所等修繕料等		116千円		・海岸清掃セミナー					5千円
	○海水浴場開設者支援事業補助金		9,287千円		○未来earthクリーン事業					
	（連絡員業務に係る連絡所及び必要備品の設置並びに人件費）				・消耗品費（「TSUNAGU」ロゴ入り手袋）					167千円
	全15海水浴場のうち、14海水浴場が開設				○砂浜海岸の活用事業					495千円
	○海水浴場情報配信システム		295千円		・遊歩道堆積砂撤去委託料					
成果・課題	・システム使用料		132千円		○府条例及びガイドラインに基づく安全・安心な海水浴場を実現し、夏季の誘客を下支えすることができた。 ○年間を通し、地元区等が実施する海岸清掃を支援したほか、小天橋遊歩道の維持管理を行うことで、砂浜海岸の良好な景観を維持した。 ○クリーン作戦により、市民等へ美しい砂浜海岸の価値と保全の大切さを啓発することができた。 ○砂浜海岸の保全について、環境配慮型の取組と発信が必要である。					
	・機械器具借上料		163千円							

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 商工費	25,431千円		25,431千円	0千円	100.0 %			
	目	05 観光振興費					(参考)当初予算額	課	観光振興課	
	事業	05 イバウト・宿泊促進強化事業					30,000千円			
基本計画		04 滞在型観光・スポーツ観光の促進	主な財源	繰入金 観光イワ整備等促進実行調整費基金繰入金 25,431千円						
目的	観光インフラ整備等促進実行調整費基金を活用し、観光の魅力づくりに寄与するインフラ整備事業に補助金を交付し、本市の自然や温泉等を活かした魅力ある観光地づくりを推進する。									
主要な事務・事業の概要	○観光インフラ整備等促進事業補助金 25,431千円									
	(単位：千円)									
	事業区分	No.	事業名	事業費						補助金
	温泉源・配湯施設改修等事業	1	いっぺん庵温泉ポンプ・揚湯管取替工事	5,841						2,655
		2	丹後神野温泉利用組合配湯管修繕工事	330						270
		3	丹後神野温泉源配湯管取替工事	1,509						1,234
		4	久美浜カンツリー温泉配管修繕等事業	726						594
	砂浜清掃用機械購入等事業	5	砂浜清掃用機械購入等事業	11,000						9,000
		6	掛津区海岸清掃用重機修繕	418						341
		7	遊区海岸清掃用クローラー購入事業	5,632						4,608
	誘客サイン整備等事業	8	夕日ヶ浦温泉観光看板取替工事	4,962						2,255
		9	夕日ヶ浦温泉観光看板取替工事	2,094						951
	その他事業	10	花郷OKADA観光花公園増設事業	7,751						3,523
	計（10件）			40,263	25,431					
成果・課題	○温泉源の維持管理や海岸清掃用重機の購入、観光誘客サインの整備等、民間事業者等が行う設備投資を支援することで、観光資源の魅力の向上につながった。 ○引き続き、観光インフラ整備等促進実行調整費基金を適正に管理・運用し、民間の設備投資を積極的に支援することで、魅力ある観光地づくりを進めていく必要がある。									

予算科目目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	46,875千円		46,875千円	0千円	100.0 %		
	目	05 観光振興費					(参考)当初予算額	課	観光振興課
	事業	06 観光インフラ整備等促進実行調整費基金					2千円		
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	財産収入 観光インフラ整備等促進実行調整費基金利子収入 110千円					
目的	観光地として魅力ある環境整備を推進することを目的とした観光インフラ整備等促進実行調整費基金への積立金。								
主要な事務・事業の概要	○観光インフラ整備等促進実行調整費基金積立金 46,765千円 （参考）令和5年度入湯税収入額 46,765,100円								
	○観光インフラ整備等促進実行調整費基金積立金（利子分） 110千円								
	（参考）基金の状況（単位：千円）								
	令和5年度末 現 在 高 ①	令和6年度中増減額		令和6年度末 現 在 高 ①-②+③+④					
		繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④					
	107,122	30,634	110	46,765	123,363				
					成果・課題				

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	2,118千円		2,149千円	31千円	98.5 %		
	目	05 観光振興費					(参考)当初予算額	課	観光振興課
	事業	07 観光ﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ推進事業					2,613千円		
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	府補 きょうと地域連携交付金（観光振興事業） 400千円					
目的	各種イベントで広報活動を行い、観光資源や観光情報の発信を行うとともに、広域観光団体と連携を図り、域内周遊観光や観光誘致の促進を図る。								
主要な事務・事業の概要	○観光宣伝活動等事務経費 214千円				○「ミニポートピア京丹後9周年競走大会」入賞賞品【政策企画課】 36千円				
	・旅費、有料道路通行料等 104千円				開催日：9月10日から9月14日まで				
	・キャンペーン景品、観光宣伝物品等 110千円				開催場所：尼崎ボートレース場				
	○広域観光団体負担金 1,864千円				・BTS京丹後開設9周年記念競走に係る大会入賞商品 36千円				
	・（一社）豊岡観光イノベーション（豊岡版DMO） 300千円				（優勝カップ、丹後コシヒカリ米）				
	・（公社）京都府観光連盟 390千円								
	・北近畿広域観光連盟 1,074千円								
	・（特非）ジャパン・フィルムコミッション 100千円								
	○観光入込客数及び観光消費額調査費 4千円								
	市内宿泊施設を対象とした調査に係る返信用封筒（ミニレターパック）代								
					成果・課題	○広域観光団体と連携をして、観光資源や観光情報の発信を行い、域内周遊観光の促進や観光客誘致につながった。			
						○フィルムコミッション活動の一環である、撮影現場への立ち合いや全国のフィルムコミッション会員との情報共有により、京丹後の認知度向上につながった。			

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 商工費	141,444千円		141,513千円	69千円	99.9 %			
	目	05 観光振興費					(参考)当初予算額	課	観光振興課	
	事業	08 地域総ぐるみ観光地づくり事業					100,802千円			
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	国補	デジタル田園都市国家構想交付金（1/2）			7,909千円		
目的	京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都DMO）への参画と、同京丹後地域本部（京丹後市観光公社）の活動支援により、魅力ある観光地づくりを推進する。			繰入金	ふるさと応援基金繰入金			32,000千円		
主要な事務・事業の概要	○京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都DMO）運営負担金		15,782千円		○地域活性化起業人制度受入事業負担金		16,667千円			
	府と北部7市町等で構成する海の京都DMOの運営に関する経費を負担し、「インバウンド」と「デジタルマーケティング」という2本柱を中心に、ファミトリップ誘致を始めとしたインバウンド推進、海の京都ブランドの醸成、着地型コンテンツ・プランの企画・造成・販売による地域事業者の付加価値創出等に向けた事業に取り組んだ。				総務省「地域活性化起業人制度」を活用し、観光に関する専門的なノウハウや知見を有する大手旅行会社の社員を受け入れた。					
	○京都府北部地域連携都市圏振興社京丹後地域本部（京丹後市観光公社）補助金		100,000千円		令和5年4月1日～令和8年3月31日（予定）（1人・㈱日本旅行）					
	事業費	国内外観光プロモーション・マーケティング事業	46,007千円		令和6年8月1日～令和9年7月31日（予定）（1人・日本航空㈱）					
		インナープロモーション事業	1,839千円		・配置部署：商工観光部観光振興課[勤務場所：京丹後市観光公社]					
		「海の京都」認定観光案内所事業	5,928千円		・活動内容：ヘルスツーリズム、インバウンド・首都圏誘客キャンペーン等					
		受託業務事業（みらいにつなぐ観光振興事業等）	21,126千円		○国際交流員（CIR）任用経費（1人）		5,158千円			
		海の京都エリア活性化事業（6支部活動補助金）	3,622千円		京丹後市観光公社へ派遣（令和6年8月に新旧CIR交代）					
		小 計	78,522千円		報酬、社会保険料、雇用保険料、研修旅費		4,263千円			
	管理費	本部・支部の事務経費及び支部職員の人件費等	21,478千円		新任CIR受入経費		435千円			
	○京丹後市観光立市推進会議委員報酬・費用弁償・特別旅費		597千円		一般財団法人自治体国際化協会負担金		460千円			
	・全体2回、検討部会1回、視察3回（たつの市、備前市、美浜町、多気町）				成果・課題		OSNS等を活用したデジタルプロモーションの実践と、各種キャンペーンの実施により京丹後の認知度向上を図った。			
	○地域おこし協力隊業務委託料（1人）		3,240千円				○外国語版ウェブサイト的大幅な改修や、外国語版体験動画の作成により、インバウンド受入態勢の強化を図った。			
	協力隊による久美浜町地域の観光拠点創出により地域振興を支援した。						○地域おこし企業人交流プログラム事業の活用により、民間企業の専門人材を観光公社に派遣し、誘客キャンペーン等を実施した。			
						○市域全体で観光プロモーションが進むよう、観光公社会員の増加と異業種間連携の促進に繋がる仕組みづくり等、引き続き推進する必要がある。				

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	45,603千円		46,068千円	465千円	98.9 %		
	目	06 観光等施設費					(参考)当初予算額	課	観光振興課
	事業	01 海浜等施設管理事業					53,986千円		
基本計画		04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	諸収入		海浜等施設光熱水費利用負担金 21千円		
					市債	観光施設整備事業債（合併特例債） 33,900千円			
目的	海水浴場に設置されているトイレ、シャワー、更衣室等の観光関連施設の清掃、維持管理を行うことにより、観光客等の利便性及び快適性の向上を図る。								
主要な事務・事業の概要	○海浜等施設管理経費〔一部、各町域の市民局へ配当〕		9,733千円		○掛津海浜トイレ整備事業（改修工事） 31,059千円				
	・管理用消耗品費		93千円		・し尿汲取手数料 79千円				
	・光熱水費		2,872千円		・仮設トイレ借上料 129千円				
	・修繕料		753千円		・委託料（工事監理業務） 1,628千円				
	・手数料（し尿処理・浄化槽法定点検等）		787千円		・工事請負費 29,223千円				
	・委託料（海水浴場清掃美化・浄化槽維持管理等）		5,065千円						
	・土地借上料（中浜オートキャンプ場用地）		163千円		○海水浴場公衆トイレ改修工事 4,811千円				
					男子トイレ洋式化：〔小天橋、浜詰3か所、遊、小浜、砂方、竹野、中浜2か所、久僧（1基ずつ計11か所）〕				
					女子トイレ：久僧（1基）				
成果・課題					○海水浴場等に設置しているシャワー・トイレ、脱衣所、炊事棟等の適切な維持管理や、男子トイレの一部洋式化により、快適な利用環境を提供することができた。 ○安全・快適な利用環境を確保するため、計画的に修繕を進めていく必要がある。				

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	72,444千円		89,870千円	17,426千円	80.6 %		
	目	06 観光等施設費					(参考)繰越予算額	課	観光振興課
	事業	01 海浜等施設管理事業（繰越）					89,870千円		
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	市債 観光施設整備事業債（過疎債） 72,100千円					
目的	海水浴場に設置されているトイレ、シャワー、更衣室等の観光関連施設の清掃、維持管理を行うことにより、観光客等の利便性及び快適性の向上を図る。								
主要な事務・事業の概要	○琴引浜掛津海水浴場公衆トイレ整備工事 72,444千円								
	手数料（水道接続） 1千円								
	委託料								
	工事監理委託料 1,408千円								
	工事請負費								
	放流管渠敷設 6,342千円								
	建築主体工事 29,621千円								
	機械設備工事 34,788千円								
	原材料（ロープ柵） 18千円								
	負担金（水道加入金） 266千円								
					成果・課題	観光客等の施設利用に係る安全性、利便性及び快適性を提供することができた。			

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部												
	項	01 商工費	15,250千円		15,347千円	97千円	99.3 %														
	目	06 観光等施設費					(参考)当初予算額	課	観光振興課												
	事業	02 自然公園管理事業					15,357千円														
基本計画		04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	府委 国立公園・国定公園管理委託金 12,100千円																
					市債 観光施設整備事業債（合併特例債） 900千円																
目的		京都府から管理委託を受けた国立公園及び国定公園区域内にある公園施設等の適切な維持管理を行い、自然公園の環境保全及び活用を促進する。																			
主要な事務・事業の概要	山陰海岸国立公園、丹後天橋立大江山国定公園にある京都府管理の自然公園施設（京都府から本市へ管理委託され、市は地元区等に再委託）の維持管理及び環境保全を行った。																				
	○自然公園施設等管理経費〔各町域の市民局へ配当〕		14,206千円		【参考】																
	・自然公園施設等管理委託料（12園地・4遊歩道）		6,659千円		<table><tr><th>自然公園名</th><th>町名</th><th>園地等の名称</th></tr><tr><td rowspan="2">山陰海岸国立公園</td><td>久美浜町</td><td>かぶと山、大向、湊宮、葛野、箱石</td></tr><tr><td>網野町</td><td>浜詰、夕日ヶ浦、五色浜</td></tr><tr><td rowspan="2">丹後天橋立大江山国定公園</td><td></td><td>小浜、掛津、遊、三津</td></tr><tr><td>丹後町</td><td>後ヶ浜、犬ヶ岬、丹後松島、経ヶ岬</td></tr></table>				自然公園名	町名	園地等の名称	山陰海岸国立公園	久美浜町	かぶと山、大向、湊宮、葛野、箱石	網野町	浜詰、夕日ヶ浦、五色浜	丹後天橋立大江山国定公園		小浜、掛津、遊、三津	丹後町	後ヶ浜、犬ヶ岬、丹後松島、経ヶ岬
	自然公園名	町名	園地等の名称																		
	山陰海岸国立公園	久美浜町	かぶと山、大向、湊宮、葛野、箱石																		
		網野町	浜詰、夕日ヶ浦、五色浜																		
	丹後天橋立大江山国定公園		小浜、掛津、遊、三津																		
		丹後町	後ヶ浜、犬ヶ岬、丹後松島、経ヶ岬																		
	・自然公園内ごみ収集委託料（5園地）		2,653千円																		
	・トイレ清掃、水道施設管理、バイオトイレ維持管理委託料		1,487千円																		
・し尿汲取手数料（7園地）		1,403千円																			
・修繕料（犬ヶ岬園地トイレ修繕、葛野園地トイレ修繕）		114千円																			
・消耗品費、光熱水費（10園地）		1,730千円																			
・土地借上料（後ヶ浜園地トイレ用地、経ヶ岬園地駐車場用地）		160千円		○自然公園公衆トイレ洋式化改修工事〔葛野浜、湊松原〕																	
				・工事請負費 1,044千円																	
成果・課題					○観光客に安全で快適な環境を提供するため、自然公園施設等の維持管理及び環境保全に取り組んだ。 ○自然公園に設置しているトイレの適切な維持管理や、男子トイレの一部洋式化により、快適な利用環境を提供することができた。 ○改修の必要な施設について、現状把握を行い、京都府へ早急な対応を求めていく必要がある。																

予算科目	款	07 商工費		本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 商工費		182,548千円	182,988千円	440千円	99.7 %			
	目	06 観光等施設費					(参考)当初予算額	課	観光振興課	
	事業	03 観光等指定管理施設運営事業				185,197千円				
基本計画		04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	諸収入 弥栄あしぎぬ温泉電気代等負担金 11,747千円					
					市債 過疎地域持続的発展特別事業債（過疎債7/7） 74,100千円					
目的	観光関連施設の効果的かつ効率的な管理運営と利用者サービスの向上を図るため、指定管理者に施設の管理運営を委託するとともに、施設設備の適切な維持管理を行う。									
主要な事務・事業の概要	○委託料 167,604千円				○需用費（あしぎぬ温泉電気代等） 11,514千円					
	・電気設備保守（弥栄あしぎぬ温泉） 233千円				○修繕料（森林公園スイス村スノーモービル整備） 294千円					
	・雑木伐採委託料（小町公園） 464千円				○消耗品費 49千円					
	・特殊建築物定期報告業務委託料 1,870千円				○役務費 920千円					
	（浅茂川温泉静の里、はしうど荘、よし野の里、あしぎぬ温泉、森林公園スイス村）				・水質検査等手数料 896千円					
	・指定管理委託料 165,037千円				・ごみ持込処理手数料（森林公園スイス村備品処分） 20千円					
					・その他（し尿汲取手数料、水道開閉栓手数料） 4千円					
					○使用料及び賃借料 2,167千円					
					・土地借上料（施設用地9か所） 1,307千円					
					・機械器具借上料（AED16台） 805千円					
					・仮設トイレ借上料（スイス村トイレ湯水緊急対応） 55千円					
					成果・課題	○民間事業者のノウハウを活かし、観光施設の適切な運営と維持管理を行うことができた。 ○光熱費等が高騰する中、施設の運営が安定して継続できるよう支援を行った。 ○老朽化が進む施設において、安全性・快適性が確保できるよう、指定管理者と情報を共有しつつ、適切に維持管理を行っていく必要がある。				
※指定管理委託料は、使用料見直し、人件費・燃料費等の高騰支援を含む。 （加算額合計：26,958千円）										

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	66,367千円		127,522千円	61,155千円	52.0 %		
	目	06 観光等施設費					(参考)当初予算額	課	観光振興課
	事業	04 観光等指定管理施設大規模改修事業					67,820千円		
基本計画		04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金			15,000千円
目的		観光関連の指定管理施設において、大規模な施設改修・修繕を市が行い、施設の適切な維持管理に努める。			諸収入	市有建物損害共済金			28千円
					市債	観光施設整備事業債（合併特例債）			42,500千円
主要な事務・事業の概要	○修繕料		3,491千円		○備品購入費		14,570千円		
	・浅茂川温泉静の里 昇温用配管修繕ほか6件		1,473千円		・森林公園スイス村 雪上車1台、歩行型除雪機1台		13,768千円		
	・道の駅てんきてんき丹後 自動ドア修繕ほか1件		354千円		・エアコン5台、水質検査機器1台、メガホン1台		802千円		
	・はしうど荘 竹垣修繕ほか3件		394千円		○委託料（設計・監理、調査、産廃処分、看板製作、施設清掃）		8,142千円		
	・森林公園スイス村 エレベーター修繕ほか1件		227千円		○原材料費（杭、真砂土）		77千円		
	・あしぎぬ温泉 天井照明ケーブル取替修繕ほか3件		396千円		参考		繰越明許費を除いた最終予算額		66,379千円
	・かぶと山公園 自閉水栓取替修繕		137千円				実質的な予算執行率		99.9%
	・よし野の里 配管修繕ほか3件		425千円		■令和7年度への繰越事業		61,143千円		
	・天女の里 ポンプ取替修繕		85千円		・よし野の里エアコン設備改修 令和7年7月完了		29,943千円		
	○工事請負費		39,845千円		・よし野の里ウッドデッキ改修 令和7年8月完了		9,600千円		
	・よし野の里 テラス改修工事ほか6件		10,677千円		・よし野の里塩素濃度監視装置増設 令和7年10月完了予定		7,800千円		
	・あしぎぬ温泉 浴室テラス等改修工事ほか4件		9,759千円		・あしぎぬ温泉塩素濃度監視装置増設 令和7年10月完了予定		5,900千円		
	・豪商「稲葉本家」 瓦取替工事		4,993千円		・天女の里トイレ洋式化 令和7年8月完了		7,900千円		
	・道の駅てんきてんき丹後 空調設備改修工事ほか2件		2,979千円		成果・課題	○必要な修繕等を実施することにより、公共施設を適切に保全するとともに、利用者の安全性、利便性及び快適性を確保することができた。 ○老朽化による不具合箇所を早期発見し、予防措置を講じることにより損傷の拡大を防ぐ必要がある。			
	・はしうど荘 トイレ改修工事ほか6件		8,339千円						
	・森林公園スイス村 トイレ改修工事ほか2件		2,225千円						
	・かぶと山公園 遊具改修工事		505千円						
	・浅茂川温泉静の里 屋根改修工事		368千円						
	○手数料等（家電・自動車リサイクル料、自動車登録、備品処分等）		242千円						

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	10,092千円		11,400千円	1,308千円	88.5 %		
	目	06 観光等施設費					(参考)繰越予算額	課	観光振興課
	事業	04 観光等指定管理施設大規模改修事業（繰越）					11,400千円		
基本計画		04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源					
目的	観光関連の指定管理施設において、大規模な施設改修・修繕を市が行い、施設の適切な維持管理に努める。								
主要な事務・事業の概要	○森林公園スイス村 ろ過装置改修		1,828千円						
	○森林公園スイス村 ネット柵等整備 ネット柵：223m 門扉：4基		8,264千円						
				成果・課題	必要な修繕等を実施することにより、公共施設を適切に保全するとともに、利用者の安全性、利便性及び快適性を確保することができた。				

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部		
	項	01 商工費	20,012千円		31,925千円	11,913千円	62.6 %				
	目	06 観光等施設費					(参考)当初予算額	課	観光振興課		
	事業	50 観光等施設一般経費					14,827千円				
基本計画		04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	府委	碓高原畜産展示資料館管理委託金			1,025千円		
目的	市内の公園、トイレ、休憩所等の公共用施設を適切に維持管理することにより、市民、観光客等の憩いの場としての環境づくりを推進する。				繰入金	観光1万整備等促進実行調整費基金繰入金			5,203千円		
					諸収入	丹後温泉電力料・丹後温泉泉源管理負担金			729千円		
					諸収入	公共井戸水電力費・山内陶芸作業棟光熱水費負担金			97千円		
					諸収入	市有建物損害共済金			278千円		
				市債	観光施設整備事業債（合併特例債）			1,300千円			
主要な事務・事業の概要	○施設管理委託料（清掃、草刈り、水質検査、機械警備等）				8,769千円		・工事請負費				5,203千円
	地域名		施設名		丹後温泉源施設改修等工事及び予備ポンプ取替等工事						
	峰山地域		羽衣茶屋、泉の爽香苑、薬師ヶ丘さくらの森公園等		・委託料（離湖公園管理棟下水道水洗化改修工事設計）						1,430千円
	大宮地域		平地地蔵公園、ブナハウス内山、おおみや小町温泉源等		・備品購入費（間人みなと公園ゴミ収集ボックス購入）						186千円
	網野地域		子午線塔、静の杜、離湖公園、霧降の滝公園等								
	丹後地域		経ヶ岬・碓高原水道施設、碓高原畜産展示資料館等								
	久美浜地域		東山公園、城山公園、山内施設等								
	○その他の維持管理経費				11,243千円		■令和7年度への繰越事業				
	・消耗品費（施設管理用消耗品等）				103千円		・離湖公園管理棟下水道水洗化改修 令和7年10月完了予定				11,374千円
	・燃料費（離湖管理棟灯油代）				3千円						
	・光熱水費（トイレ等電気料、上下水道使用料等）				1,559千円						
	・修繕料等（最北子午線塔 公園擬木手すり破損修繕等）				1,338千円						
	・通信運搬費（離湖公園電話料）				32千円						
	・手数料（し尿汲取手数料等）				525千円						
	・保険料（建物火災保険）				1千円						
	・土地借上料（ブナハウス内山用地）				834千円						
	・負担金（おおみや小町温泉温泉源スタンド電気料負担）				29千円						
参考		繰越明許費を除いた最終予算額				20,551千円					
		実質的な予算執行率				97.3%					
成果・課題		市内の公園、トイレ、休憩所等の公共用施設を適切に維持管理することにより、市民、観光客等の憩いの場としての安全で快適な施設環境を提供できた。									

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部		
	項	01 保健衛生費	30,137千円		30,187千円	50千円	99.8 %				
	目	07 環境衛生費					(参考)当初予算額	課	生活環境課		
	事業	08 海岸漂着物対策推進事業【再掲】					30,676千円				
基本計画		05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源	府補	きょうと地域連携交付金（環境保全事業）			10千円		
					府補	海岸漂着物地域対策推進事業補助金（8/10・10/10）			28,155千円		
目的	海岸における良好な景観及び環境の保全を図るため、京都府の補助事業を活用し、地区等に委託して海岸漂着物の回収及び処理を行うとともに、発生抑制対策（ソフト事業）を実施することで、海洋汚染及び海岸漂着物対策を推進する。										
主要な事務・事業の概要	○海岸漂着物処理手数料				19,208千円		○海岸漂着物発生抑制対策（ソフト事業）経費				225千円
	・海岸漂着物処理量				239.84t		環境保全ワークショップ（参加者数：12人）				
	○環境保全負担金				240千円		・講師謝金（1人）				10千円
	・市外の処理施設で処理する場合に必要となる受入先自治体への負担金						・消耗品費				9千円
	○海岸漂着物回収処理委託料（地元区、地元団体）				10,444千円		海岸清掃及び環境学習				
	・市管理海岸分（6海岸）				3,877千円		・バス運転委託料（市内中学校1年生 259人対象）				118千円
	・府管理海岸分（11海岸）				6,567千円		啓発用物品等				
	区分（担当課）		海岸名称		・エコバッグ（200個）						88千円
	市管理海岸（観光振興課）		【久美浜】蒲井海岸 【網 野】琴引浜（掛津、遊） 【丹 後】砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸								
	府管理海岸（観光振興課）		【久美浜】箱石湊宮葛野海岸 【網 野】浅茂川海岸、浜詰海岸、小浜海岸 【丹 後】後ヶ浜海岸、上野平海岸（上野、平）、久僧海岸								
府管理海岸（管理課）		【丹 後】上向下向海岸、此代海岸、尾和海岸、岩田海岸									
○海岸漂着物ボランティア清掃支援				20千円		成果・課題				○市内17海岸で海岸清掃を行い、景観保護と環境保全を行うことができた。 ○海岸ごみ拾いイベント等啓発事業の実施及び啓発教材の作成・活用により、海ごみ問題の現状や課題を知る機会を提供し、環境保全の意識醸成につながった。 ○事業継続と財源確保に向けて、引き続き、国及び府に対して支援を求めていく必要がある。	
・回収漂着物運搬委託料（4件）											

令和6年度 一般会計決算附属資料

建設部 主要な施策の成果

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部					
	項	01 総務管理費					34.9 %							
	目	08 庁舎管理費	1,835,980千円		5,260,244千円	3,424,264千円	(参考)当初予算額	課	都市計画 ・ 建築住宅課					
	事業	07 庁舎整備事業					5,260,858千円							
基本計画		30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	市債 庁舎整備事業債（合併特例債） 1,720,800千円									
目的	京丹後市総合計画の都市機能構想に基づく都市拠点及び地域拠点の形成に向け、SDGsの達成やSociety5.0、脱炭素社会の実現等の世界的潮流も踏まえ、市民が未来への活力を創造できる魅力的で持続可能なまちづくりのグランドデザイン推進事業として、京丹後市庁舎増築棟等を整備する。													
主要な事務・事業の概要	○庁舎増築棟等整備経費		1,833,112千円		○オフィス環境整備（フリーアドレス等）経費 2,246千円									
	・工事請負費		1,811,380千円		・内線無線機器借上料 1,652千円									
	増築棟新築、峰山庁舎改修、大宮庁舎改修				・内線無線化ソフトライセンス使用料 594千円									
	・移転費				○事務経費（職員旅費、有料道路通行料等） 166千円									
	引越委託料（計画策定、移転業務、監理業務）		4,400千円		<table><tr><td rowspan="2">参考</td><td>繰越明許費を除いた最終予算額</td><td>1,856,394千円</td></tr><tr><td>実質的な予算執行率</td><td>98.9%</td></tr></table>					参考	繰越明許費を除いた最終予算額	1,856,394千円	実質的な予算執行率	98.9%
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	1,856,394千円											
		実質的な予算執行率	98.9%											
	各種システム等移転費（地域公共ネットワーク通信基幹設備移設等）													
	情報通信機器等保守委託料		413千円											
	・廃棄物処理経費		799千円		■令和7年度への繰越事業 3,403,850千円									
	・備品購入（峰山庁舎・大宮庁舎の什器等）		13,353千円		・増築棟等整備事業 令和8年3月完了予定									
	・消耗品（モニターアーム、OAタップ等）		537千円											
	・補償費（水道・下水道改修工事）		1,818千円											
	・水道加入分担金（増築棟）		328千円											
	・その他経費		84千円											
（水質検査委託料、建築確認手数料等）														
○庁舎増築棟等オフィス環境整備経費		456千円		成果・課題	○庁舎増築棟、峰山庁舎、大宮庁舎の建設・改修工事への着手及び新たな働き方に対応するオフィス環境の整備を進めることができた。 ○引き続き計画的に進めて行く必要がある。									
・オフィス環境整備業務委託料		261千円												
・アドバイザー謝金（1人、7回）		102千円												
・旅費（費用弁償）		93千円												

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	01 総務管理費	214,359千円		223,036千円	8,677千円	96.1 %		
	目	08 庁舎管理費					(参考)繰越予算額	課	都市計画 ・ 建築住宅課
	事業	07 庁舎整備事業（繰越）					223,036千円		
基本計画		30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）	主な財源	市債 庁舎整備事業債（合併特例債） 184,700千円					
目的	京丹後市総合計画の都市機能構想に基づく都市拠点及び地域拠点の形成に向け、SDGsの達成やSociety5.0、脱炭素社会の実現等の世界的潮流も踏まえ、市民が未来への活力を創造できる魅力的で持続可能なまちづくりのグランドデザイン推進事業として、京丹後市庁舎増築棟等を整備する。								
主要な事務・事業の概要	○庁舎増築棟等整備経費		195,142千円						
	【所管：都市計画・建築住宅課】								
	・ 工事設計委託料（峰山・大宮庁舎実施設計）		74,987千円						
	・ 工事請負費（防災倉庫）		72,817千円						
	・ 工事監理委託料（防災倉庫）		2,483千円						
	【所管：総務防災課】								
	・ 引越委託料（防災倉庫）		417千円						
	・ 事業認定申請手数料等		233千円						
	・ 土地購入費（峰山庁舎前駐車場）		44,205千円						
	【所管：都市計画・建築住宅課】								
○庁舎増築棟等オフィス環境整備経費		11,110千円							
・ オフィス環境整備業務委託料									
【所管：総務防災課】									
○文書管理適正化等支援		8,107千円							
・ 文書管理適正化等支援委託料									
				成果・課題	○峰山・大宮庁舎改修工事の実施設計や新たな働き方に対応するオフィス環境を設計することができた。 ○庁舎整備に向け、防災倉庫の整備を完了することができた。また、庁舎整備用地を取得することができた。 ○文書管理全般、特に文書分類とその保存年限の改定に係り、専門家の支援を受けて文書管理適正化に向けた整理を行うことができた。				

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部	
	項	01 総務管理費	100,290千円		100,290千円	0千円	100.0 %			
	目	09 企画費					(参考)当初予算額	課	都市計画 ・ 建築住宅課	
	事業	11 都市拠点等整備まちづくり推進基金					100,007千円			
基本計画		12 快適な都市空間の形成		主な財源 財産収入 都市拠点等整備まちづくり推進基金利子収入 290千円						
目的	京丹後市総合計画及び京丹後市都市計画マスタープランに掲げる都市拠点及び地域拠点の整備を円滑に進めることを目的に、都市拠点等整備まちづくり推進基金へ積立を行う。									
主要な事務・事業の概要	○都市拠点等整備まちづくり推進基金積立金		100,290千円							
	(元金分 100,000 千円、 利子分 290 千円)									
	(参考) 基金状況		(単位：千円)							
	令和5年度末 現 在 高 ①	令和6年度中増減額			令和6年度末 現 在 高 ①+②+③+④					
	繰入金 ②	運用利息 ③	積立金 ④							
	300,132	0	290	100,000	400,422					
			成果・課題							

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	01 総務管理費	757千円		764千円	7千円	99.0 %		
	目	09 企画費					(参考)当初予算額	課	都市計画 ・ 建築住宅課
	事業	12 都市拠点等整備推進事業					0千円		
基本計画		12 快適な都市空間の形成		主な財源					
目的	公共施設の整備・運営などの行政課題、地域課題の解決に向け、新たな公民連携の手法を研究し、導入に向けた検討を進める。								
主要な事務・事業の概要	○公民連携アドバイザー経費 ・アドバイザー謝金（1人、1回）		101千円						
	○公民連携検討経費 ・公民連携検討推進支援委託料		549千円 275千円						
	・旅費（職員旅費）		218千円						
	・その他経費（研修負担金、有料道路通行料）		56千円						
	○都市拠点検討経費 ・委員謝金（10人、2回）		107千円 88千円						
	・旅費（費用弁償）		19千円						
成果・課題	○アドバイザーや検討推進支援等により、職員等に公民連携の考え方などの浸透を図り、新たな事業分野・新たな事業手法による公民連携を推進するため、公民連携指針を策定することができた。 ○都市拠点検討会議により、都市拠点公共施設の整備場所などを検討し都市拠点公共施設整備基本計画を見直すことができた。								

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部																																																																																						
	項	01 土木管理費	147,470千円		147,829千円	359千円	99.7 %																																																																																								
	目	01 土木総務費					(参考)当初予算額																																																																																								
	事業	03 地域協働型小規模公共事業						148,233千円	課	管理課																																																																																					
基本計画	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進		主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金 142,000千円																																																																																											
目的	小規模の公共事業について、市と地域が協働して、優先順位、実施箇所、実施方法等を検討の上速やかに実施し、安全安心で快適な生活環境の保全及び地区要望の実施促進を図る。																																																																																														
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（技術職員 1人） 3,314千円			○地域協働型小規模公共事業内訳（単位：件、千円）																																																																																											
	○地域協働型小規模公共事業（市道、法定外公共物、河川） 144,156千円		<table><tr><th colspan="2">区分</th><th>峰山</th><th>大宮</th><th>網野</th><th>丹後</th><th>弥栄</th><th>久美浜</th><th>管理課</th><th>計</th></tr><tr><td rowspan="2">修繕</td><td>件数</td><td>38</td><td>18</td><td>38</td><td>25</td><td>33</td><td>51</td><td>96</td><td>299</td></tr><tr><td>金額</td><td>13,988</td><td>12,886</td><td>15,025</td><td>8,995</td><td>12,979</td><td>33,249</td><td>22,130</td><td>119,252</td></tr><tr><td rowspan="2">重機借上</td><td>件数</td><td>43</td><td>31</td><td>17</td><td>0</td><td>6</td><td>24</td><td>9</td><td>130</td></tr><tr><td>金額</td><td>2,738</td><td>2,849</td><td>838</td><td>0</td><td>495</td><td>883</td><td>155</td><td>7,958</td></tr><tr><td rowspan="2">原材料</td><td>件数</td><td>60</td><td>25</td><td>20</td><td>8</td><td>5</td><td>32</td><td>70</td><td>220</td></tr><tr><td>金額</td><td>6,236</td><td>1,890</td><td>1,676</td><td>447</td><td>629</td><td>3,132</td><td>2,936</td><td>16,946</td></tr><tr><td rowspan="2">合計</td><td>件数</td><td>141</td><td>74</td><td>75</td><td>33</td><td>44</td><td>107</td><td>175</td><td>649</td></tr><tr><td>金額</td><td>22,962</td><td>17,625</td><td>17,539</td><td>9,442</td><td>14,103</td><td>37,264</td><td>25,221</td><td>144,156</td></tr></table>							区分		峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	管理課	計	修繕	件数	38	18	38	25	33	51	96	299	金額	13,988	12,886	15,025	8,995	12,979	33,249	22,130	119,252	重機借上	件数	43	31	17	0	6	24	9	130	金額	2,738	2,849	838	0	495	883	155	7,958	原材料	件数	60	25	20	8	5	32	70	220	金額	6,236	1,890	1,676	447	629	3,132	2,936	16,946	合計	件数	141	74	75	33	44	107	175	649	金額	22,962	17,625	17,539	9,442	14,103	37,264	25,221	144,156
	区分									峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	管理課	計																																																																														
	修繕	件数								38	18	38	25	33	51	96	299																																																																														
		金額								13,988	12,886	15,025	8,995	12,979	33,249	22,130	119,252																																																																														
	重機借上	件数								43	31	17	0	6	24	9	130																																																																														
		金額	2,738	2,849	838	0	495	883	155	7,958																																																																																					
	原材料	件数	60	25	20	8	5	32	70	220																																																																																					
		金額	6,236	1,890	1,676	447	629	3,132	2,936	16,946																																																																																					
	合計	件数	141	74	75	33	44	107	175	649																																																																																					
金額		22,962	17,625	17,539	9,442	14,103	37,264	25,221	144,156																																																																																						
・修繕料（維持補修費） 119,252千円																																																																																															
※1か所の実施上限額：1,300千円以内																																																																																															
・重機借上料 7,958千円																																																																																															
・原材料費 16,946千円																																																																																															
※対象事業の追加内容																																																																																															
・市道管理河川及び水路（法定外公共物に限る）の修繕及び浚渫																																																																																															
成果・課題	○一つでも多くの地区要望に応えるため、制度改正（対象事業の追加）を行い、地区要望の実施促進策に繋げた。 ○地域実施の小規模公共事業においては、集落人口の減少、高齢化が進むことにより、道路等の維持補修を実施することが困難な地区もあるため、新たなコミュニティ組織との連携も検討を進めていく必要がある。																																																																																														

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	01 土木管理費	13,676千円		13,858千円	182千円	98.6 %		
	目	01 土木総務費					(参考)当初予算額	課	管理課
	事業	50 土木総務一般経費					15,561千円		
基本計画		13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進	主な財源	手数料	屋外広告物許可手数料				376千円
目的		国及び京都府が実施する道路事業の推進並びに市道及び法定外公共物の管理に係る経費		手数料	境界確定調査事務手数料				29千円
				諸収入	市有自動車損害共済金				32千円
主要な事務・事業の概要	【所管：管理課】			【所管：管理課（国府事業推進室）】					
	○土木管理事務経費			265千円	○山陰近畿自動車道早期実現促進大会開催経費（アミティ丹後）				317千円
	・職員旅費、消耗品費、住民票等取得手数料等				・開催日：令和6年11月17日 参加人数：約400人				
	○公用車維持管理経費（7台）			1,752千円	○国府事業推進事務経費（職員旅費、有料道路通行料等）				733千円
	・燃料費、修繕料、自動車登録手数料等				○道路関係各種協会、協議会等負担金（6団体）				490千円
	○道路照明等電気代			1,222千円	【所管：土木課】				
	○未登記分筆登記委託料（市道ビシャモン線 他9件）			3,842千円	○土木管理事務経費				76千円
	○道路台帳補正業務委託料			2,989千円	職員旅費、消耗品費、駐車場使用料、有料道路通行料				
	○システム保守委託料			1,144千円	○近畿市町村災害復旧相互支援機構負担金				500千円
	・道路台帳システム保守管理委託料			616千円	災害発生時に災害復旧に関わる人材支援等を行う法人に対する負担金				
	・道路情報通報システム「パ撮ロール」保守委託料			528千円					
	○京都府用地対策連絡協議会負担金			8千円	成果・課題	○市道管理に必要な道路台帳システムの更新、未登記の道路敷地の整理を行い、土木事業を推進することができた。 ○促進大会の実施、国府への要望活動により、京都府による山陰近畿自動車道の先線区間ルートの調査が進められた。			
	○市道陥没事故に係る弁護士委託料（1件）			120千円					
	○市道陥没事故に係る賠償金（1件）			38千円					
	○過年度法定外公共物占用料返還金（2件）			180千円					

予算科目目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	01 土木管理費	8,239千円		8,239千円	0千円	100.0 %		
	目	01 土木総務費					(参考)繰越予算額	課	管理課
	事業	50 土木総務一般経費（繰越）					8,239千円		
基本計画		13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進		主な財源					
目的	京都府が実施している山陰近畿自動車道の網野 I Cから府県境までのルート調査に合わせ、市内の周遊観光に繋がるまちづくりに寄与する休憩施設等の整備のあり方を検討するため企画調査を実施する。								
主要な事務・事業の概要	○企画調査委託料 ・山陰近畿自動車道整備に伴う休憩施設等整備		8,239千円						

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部					
	項	01 土木管理費	20,088千円		100,620千円	80,532千円	19.9 %							
	目	02 地籍調査費					(参考)当初予算額	課	管理課					
	事業	01 地籍調査事業					102,178千円							
基本計画		13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進		主な財源	府補	地籍調査事業補助金（3/4）			14,632千円					
					諸収入	市有自動車損害共済金			358千円					
目的	山陰近畿自動車道の早期整備促進と円滑な土地利用を図るため、網野から府県境の先線ルートについて、先行して境界確定及び測量業務等を実施する。													
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費 ・地籍調査事務（3人）			9,634千円	○地籍調査業務委託料 ・新庄地区（閲覧等）					7,700千円				
	○地籍調査推進委員謝金 ・委員謝金（新庄地区6人、木津地区13人、俵野地区7人）			405千円	○協議会会費 ・全国国土調査協会会費					154千円				
	○事務経費 ・職員旅費、消耗品費、通信運搬費、傷害保険料、有料道路通行料等			423千円	<table><tr><td rowspan="2">参考</td><td>繰越明許費を除いた最終予算額</td><td>20,230千円</td></tr><tr><td>実質的な予算執行率</td><td>99.2%</td></tr></table>					参考	繰越明許費を除いた最終予算額	20,230千円	実質的な予算執行率	99.2%
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	20,230千円											
		実質的な予算執行率	99.2%											
	○公用車維持管理費（3台） ・燃料費、修繕料、タイヤ・バッテリー等処分手数料			848千円	■令和7年度への繰越事業 地籍調査事業（3地区）					令和7年9月完了予定	80,390千円			
○調査業務用機器経費 ・地籍調査事務支援システム保守委託料 ・地籍調査事務支援調査図システム使用料			924千円 330千円 594千円	成果・課題	○調査地区（地元希望ルート帯）の調査業務を行い、事業の進捗が図れた。 ○今後も地籍調査推進員、土地所有者等との協力体制を維持し、調査の効率化を図り、事業を進めていく。									

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	01 土木管理費	84,312千円		84,689千円	377千円	99.5 %		
	目	02 地籍調査費					(参考)繰越予算額	課	管理課
	事業	01 地籍調査事業（繰越）					84,689千円		
基本計画		13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進	主な財源	府補 地籍調査事業補助金（3/4） 63,226千円					
目的	山陰近畿自動車道の早期整備促進と円滑な土地利用を図るため、網野から府県境の先線ルートについて、先行して境界確定及び測量業務等を実施する。								
主要な事務・事業の概要	○地籍調査推進委員謝金		69千円						
	・委員謝金（下岡地区4人、木津地区4人）								
	○事務経費		159千円						
	・消耗品費、燃料費								
	○地籍調査事業委託料		84,084千円						
	・網野町下岡②地区（0.78km ² ）…閲覧等		2,310千円						
	・網野町下岡③地区（0.36km ² ）…閲覧等		1,980千円						
	・網野町下岡⑤地区（0.26km ² ）…一筆地調査等		12,650千円						
	・網野町木津①-2地区（1.18km ² ）…一筆地調査等		39,050千円						
	・網野町木津②-2地区（0.74km ² ）…一筆地調査等		28,094千円						
				成果・課題	調査地区（地元希望ルート帯）の調査業務を行い、事業の進捗が図れた。				

予算科目目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	02 道路橋梁費	169,087千円		224,856千円	55,769千円	75.1 %		
	目	01 道路橋梁維持改良費					(参考)当初予算額	課	管理課
	事業	01 道路橋梁維持補修事業					142,814千円		
基本計画		13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進	主な財源	諸収入	市有自動車損害共済金				92千円
目的	市が管理する道路施設や交通安全施設の維持修繕及び道路沿いの草刈りを行い、道路利用者の安全を図る。 また、道路パトロール作業員による日常点検を実施し、道路損傷等の早期発見、早期修繕に努める。			市債	道路橋梁整備事業債（合併特例債）				70,300千円
			市債	道路橋梁整備事業債（緊急自然災害防止対策事業債）				19,800千円	
主要な事務・事業の概要	【所管：管理課】		【所管：土木課】						
	○道路パトロール経費		16,022千円	○市道維持工事（10路線）		96,056千円			
	・会計年度任用職員任用経費（作業員4人）		14,349千円	○市道小坂オバソ線仮設橋設置に伴う土地補償料等		718千円			
	・消耗品費、ごみ処理手数料、チェーンソー修繕料等		491千円						
	・機械機器借上料（水中ポンプ1台）		1千円						
	・公用車維持管理経費（2台）		1,181千円						
	○交通安全施設修繕及び設置工事		25,734千円	参考		繰越明許費を除いた最終予算額		169,356千円	
	・修繕料		14,722千円			実質的な予算執行率		99.8%	
	カーブミラー（43か所）、ガードレール（17か所）、転落防護柵（6か所）他			■令和7年度への繰越事業					
	・工事請負費		11,012千円	・市道維持工事（4路線）		令和7年10月完了予定	55,500千円		
	区画線（17路線）、カーブミラー（6か所）、ガードレール（2か所）設置								
	○道路環境整備委託料（市道草刈、枝木伐採等）		29,888千円	成果・課題	○老朽化及び経年損耗等により、通行に支障が生じないように道路施設の補修を実施し、安全・安心な通行確保を図ることができた。 ○道路構造物の老朽化及び経年損耗等の対策に対応していくため、引き続き、日常的な点検と早期修繕を進めていく。				
○小動物等回収委託料（17回）		669千円							

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	02 道路橋梁費	18,590千円		20,612千円	2,022千円	90.1 %		
	目	01 道路橋梁維持改良費					(参考)繰越予算額	課	管理課
	事業	01 道路橋梁維持補修事業（繰越）					20,612千円		
基本計画	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進		主な財源	市債 道路橋梁整備事業債（緊急自然災害防止対策事業債） 18,500千円					
目的	市が管理する道路施設の維持修繕を行い、道路利用者の安全を図る。								
主要な事務・事業の概要	【所管：農林整備課】 ○市道維持工事 ・黒部奈具岡幹線3号（弥栄町溝谷）L=27m 法面工		4,497千円						
	【所管：土木課】 ○市道維持工事 ・浅茂川磯線（網野町浅茂川） L=40m 法面工 ・一分佐内線（久美浜町三原） L=10m 擁壁工		14,093千円						
			成果・課題		老朽化及び経年損耗等により、通行に支障が生じないよう道路施設の補修を実施し、安全・安心な通行確保を図ることができた。				

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部	
	項	02 道路橋梁費	368,793千円		614,318千円	245,525千円	60.0 %			
	目	01 道路橋梁維持改良費					(参考)当初予算額	課	土木課	
	事業	02 道路橋梁新設改良事業					477,497千円			
基本計画		13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進		主な財源	国補	社会資本整備総合交付金（61.05/100、55.5/100）			36,340千円	
目的	社会資本整備総合交付金及び道路メンテナンス事業補助金を活用し、道路新設改良工事及び橋梁点検、橋梁修繕工事を行い、道路の安全性と利便性を高める。				国補	道路メンテナンス事業補助金（61.05/100）			70,164千円	
					市債	道路橋梁整備事業債（合併特例債）			136,700千円	
					市債	道路橋梁整備事業債（過疎債）			80,100千円	
主要な事務・事業の概要	○道路新設改良			119,708千円		○事務費等				5,706千円
	【継続】			職員旅費、消耗品費、システム更新委託料、積算データ使用料等						
	・石ヶ下岡ノ坊線（峰山町荒山）L=233m 側溝改良			49,019千円		参考	繰越明許費を除いた最終予算額		368,818千円	
	・長岡口大野線（大宮町口大野）L=208m 側溝改良			11,933千円			実質的な予算執行率		99.9%	
	・林線・大將軍線（網野町網野） L=226m 道路拡幅			16,518千円						
	・野崎2号線（峰山町荒山） L=197m 道路拡幅			19,026千円						
	・郷新田岡線（網野町郷） L=160m 道路新設			16,381千円						
	【新規】			■令和7年度への繰越事業						
	・杉谷安線（峰山町杉谷） L=110m 道路拡幅			6,831千円		245,500千円				
	○橋梁修繕等			183,093千円		・上近江橋 ほか8橋（橋梁修繕等） 令和7年12月完了予定				191,500千円
	・橋梁点検業務（218橋）			53,666千円		・橋梁改築負担金（下岡橋ほか2橋）令和8年3月完了予定				54,000千円
	・計画改定業務（850橋）			26,294千円						
	・橋梁修繕（6橋）			103,133千円		成果・課題	○道路施設の新設改良工事及び修繕工事を交付金及び補助金を活用し実施することにより、安全・安心な通行の確保を図ることができた。			
	○橋梁改築負担金			60,286千円			○今後も交付金及び補助金を活用した事業を実施し、生活の利便性の向上と、安全・安心で快適な道づくりを推進していく。			
	・下岡橋（福田川）（網野町網野）			56,818千円						
・大橋統合橋（川上谷川）（久美浜町島）			3,468千円							

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部		
	項	02 道路橋梁費	327,703千円		365,038千円	37,335千円	89.7 %				
	目	01 道路橋梁維持改良費					(参考)繰越予算額	課	土木課		
	事業	02 道路橋梁新設改良事業（繰越）					365,038千円				
基本計画		13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進		主な財源	国補	社会資本整備総合交付金（61.05/100）			1,323千円		
目的		社会資本整備総合交付金及び道路メンテナンス事業補助金等を活用し、道路新設改良工事及び橋梁修繕工事を行い、道路の安全性と利便性を高める。			国補	道路メンテナンス事業補助金（61.05/100）			43,431千円		
					国補	交通安全対策補助金（61.05/100）			25,641千円		
					市債	道路橋梁整備事業債（合併特例債）			151,500千円		
					市債	道路橋梁整備事業債（過疎債）			79,400千円		
主要な事務・事業の概要	○道路新設改良				124,459千円					成果・課題	道路施設の新設改良工事及び修繕工事を交付金及び補助金を活用し実施することにより、安全・安心な通行の確保を図ることができた。
	【継続】										
	・尾坂線（網野町三津）		L=463m	道路拡幅等	71,438千円						
	・中川新治五反田線（峰山町荒山）		L=410m	道路拡幅	44,960千円						
	・上野箱石線（網野町木津）		L=200m	道路新設	8,061千円						
	○橋梁修繕				51,465千円						
	・大間橋（丹後町間人）		49,188千円								
	・角延橋（網野町郷）		2,277千円								
	○道路改良負担金				2,695千円						
	・滝川小嶋線（峰山町荒山）										
	○橋梁改築負担金				149,084千円						
	・下岡橋（福田川）（網野町網野）		111,400千円								
	・大橋統合橋（川上谷川）（久美浜町島）		19,493千円								
	・有安橋（新庄川）（網野町下岡）		18,191千円								

予算科目目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部																															
	項	02 道路橋梁費	729,784千円		745,153千円	15,369千円	97.9 %																																	
	目	02 除雪対策費					(参考)当初予算額	課	管理課																															
	事業	01 除雪対策事業					300,188千円																																	
基本計画		13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進		主な財源	国補 社会資本整備総合交付金（2/3） 27,239千円																																			
目的		速やかな除雪作業を行い、積雪時における円滑な道路交通を確保し、市民生活の安全・安心を確保する。			国補 臨時道路除雪事業費補助金（1/2） 229,000千円																																			
					府委 府道除雪作業委託金 66,751千円																																			
					府委 歩道除雪作業委託金 3,351千円																																			
					府委 丹後縦貫林道除雪作業委託金 6,066千円																																			
主要な事務・事業の概要	○除雪機械等維持管理費		108,661千円		○令和6年度京丹後市除雪計画《概要》																																			
	・消耗品費		6,905千円		・除雪期間：令和6年12月1日～令和7年3月15日																																			
	（タイヤチェーン、排土板等エッジ、バッテリー等）				・路線数及び延長：2,820路線、総延長 790.71km																																			
	・燃料代		2,034千円		・配備機械：316台（市所有173台、業者借上93台、レンタル50台）																																			
	・光熱水費（除雪車庫電気代）		140千円		・委託契約者数：156団体（67業者、89地区）																																			
	・修繕料（点検整備、特定自主検査等）		92,511千円		○除雪・排雪作業出動日数内訳																																			
	・その他経費（回送費、撤収費、保険料等）		7,071千円		<table><tr><td>町 名</td><td>峰山町</td><td>大宮町</td><td>網野町</td><td>丹後町</td><td>弥栄町</td><td>久美浜町</td><td>合計</td></tr><tr><td>全域出動</td><td>9日</td><td>7日</td><td>3日</td><td>2日</td><td>7日</td><td>3日</td><td>31日</td></tr><tr><td>一部出動</td><td>10日</td><td>9日</td><td>12日</td><td>20日</td><td>23日</td><td>15日</td><td>89日</td></tr><tr><td>排雪作業</td><td>1日</td><td>-</td><td>5日</td><td>1日</td><td>4日</td><td>-</td><td>11日</td></tr></table>					町 名	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	全域出動	9日	7日	3日	2日	7日	3日	31日	一部出動	10日	9日	12日	20日	23日	15日	89日	排雪作業	1日	-	5日	1日	4日	-
町 名	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																																	
全域出動	9日	7日	3日	2日	7日	3日	31日																																	
一部出動	10日	9日	12日	20日	23日	15日	89日																																	
排雪作業	1日	-	5日	1日	4日	-	11日																																	
○除雪作業委託料		561,347千円		成果・課題	○除雪計画に基づき、市道及び府委託路線を委託業者及び委託地区と協力して、速やかな除雪作業を行った。 ○除雪委託業者の確保に努め、除雪作業が更に向上するよう取り組む必要がある。																																			
・業者委託（排雪作業、融雪剤散布作業含む）		540,123千円																																						
・地区委託		21,224千円																																						
○除雪用機械借上料（50台）		59,596千円																																						
○除雪機械運転技能講習補助金（18人分：補助率1/2）		180千円																																						

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	02 道路橋梁費	20,900千円		20,900千円	0千円	100.0 %		
	目	02 除雪対策費					(参考)当初予算額	課	管理課
	事業	02 除雪機械等整備事業					20,900千円		
基本計画		13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進	主な財源	市債 除雪機械等整備事業債（過疎債） 20,900千円					
目的	老朽化した大型除雪機械を更新し、除雪体制を整える。								
主要な事務・事業の概要	○除雪機械購入 【業者用】 除雪機械更新 1台（14 t 級） 配備場所：網野町			20,900千円					
						成果・課題	除雪計画に基づいた除雪作業を行うため、老朽化した除雪機械を更新することで、除雪体制の確保に努めた。		

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部	
	項	03 河川費	9,000千円		9,000千円	0千円	100.0 %			
	目	01 河川総務費					(参考)当初予算額	課	管理課	
	事業	01 急傾斜地崩壊対策事業					12,000千円			
基本計画		10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		市債 急傾斜地崩壊対策事業債（合併特例債） 8,500千円						
目的		急傾斜地の崩壊を未然に防止し、安全・安心を確保するため、京都府が実施する急傾斜地崩壊対策事業費用の一部を負担する。		主な財源						
主要な事務・事業の概要	○急傾斜地崩壊対策事業負担金（3か所） 9,000千円									
	・大宮町谷内地区（令和元年度～令和9年度）【継続】 4,700千円		・峰山町泉地区（令和6年度～令和12年度）【新規】 2,600千円							
	《概要》		《概要》							
	全体事業費：450,000千円（令和6年度：47,000千円） 保全対象：人家23戸、区民ふれあいセンター、市道 事業内容：擁壁工、落石防護柵工 市負担金：4,700千円（47,000千円×10%）		全体事業費：224,000千円（令和6年度：26,000千円） 保全対象：人家22戸、府道、市道 事業内容：測量、土質調査、詳細設計 市負担金：2,600千円（26,000千円×10%）							
主要な事務・事業の概要	・丹後町谷地区（令和5年度～令和10年度）【継続】 1,700千円									
	《概要》									
	全体事業費：420,000千円（令和6年度：17,000千円） 保全対象：人家16戸、集会所、市道 事業内容：用地測量、指定業務 市負担金：1,700千円（17,000千円×10%）									
			成果・課題							
				○急傾斜地崩壊対策事業を実施することにより、災害等による急傾斜の崩壊を未然に防ぐため、事業推進を図ることができた。 ○京都府が策定した優先度評価による中長期整備計画に基づき、計画的に事業を実施していく必要がある。						

予算科目	款	08 土木費					本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	建設部			
	項	03 河川費					126,305千円	166,415千円	40,110千円	75.8 %					
	目	02 河川維持改良費								(参考)当初予算額	課	管理課			
	事業	01 河川維持補修事業								140,733千円					
基本計画		10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実					主な財源	府委	河川環境整備費委託金			54,263千円			
目的	河川の除草を行うことにより、河川環境及び景観を保全し、通水断面を確保するとともに、通水等に支障が生じている河川施設の維持修繕を行い、浸水被害、災害等の発生を未然に防止する。					府委		湯川放水路樋門管理委託金			222千円				
						府委		室谷川樋門管理委託金、椎木谷川樋門管理委託金			472千円				
						市債		河川整備事業債（緊急自然災害防止対策事業債）			23,400千円				
						市債		河川浚渫事業債（緊急浚渫推進事業債）			39,400千円				
						市債		河川整備事業債（合併特例債）			6,200千円				
主要な事務・事業の概要	【所管：管理課】						【所管：土木課】								
	○河川草刈委託料（市管理河川）						○河川等維持工事（10河川）								
	委託先：地区等、作業単価：25円/㎡（単位：団体、千円）														
	町 名	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合 計	<div>参考</div> <table><tr><td>繰越明許費を除いた最終予算額</td><td>126,315千円</td></tr><tr><td>実質的な予算執行率</td><td>99.9%</td></tr></table>			繰越明許費を除いた最終予算額	126,315千円	実質的な予算執行率	99.9%
	繰越明許費を除いた最終予算額	126,315千円													
	実質的な予算執行率	99.9%													
	委託先	7	2	7	1	3	4	24							
	金 額	817	154	193	50	147	468	1,829							
	○河川環境整備委託料（府管理河川）						54,263千円								
	委託先：地区、作業単価：25円/㎡（単位：団体、千円）														
町 名	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合 計	■令和7年度への繰越事業							
委託先	19	11	14	11	13	49	117								
金 額	5,510	3,952	2,159	8,634	9,771	24,237	54,263								
○湯川放水路樋門管理委託料（委託先：網野町木津地区）						222千円									
○椎木谷川樋門管理委託料（委託先：網野町下岡地区）						224千円									
○室谷川樋門管理委託料（委託先：網野町下岡地区）						248千円									
成果・課題	○河川に繁茂する雑草の除去や、傷んだ護岸の修繕及び堆積土砂の浚渫を行うことにより、河川環境の保全及び浸水被害、災害等の未然防止に資することができた。 ○河川の堤防や護岸の損傷状況等を把握するために、河川法に基づき定期的な河川パトロール（年1回）を今後も継続して実施する。														

参考	繰越明許費を除いた最終予算額	126,315千円
	実質的な予算執行率	99.9%

令和7年度への繰越事業
・ 河川等維持工事（3河川） 令和7年12月完了予定 40,100千円

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	03 河川費	5,318千円		6,000千円	682千円	88.6 %		
	目	02 河川維持改良費					(参考)繰越予算額	課	管理課
	事業	01 河川維持補修事業（繰越）					6,000千円		
基本計画	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		主な財源	市債 河川整備事業債（緊急自然災害防止対策事業債） 5,300千円					
目的	通水等に支障が生じている河川施設の維持修繕を行い、浸水被害、災害等の発生を未然に防止する。								
主要な事務・事業の概要	【所管：土木課】 ○河川維持工事 ・寺谷川（久美浜町佐野） L=19m 護岸工			5,318千円					
						成果・課題 河川の傷んだ護岸を修繕することにより、浸水被害、災害等の未然防止に資することができた。			

予算科目目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	03 河川費	44,585千円		89,909千円	45,324千円	49.5 %		
	目	02 河川維持改良費					(参考)当初予算額	課	土木課
	事業	02 河川改修事業					60,800千円		
基本計画	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		主な財源	市債 河川整備事業債（合併特例債） 42,300千円					
目的	通水等に支障が生じている河川施設の改修を行い、浸水被害の解消・軽減、災害等の発生を未然に防止する。								
主要な事務・事業の概要	○河川改修 44,585千円								
	【継続】								
	・大糸川（峰山町赤坂） L=39m 河川改修 37,676千円 ・平田排水路（久美浜町平田） L=100m 排水路新設 924千円 ・平田排水路（久美浜町平田） 府営ほ場整備工事負担金 5,985千円 排水路改修に伴う府営ほ場整備区域内の水路拡幅分に係る負担金								
	<table><tr><td rowspan="2">参考</td><td>繰越明許費を除いた最終予算額</td><td>44,586千円</td></tr><tr><td>実質的な予算執行率</td><td>99.9%</td></tr></table>		参考	繰越明許費を除いた最終予算額	44,586千円	実質的な予算執行率	99.9%		
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	44,586千円							
	実質的な予算執行率	99.9%							
	■令和7年度への繰越事業								
	・大糸川（峰山町赤坂）（令和7年9月完了予定） 45,323千円								
	成果・課題	河川施設の改修事業を実施することにより、浸水被害の解消・軽減、災害等の発生を未然防止に向け進捗を図ることができた。							

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	03 河川費	2,285千円		5,410千円	3,125千円	42.2 %		
	目	02 河川維持改良費					(参考)繰越予算額	課	土木課
	事業	02 河川改修事業（繰越）					5,410千円		
基本計画	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		主な財源	市債 河川整備事業債（合併特例債） 2,100千円					
目的	通水等に支障が生じている河川施設の改修を行い、浸水被害の解消・軽減、災害等の発生を未然に防止する。								
主要な事務・事業の概要	○河川改修 【継続】 ・大系川（峰山町赤坂） L=39m 河川改修			2,285千円					
						成果・課題 河川施設の改修事業を実施することにより、浸水被害の解消・軽減、災害等の発生を未然防止に向け進捗を図ることができた。			

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部	
	項	04 都市計画費	8,808千円		8,838千円	30千円	99.6 %			
	目	01 都市計画総務費					(参考)当初予算額	課	都市計画 ・ 建築住宅課	
	事業	50 都市計画総務一般経費					9,078千円			
基本計画		12 快適な都市空間の形成	主な財源	府補	土地利用規制対策費交付金				73千円	
				府委	都市計画基礎調査委託金				7,400千円	
目的	都市計画マスタープランを推進し、都市計画審議会の運営及び都市計画に係る事務を円滑に進める。									
主要な事務・事業の概要	○都市計画マスタープラン見直し業務等業務候補者選定経費		29千円		○光熱水費（久美浜一区街なみ 公園管理）					13千円
	プロポーザル審査会									
	・ 委員謝金 （1人、1回）		14千円		○都市計画関連各種協会負担金					63千円
	・ 費用弁償		15千円		・ 京都府都市計画協会					5千円
	○立地適正化計画等検討会議開催経費		50千円		・ 全国街路事業促進協議会					10千円
	立地適正化計画等検討会議				・ 近畿地方都市美協議会					10千円
	・ 委員謝金 （6人、1回）		34千円		・ 日本公園緑地協会					38千円
	・ 費用弁償		16千円							
	○都市計画基礎調査業務委託料		8,250千円							
	○職員旅費、有料道路通行料		301千円							
○参考図書購入等		102千円		成果・課題	○都市計画マスタープラン改定・立地適正化計画策定に向け、都市計画調査により都市における人口、産業、土地利用、交通など都市の状況を把握するとともに、立地適正化計画等検討会議において方向性等の検討を進めた。 ○都市計画に関する事務事業を円滑に行うことができた。					

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	04 都市計画費	1,280千円		1,299千円	19千円	98.5 %		
	目	02 下水道費					(参考)当初予算額	課	都市計画 ・ 建築住宅課
	事業	01 都市下水路等維持管理事業					1,434千円		
基本計画		12 快適な都市空間の形成		主な財源					
目的	災害に強いまちづくりを推進するため、都市下水路施設の維持管理を行い、住宅等への浸水被害を防止する。								
主要な事務・事業の概要	○都市下水路維持修繕工事（風呂川） 根継工 L=10m				998千円				
	○都市下水路維持管理経費 ・ 消耗品費、燃料代等 ・ 修繕料				282千円 17千円 265千円				
					成果・課題	○風呂川の維持工事により都市下水路の機能維持を図った。 ○都市下水路施設の適切な維持管理により市民生活の安全確保に寄与した。			

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部	
	項	04 都市計画費	92,459千円		92,500千円	41千円	99.9 %			
	目	03 都市公園費					(参考)当初予算額	課	都市計画 ・ 建築住宅課	
	事業	01 都市公園等維持整備事業					90,526千円			
基本計画		12 快適な都市空間の形成	主な財源	市債	過疎地域持続的発展特別事業債（過疎債）				27,000千円	
				市債	都市公園整備事業債（過疎債）				23,400千円	
目的		都市公園を適正に維持管理し、市民が快適で安全・安心に利用できるようにする。								
主要な事務・事業の概要	○八丁浜シーサイドパーク維持管理経費		31,251千円		○峰山途中ケ丘公園・峰山総合公園維持管理経費					61,208千円
	【所管：都市計画・建築住宅課】				【所管：生涯学習課】					
	・ 指定管理委託料		15,008千円		・ 指定管理委託料					44,812千円
	NPO法人網野スポーツクラブ（令和2年度～令和6年度）				（公財）京丹後市公園緑化事業団（令和3年度～令和7年度）					
	・ 小浜地区トイレ下水道接続工事				・ 修繕（峰山途中ケ丘公園：遊具、峰山総合公園：トイレ等）					2,190千円
	工事請負費、監理委託		10,436千円		・ 施設維持工事（峰山総合公園空調設備更新 ほか）					3,600千円
	その他（汚泥引抜、下水道加入分担金）		1,748千円		・ 備品購入費（峰山途中ケ丘公園陸上競技備品）					1,246千円
	・ 海浜地区西側トイレ下水道接続工事実施設計				・ 峰山途中ケ丘公園東側駐車場整備					
	工事設計委託		2,407千円		工事設計委託					7,807千円
	・ 修繕料（こども広場排水修繕）		1,652千円		用地購入（196㎡）					603千円
					登記委託					747千円
					【所管：都市計画・建築住宅課】					
					・ 用地賃借料（借上面積：1,995㎡）					203千円
	成果・課題	○都市公園の維持管理を適正に実施し、利用者の安全で安心な利用に資することができた。								
○トイレ下水道接続や、こども広場排水修繕、遊具修繕、空調更新などを実施し、利用者の安全性や利便性を確保した。										
○峰山途中ケ丘公園の駐車場関係用地を購入し設計等を行った。										
		(参考) 都市公園利用状況								
		施設名	利用者数							
		八丁浜シーサイドパーク	28,757人							
		八丁浜有料駐車場	7,803台							
		峰山途中ケ丘公園	22,370人							
		峰山総合公園	26,868人							

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	04 都市計画費	5,962千円		6,500千円	538千円	91.7 %		
	目	03 都市公園費					(参考)繰越予算額	課	都市計画 ・ 建築住宅課
	事業	01 都市公園等維持整備事業（繰越）					6,500千円		
基本計画	12 快適な都市空間の形成		主な財源	市債 都市公園整備事業債（合併特例債） 5,600千円					
目的	都市公園を適正に維持管理し、市民が快適で安全・安心に利用できるようにする。								
主要な事務・事業の概要	○峰山途中ヶ丘公園・峰山総合公園維持管理経費		5,962千円						
	【所管：生涯学習課】 ・ 峰山途中ヶ丘公園東側駐車場修正設計委託		5,962千円						
				成果・課題	東側駐車場整備のための修正設計を行い、詳細設計につなげた。				

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部	
	項	05 住宅費	6,272千円		6,281千円	9千円	99.8 %			
	目	01 住宅管理費					(参考)当初予算額	課	都市計画 ・ 建築住宅課	
	事業	02 空家等対策事業					9,588千円			
基本計画	14 安全でうるおいのある住環境の形成		主な財源	国補	社会資本整備総合交付金（1/2）				300千円	
				諸収入	相続財産清算人予納金返還金				598千円	
目的	空家等対策計画に基づく施策を推進し、市民の安全・安心の確保、生活環境の保全及び空家等の活用促進を図る。									
主要な事務・事業の概要	○空家等対策協議会開催経費			160千円	○老朽空家等除却費補助金（補助率：1/3）					600千円
	内容：空家等対策計画の改定、特定空家等の判断 ・ 委員報酬（13人、3回） ・ 費用弁償			152千円 8千円	・ 空家除却 200千円 × 3件 補助期間：令和3年度から（計画の改定に合わせ4年毎に検討・見直し） 倒壊の恐れのある空家等を減らすため、所有者等による危険空家の自発的な除却（解体）を支援する。					
主要な事務・事業の概要	○工事請負費			5,422千円	○事務経費					90千円
	特定空家等除却工事【略式代執行】（丹後町間人1戸）			4,949千円	・ 空家等基礎調査地図使用料、事務消耗品経費、旅費等					
	緊急安全措置（弥栄町外村1戸）			473千円						
					成果・課題	○空き家の有効活用や適切な管理を総合的に強化・推進するため、京丹後市空家等対策計画の見直しを行った。 ○特定空家の除却と管理不全空家の緊急安全措置等を実施し、倒壊等のおそれのある住宅の解消を図った。 ○条例及び計画に基づき、空家等の管理促進、活用促進、特定空家等の事前指導等を実施し、引き続き、空家増加の抑制を図っていく。				

予算科目目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部	
	項	05 住宅費	14,331千円		14,346千円	15千円	99.8 %			
	目	01 住宅管理費					(参考)当初予算額	課	都市計画 ・ 建築住宅課	
	事業	03 住宅・建築物耐震改修等事業					9,626千円			
基本計画		14 安全でうるおいのある住環境の形成		主な財源	国補	建築物耐震改修等事業費補助金（10/10、1/2）			6,250千円	
					府補	建築物耐震改修等事業費補助金（1/4）			4,025千円	
目的	昭和56年以前の旧耐震基準で建てられた木造住宅の耐震診断・耐震改修等を推進し、地震による建物等の倒壊から住民の生命・財産を守るとともに減災を図る。									
主要な事務・事業の概要	○木造住宅耐震改修等事業費補助金 13,000千円									
	・ 耐震改修									
	評点1.0以上	1,800千円	×	3件	5,400千円					
	評点0.7以上～1.0未満	1,200千円	×	4件	4,800千円					
	・ 簡易耐震改修	400千円	×	7件	2,800千円					
	○木造住宅耐震診断士派遣									
	・ 木造住宅耐震診断委託料	52千円	×	25件	1,300千円					
	○事務経費（職員旅費、事務消耗品費）				31千円					
					成果・課題	○耐震診断士派遣や耐震改修工事により、市民の安全・安心な住まい整備とともに安全確保を図ることができた。 ○耐震改修等について、制度周知を進め、引き続き旧耐震基準で建てられた木造住宅の耐震化を促進していく必要がある。				

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	05 住宅費	3,873千円		4,045千円	172千円	95.7 %		
	目	01 住宅管理費					(参考)当初予算額	課	都市計画 ・ 建築住宅課
	事業	50 住宅一般経費					5,453千円		
基本計画	14 安全でうるおいのある住環境の形成		主な財源	使用料 市営住宅使用料現年度分 3,607千円					
目的	住宅困窮者への住宅提供のため、市営住宅の入居募集及び既入居者の適切な管理事務を行う。								
主要な事務・事業の概要	○市営住宅入居者選考委員会開催経費		32千円		○事務経費 228千円				
	選考委員8人（うち報酬支払対象者7人）				・ 職員旅費、各種研修参加負担金、有料道路通行料 100千円				
	・ 委員報酬（7人、1回）		28千円		・ 消耗品費（事務用品、建築・公営住宅関係図書） 126千円				
	・ 委員費用弁償		4千円		・ 公用車修繕料 2千円				
	○会計年度任用職員任用経費（育休代替1人）		2,693千円		○公営住宅管理システム保守管理委託料 156千円				
					○使用料及び賃借料				
					・ 建築積算ソフトウェア・物価データ使用料 583千円				
					○備品購入費（積算システム用PC 1台） 181千円				
					成果・課題	市営住宅空家入居募集を6回行うとともに、特定公共賃貸住宅4戸及び定住促進住宅3戸を含む市営住宅254戸の入居管理と運営を行うことができた。			

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	05 住宅費	47,865千円		47,932千円	67千円	99.8 %		
	目	02 市営住宅費					(参考)当初予算額	課	都市計画 ・ 建築住宅課
	事業	01 市営住宅維持管理事業					55,761千円		
基本計画		14 安全でうるおいのある住環境の形成		主な財源	使用料	市営住宅使用料現年度分			8,974千円
目的		公営住宅ストック総合活用計画に基づく建替を推進するとともに、公営住宅と特定公共賃貸住宅を適正に維持管理し、良好な住宅の提供により生活の安定と社会福祉の増進を図る。			手数料	督促手数料			15千円
					手数料	市営住宅車庫証明手数料			2千円
					国補	社会資本整備総合交付金（1/2）			13,700千円
					市債	市営住宅解体事業債（公営住宅建設事業債）			19,800千円
主要な事務・事業の概要	○維持管理経費 13,439千円 ・ 消耗品費、修繕料、通信運搬費 8,577千円 ・ 手数料 1,247千円 官報掲載料、相続財産清算人予納金 （死亡による退去後相続人不存在住戸の残置物処分） し尿汲取、浄化槽清掃・法定検査、ごみ処理 ・ 保全管理経費 819千円 敷地の草刈り、害虫駆除、施設清掃、消防設備等の保守点検 ・ 土地借上料 2,796千円 成願寺団地、堤団地、和田野団地、芋野団地、松原団地、小浜団地				○市営住宅周枳団地建替（工事・監理・補償金） 33,903千円 ・ I 期解体工事（30戸の内20戸解体） 27,519千円 ・ 解体に伴う移転先住居改修等工事 3,721千円 ・ 解体工事等監理業務 1,947千円 ・ 解体に伴う入居者移転補償4戸 716千円				
					成果・課題	○公営住宅ストック総合活用計画に基づき、周枳団地建替に着手し、20戸の解体を行い、住宅の適正管理を図った。 ○市営住宅火災警報器更新工事を実施し、良好な住宅提供及び安全・安心な住環境の推進を図ることができた。			
○市営住宅火災警報器取替工事 523千円 奥大野団地、松田団地、周枳団地、山本団地、姫御前団地 （5団地30戸108基交換）									

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	05 住宅費	12,903千円		15,588千円	2,685千円	82.7 %		
	目	02 市営住宅費					(参考)繰越予算額	課	都市計画 ・ 建築住宅課
	事業	01 市営住宅維持管理事業（繰越）					15,588千円		
基本計画	14 安全でうるおいのある住環境の形成		主な財源	国補	社会資本整備総合交付金（1/2）			6,231千円	
				市債	市営住宅改修事業債（公営住宅建設事業債）			6,600千円	
目的	公営住宅ストック総合活用計画に基づく建替を推進するとともに、公営住宅と特定公共賃貸住宅を適正に維持管理し、良好な住宅の提供により生活の安定と社会福祉の増進を図る。								
主要な事務・事業の概要	○市営住宅周枳団地建替		12,903千円						
	・ 建築確認申請手数料		440千円						
	・ 工事設計委託料		12,463千円						
	周枳団地10戸新築・30戸解体の実施設計業務								

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	06 港湾費	2,725千円		2,742千円	17千円	99.3 %		
	目	01 港湾総務費					(参考)当初予算額	課	管理課
	事業	01 アメニティー久美浜管理事業					3,222千円		
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源	府委 アメニティー久美浜管理委託金 1,888千円					
目的	アメニティー久美浜公園を適正に管理し、市民及び観光客へ憩いの場を提供する。								
主要な事務・事業の概要	○維持管理費 412千円 ・消耗品費、光熱水費、トイレ修繕料等								
	○アメニティー久美浜公園管理委託料 2,313千円 ・除草作業、芝生管理、トイレ清掃等								
	<div>※アメニティー久美浜公園（全体面積：28,154.39㎡） 京都府と京丹後市が整備した施設を一体的に管理しているものであり、京都府施設の管理に係る経費については、京都府から委託金を受ける。 （面積内訳） 京都府 10,575.29㎡ 京丹後市 17,579.10㎡</div>							成果・課題	アメニティー久美浜公園の適正な管理により、市民や観光客へ憩いの場を提供することができた。

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部																																
	項	06 港湾費	1,667千円		1,672千円	5千円	99.7 %																																		
	目	01 港湾総務費					(参考)当初予算額																																		
	事業	50 港湾総務一般経費						1,672千円																																	
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源	府補 海岸漂着物地域対策推進事業補助金（10/10） 1,481千円																																					
目的	久美浜港湾の漂着物等の清掃業務を行い、港湾環境及び景観を保全する。																																								
主要な事務・事業の概要	○久美浜港湾清掃業務委託料 1,481千円																																								
	<table><tr><td>海岸名</td><td>委託先</td><td>回収量</td><td>金額</td></tr><tr><td rowspan="2">久美浜海岸</td><td>十楽区</td><td>1,080 kg</td><td>132千円</td></tr><tr><td>西本町区</td><td>910 kg</td><td>185千円</td></tr><tr><td rowspan="3">浦明神崎海岸</td><td>浦明区</td><td>6,130 kg</td><td>242千円</td></tr><tr><td>長柄区</td><td>970 kg</td><td>152千円</td></tr><tr><td>神崎区</td><td>2,280 kg</td><td>137千円</td></tr><tr><td rowspan="2">湊宮葛野海岸</td><td>葛野区</td><td>5,910 kg</td><td>283千円</td></tr><tr><td>湊宮区</td><td>5,220 kg</td><td>350千円</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>22,500 kg</td><td>1,481千円</td></tr></table>									海岸名	委託先	回収量	金額	久美浜海岸	十楽区	1,080 kg	132千円	西本町区	910 kg	185千円	浦明神崎海岸	浦明区	6,130 kg	242千円	長柄区	970 kg	152千円	神崎区	2,280 kg	137千円	湊宮葛野海岸	葛野区	5,910 kg	283千円	湊宮区	5,220 kg	350千円	合計		22,500 kg	1,481千円
	海岸名	委託先								回収量	金額																														
	久美浜海岸	十楽区								1,080 kg	132千円																														
		西本町区								910 kg	185千円																														
	浦明神崎海岸	浦明区								6,130 kg	242千円																														
		長柄区								970 kg	152千円																														
		神崎区								2,280 kg	137千円																														
	湊宮葛野海岸	葛野区								5,910 kg	283千円																														
		湊宮区								5,220 kg	350千円																														
合計		22,500 kg	1,481千円																																						
○除草作業委託料（十楽埋立地） 86千円																																									
○協会負担金 100千円																																									
・全国海岸協会負担金 30千円																																									
・京都府海岸協会負担金 20千円																																									
・日本港湾協会負担金 50千円																																									
成果・課題																																									
○京都府から受託した久美浜港湾内の清掃業務において、港湾に隣接している自治会等へ再委託し、港湾の環境保全を図ることができた。 ○豪雨時等に河川から港湾に流れ込む大量の漂着物等の堆積に対しても、引き続き、緊急対応ができるよう京都府に要望していく。																																									

予算科目	款	11 災害復旧費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	02 公共土木施設災害復旧費	33,927千円	40,781千円	6,854千円	83.1 %		
	目	01 公共土木施設災害復旧費				(参考)繰越予算額	課	土木課
	事業	01 公共土木施設災害復旧事業（繰越）				40,781千円		
基本計画	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		主な財源	国負 公共土木施設災害復旧事業費負担金（66.7/100）		21,178千円		
				市債 公共土木施設災害復旧事業債		10,500千円		
目的	令和5年7月豪雨、8月台風、9月豪雨により被災した公共土木施設（道路・河川）を早期に復旧することにより、道路の安全な通行の確保と河川の機能回復を図る。							
主要な事務・事業の概要	○公共土木施設災害復旧事業費		33,927千円					
			(金額単位：千円)					
	区分		補助災害復旧事業		単独災害復旧事業		合計	
			箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額
	工事請負費	道路	3	22,259			3	22,259
河川		2	11,668			2	11,668	
計		5	33,927			5	33,927	

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部		
	項	01 保健衛生費	30,137千円		30,187千円	50千円	99.8 %				
	目	07 環境衛生費					(参考)当初予算額	課	生活環境課		
	事業	08 海岸漂着物対策推進事業【再掲】					30,676千円				
基本計画		05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源	府補	きょうと地域連携交付金（環境保全事業）			10千円		
					府補	海岸漂着物地域対策推進事業補助金（8/10・10/10）			28,155千円		
目的	海岸における良好な景観及び環境の保全を図るため、京都府の補助事業を活用し、地区等に委託して海岸漂着物の回収及び処理を行うとともに、発生抑制対策（ソフト事業）を実施することで、海洋汚染及び海岸漂着物対策を推進する。										
主要な事務・事業の概要	○海岸漂着物処理手数料				19,208千円		○海岸漂着物発生抑制対策（ソフト事業）経費				225千円
	・海岸漂着物処理量				239.84t		環境保全ワークショップ（参加者数：12人）				
	○環境保全負担金				240千円		・講師謝金（1人）				10千円
	・市外の処理施設で処理する場合に必要な受入先自治体への負担金						・消耗品費				9千円
	○海岸漂着物回収処理委託料（地元区、地元団体）				10,444千円		海岸清掃及び環境学習				
	・市管理海岸分（6海岸）				3,877千円		・バス運転委託料（市内中学校1年生 259人対象）				118千円
	・府管理海岸分（11海岸）				6,567千円		啓発用物品等				
	区分（担当課）		海岸名称		・エコバッグ（200個）						88千円
	市管理海岸（観光振興課）		【久美浜】 蒲井海岸 【網 野】 琴引浜（掛津、遊） 【丹 後】 砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸								
	府管理海岸（観光振興課）		【久美浜】 箱石湊宮葛野海岸 【網 野】 浅茂川海岸、浜詰海岸、小浜海岸 【丹 後】 後ヶ浜海岸、上野平海岸（上野、平）、久僧海岸								
府管理海岸（管理課）		【丹 後】 上向下向海岸、此代海岸、尾和海岸、岩田海岸									
○海岸漂着物ボランティア清掃支援				20千円		成果・課題				○市内17海岸で海岸清掃を行い、景観保護と環境保全を行うことができた。 ○海岸ごみ拾いイベント等啓発事業の実施及び啓発教材の作成・活用により、海ごみ問題の現状や課題を知る機会を提供し、環境保全の意識醸成につながった。 ○事業継続と財源確保に向けて、引き続き、国及び府に対して支援を求めていく必要がある。	
・回収漂着物運搬委託料（4件）											

令和6年度 一般会計決算附属資料

上下水道部 主要な施策の成果

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	上下水道部
	項	01 保健衛生費	2,202千円		2,221千円	19千円	99.1 %		
	目	07 環境衛生費					(参考)当初予算額	課	経営企画整備課
	事業	03 浄化槽設置整備事業					2,443千円		
基本計画	16 きれいな水を循環させる上下水道の整備		主な財源	国補	循環型社会形成推進交付金（1/3）			650千円	
				府補	市町村上下水道経営基盤強化交付金（1/3）			734千円	
目的	浄化槽設置整備事業の対象区域において、浄化槽を設置する方に対して補助金を交付し、公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図る。								
主要な事務・事業の概要	○浄化槽設置整備事業費補助金		2,202千円						
				成果・課題	○浄化槽設置整備事業の対象区域において、浄化槽設置者に補助金を交付することにより、浄化槽の設置費用の負担軽減が図られ、水洗化を促進することができた。 ○同区域において、公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、浄化槽による水洗化の促進に対して、引き続き設置費用の負担軽減を図っていく。				

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	上下水道部
	項	01 保健衛生費	5,021千円		5,021千円	0千円	100.0 %		
	目	07 環境衛生費					(参考)当初予算額	課	経営企画整備課
	事業	05 水洗化推進支援事業					6,400千円		
基本計画		16 きれいな水を循環させる上下水道の整備		主な財源					
目的		既存住宅の新規排水設備工事を行う方に対して補助金を交付することにより、水洗化の促進及び地域経済の活性化を図る。							
主要な事務・事業の概要	○水洗化推進支援事業補助金				5,021千円				
〈内 訳〉									
		町 別		件 数					
		峰 山		3件					
		大 宮		12件					
		網 野		32件					
		合 計		47件					

予算科目目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	上下水道部	
	項	01 保健衛生費	693,691千円		1,063,291千円	369,600千円	65.2 %			
	目	09 水道費					(参考)当初予算額	課	経営企画整備課	
	事業	01 水道事業会計繰出金					1,068,304千円			
基本計画		16 きれいな水を循環させる上下水道の整備		主な財源	国補	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金		44,000千円		
					市債	水道事業一般会計出資債（合併特例債）		302,500千円		
目的		総務省から示される水道事業に対する繰出基準を参考に、水道事業会計に繰出金を支出するとともに、水融通を行うための施設整備等に対して出資を行い、同会計の経営の健全化を促進し、経営基盤の強化・安定化を図る。 急激な物価高騰の影響を受ける市民生活を支援するため、水道料金のうち、基本料金の負担軽減の措置として繰出金を支出する。								
主要な事務・事業の概要	○出資金			555,041千円		○水道事業会計繰出金			138,650千円	
	＜上水道統合事業への出資金＞									
	項 目		事業費	出 資 金						
	基準外	中野水系配水池更新整備事業	606,596千円	302,500千円						
	合 計		606,596千円	302,500千円						
	＜企業債元金償還への出資金＞									
	項 目		出 資 金							
	基準内	統合前簡易水道にかかる企業債 償還元金	174,539千円							
	基準外	過疎債 償還元金（交付税算入70%）	78,002千円							
	合 計		252,541千円							
参 考		繰越明許費等を除いた最終予算額		693,691千円						
		実質的な予算執行率		100.00 %						
■令和7年度への繰越事業：水道事業一般会計出資金（令和8年3月完了予定）										
項 目		事業費		出 資 金						
中野水系配水池更新整備事業		796,404千円		369,600千円						
成果・課題										

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	上下水道部
	項	01 保健衛生費	202,300千円		202,300千円	0千円	100.0 %		
	目	09 水道費					(参考)繰越予算額	課	経営企画整備課
	事業	01 水道事業会計繰出金（繰越）					202,300千円		
基本計画	16 きれいな水を循環させる上下水道の整備		主な財源	市債 水道事業一般会計出資債（合併特例債） 202,300千円					
目的	水融通を行うための施設整備に対して出資を行い、同会計の経営の健全化を促進し、経営基盤の強化・安定化を図る。								
主要な事務・事業の概要	○出資金 202,300千円								
	＜上水道統合事業への出資金＞								

予算科目目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	上下水道部			
	項	04 都市計画費	1,359,000千円		1,359,000千円	0千円	100.0 %					
	目	02 下水道費					(参考)当初予算額					
	事業	03 下水道事業会計繰出金					1,359,000千円	課	経営企画整備課			
基本計画		16 きれいな水を循環させる上下水道の整備		主な財源								
目的	総務省から示される下水道事業に対する繰出基準を参考に、下水道事業会計に繰出金を支出することにより、同会計の経営の健全化を促進し、経営基盤の強化・安定化を図る。											
主要な事務・事業の概要	○出資金		353,800千円		○下水道事業会計繰出金					1,005,200千円		
	基準内	下水道事業債 償還元金		97,385千円		基準内					分流式下水道等に要する経費	601,642千円
		児童手当		948千円							高資本費対策に要する経費	176,332千円
		小 計		98,333千円							下水道事業債 償還利子	9,121千円
	基準外	下水道事業債 償還元金		255,467千円		基準外					児童手当	1,310千円
		小 計		255,467千円							雨水処理に要する経費	50,886千円
	合 計		353,800千円		小 計					839,291千円		
					基準外					下水道事業債 償還利子	463千円	
				施設維持管理費						165,446千円		
				小 計						165,909千円		
合 計				合 計					1,005,200千円			

令和6年度 一般会計決算附属資料

農業委員会事務局 主要な施策の成果

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	(農業委員会事務局)																				
	項	01 農業費	13,056千円		13,136千円	80千円	99.3 %																						
	目	01 農業委員会費					(参考)当初予算額	課	農業委員会事務局																				
	事業	02 農業委員会活動事業					13,809千円																						
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府負 農地利用最適化交付金 4,246千円																									
目的		農地法に基づく許可等に関する事務を行うとともに、農地等の利用の最適化に関する市長への意見提出や推進活動を行う。																											
主要な事務・事業の概要	<p>農地法に基づく許可の審査等を行うとともに、全農地利用状況調査、農地利用意向調査を行った。</p> <p>○委員報酬（農業委員19人・農地利用最適化推進委員32人） 10,949千円</p> <p>・農業委員報酬 4,709千円</p> <p>（会長311千円/年・職務代理267千円/年・委員243千円/年）</p> <p>・農地利用最適化推進委員報酬（195千円/年） 6,240千円</p> <p>○農業委員会活動経費（費用弁償、共済費、消耗品費ほか） 858千円</p> <p>○農業委員会だより発行経費（年3回 11・1・3月全戸配付） 575千円</p> <p>○京都府農業会議会費 674千円</p> <p>◎主な活動</p> <table><tr><th>活動内容</th><th>開催回数</th><th>備考</th></tr><tr><td>定例会</td><td>12回</td><td>毎月</td></tr><tr><td>運営委員会・連絡調整会議ほか</td><td>20回</td><td>随時</td></tr><tr><td>全農地利用状況調査</td><td>随時</td><td>8月重点実施</td></tr><tr><td>町別地区定例会</td><td>65回</td><td>毎月</td></tr></table> <p>※農業委員会等に関する法律第38条第1項に基づく、農地等の利用の最適化の推進に関する施策についての意見書提出（10月25日）</p>			活動内容	開催回数	備考	定例会	12回	毎月	運営委員会・連絡調整会議ほか	20回	随時	全農地利用状況調査	随時	8月重点実施	町別地区定例会	65回	毎月	◎農地法等に基づく許可申請等の状況										
				活動内容	開催回数	備考																							
定例会	12回	毎月																											
運営委員会・連絡調整会議ほか	20回	随時																											
全農地利用状況調査	随時	8月重点実施																											
町別地区定例会	65回	毎月																											
		<table><tr><th>申請等の種類</th><th>件数等</th></tr><tr><td>3条申請（農地取得、賃貸借）</td><td>84件</td></tr><tr><td>4条申請（農地転用、届出）</td><td>3件</td></tr><tr><td>5条申請（農地転用）</td><td>30件</td></tr><tr><td>農地転用事業計画変更</td><td>2件</td></tr><tr><td>農地の形状変更届</td><td>12件</td></tr><tr><td>転用事実の照会に係る回答（法務局）</td><td>144件</td></tr><tr><td>非農地判断</td><td>574筆 20.1ha</td></tr><tr><td>基盤強化法、機構法による契約の要請</td><td>3,119筆 317.0ha</td></tr><tr><td>3条の3第1項の規定による届出（相続等の権利移動）</td><td>412件</td></tr></table>								申請等の種類	件数等	3条申請（農地取得、賃貸借）	84件	4条申請（農地転用、届出）	3件	5条申請（農地転用）	30件	農地転用事業計画変更	2件	農地の形状変更届	12件	転用事実の照会に係る回答（法務局）	144件	非農地判断	574筆 20.1ha	基盤強化法、機構法による契約の要請	3,119筆 317.0ha	3条の3第1項の規定による届出（相続等の権利移動）	412件
申請等の種類	件数等																												
3条申請（農地取得、賃貸借）	84件																												
4条申請（農地転用、届出）	3件																												
5条申請（農地転用）	30件																												
農地転用事業計画変更	2件																												
農地の形状変更届	12件																												
転用事実の照会に係る回答（法務局）	144件																												
非農地判断	574筆 20.1ha																												
基盤強化法、機構法による契約の要請	3,119筆 317.0ha																												
3条の3第1項の規定による届出（相続等の権利移動）	412件																												
成果・課題	<p>○農地法に基づいた各種申請について、現地調査を行い適正な許可業務ができた。</p> <p>○地域計画策定に向け、市農業振興課と連携し、集落の話し合い活動や中間管理事業の活用を図ることができた。</p>																												

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	(農業委員会事務局)	
	項	01 農業費	2,044千円		2,153千円	109千円	94.9 %			
	目	01 農業委員会費					(参考)当初予算額	課	農業委員会事務局	
	事業	03 農業者年金事務					1,993千円			
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	諸収入 農業者年金事務委託金 1,160千円						
目的	農業者年金の加入推進、農業者年金加入者及び受給権者の資格管理等の事務を行う。									
主要な事務・事業の概要	○農業者年金の裁定請求、加入推進、受給者の資格管理等に関する事務費				○年金資格及び保険料・給付関係書類の処理状況					
	2,044千円				(令和6年4月～令和7年3月)					
	・会計年度任用職員任用経費（報酬、社会保険料等）		1,867千円		種類	通常加入申込書	2件			
	1人 上半期分			政策支援加入申込書		1件				
	・旅費、費用弁償		13千円			経営移譲年金裁定請求書	0件			
	職員旅費		13千円			特例付加年金裁定請求書	0件			
	・需用費		164千円			老齢年金裁定請求書	2件			
	消耗品費（事務用品）		99千円			死亡届	32件			
	燃料費（ガソリン代）		33千円			現況届	197件			
	印刷製本費（農業委員会だより）		32千円							
					成果・課題	○農業者年金加入者及び受給者の資格管理事務を行い、農業者年金制度が適切に運用できた。				
						○農業者への上乗せ年金制度であり、農業者の老後生活のために引き続き加入を推進していく。				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	(農業委員会事務局)														
	項	01 農業費	2,808千円		2,894千円	86千円	97.0 %																
	目	01 農業委員会費					(参考)当初予算額	課	農業委員会事務局														
	事業	04 機構集積支援事業					2,647千円																
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補 機構集積支援事業費補助金 893千円																			
目的	農地制度の円滑な推進を図るため、農地利用状況調査及び農地利用意向調査等の農地の利用調整事務を行う。																						
主要な事務・事業の概要	○遊休農地の利用状況調査等に係る経費		2,808千円		○遊休農地の利用意向調査の状況（令和6年4月～令和7年3月）																		
	・会計年度任用職員任用経費（報酬、社会保険料等） 1人 下半期分		1,968千円		・利用意向調査の発出件数 105件 回答のあった件数 92件 回答率 87.6% （回答内訳）																		
	・旅費		26千円		<table><tr><td>回答内容</td><td>筆数</td></tr><tr><td>農地中間管理事業を利用</td><td>39筆</td></tr><tr><td>自ら耕作して貰う人又は売却先を探す</td><td>24筆</td></tr><tr><td>自ら耕作する</td><td>11筆</td></tr><tr><td>農地利用を行う意思がない</td><td>18筆</td></tr><tr><td>その他（耕作・管理をしている など）</td><td>47筆</td></tr></table>					回答内容	筆数	農地中間管理事業を利用	39筆	自ら耕作して貰う人又は売却先を探す	24筆	自ら耕作する	11筆	農地利用を行う意思がない	18筆	その他（耕作・管理をしている など）	47筆		
	回答内容	筆数																					
	農地中間管理事業を利用	39筆																					
	自ら耕作して貰う人又は売却先を探す	24筆																					
	自ら耕作する	11筆																					
農地利用を行う意思がない	18筆																						
その他（耕作・管理をしている など）	47筆																						
職員旅費 2千円 費用弁償 24千円																							
・需用費		371千円																					
事務用品（図面コピー等ほか） 294千円 印刷製本費（農業委員会だより） 77千円																							
・通信費（切手代金）		3千円																					
・農地基本台帳システム保守委託料		440千円		成果・課題	○農業者の高齢化や減少、鳥獣被害の増加等により遊休農地が増える中で、農地法に基づいて、農地の利用状況調査や利用意向調査を実施し、農地の保全を図った。 ○今後も農業者の高齢化・減少が進むことが予測される中で、引き続き農地の利用状況調査や利用調整活動に取り組み、遊休農地の解消に努めていく必要がある。																		

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	(農業委員会事務局)
	項	01 農業費	139千円		152千円	13千円	91.4 %		
	目	01 農業委員会費					(参考)当初予算額	課	農業委員会事務局
	事業	50 農業委員会一般経費					188千円		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源						
目的		農業委員会事務局の事務等に要する経費							
主要な事務・事業の概要	○公用車維持管理経費（2台） ・ガソリン代、修繕費		139千円 139千円						
				成果・課題	農業委員会事務局事務を適切に実施するとともに、公用車の効率的な維持管理ができた。				